

論文

メディア・オーケストレーション電子教科書の開発 (3) 『ドイツ』

金子邦秀[†]

要旨：本研究の目的は、文字や映像がさまざまな階層構造でリンクされいろいろな機能が埋め込まれた生徒・教師両者に簡単に使用可能な中等段階の社会系メディア・オーケストレーション電子教科書の開発を試みることにある。

具体的に開発した電子教科書教材ソフト『ドイツ』は、小邦分立の状態から現在にいたるまで地方色豊かで、かつ EU の中心であるドイツを取り上げている。その内容構成において4つの地理的区分で学習するものとした。方法面では、コンピュータを用いて OS フリーで相互に互換性のある、教室でなじみのある教科書的な教材ソフトの開発を行うこととした。内容面と方法面の研究目的を具体化して開発したソフトについては、開発技法を含め、公開することで、普及をはかろうとした。

目次

1. はじめに
2. 電子教科書教材ソフト『ドイツ』の基本的な教材設計
 2. 1. システム設計及び各ページ設計のポイント
 2. 2. 各ページ設計
 2. 3. 各ページのイメージ
 2. 4. 電子教科書『ドイツ』のページを構成するスクリプト
 2. 5. データ設計のポイント
3. 電子教科書単元ソフト『ドイツ』の具体的な教材設計
 3. 1. 『ドイツ』の基本的な構想
4. 電子教科書単元ソフト『ドイツ』開発のねらい
5. 「他国理解」を通して世界遺産～文化遺産～生活遺産までを学習させる意図
 5. 1. 到達目標
 5. 2. 単元全体で獲得される主要な概念的知識
6. メディアオーケストレーション電子教科書単元ソフト『ドイツ』を用いた学習指導案
 6. 1. 単元名／単元目標／単元の全体構成
7. 電子教科書各単元の考察
 7. 1. 1-1 ドイツの概要
 7. 2. 2-2 ドイツの概要
 7. 3. 2-1 ドイツ東部の歴史と文化－移住／移民／離散／還流／合流したドイツ人
 7. 4. 2-2 ドイツ東部の歴史と文化－ヒトラーとナチス

[†]同志社大学社会学部教授

*2013年7月1日受付, 2013年7月2日掲載決定

- 7. 5. 2-3 ドイツ東部の歴史と文化-ポツダム/ベルリン/ドレスデン/博物館島/マイセン
- 7. 6. 3-1 ドイツ西部の歴史と文化-ドイツかフランスか アルザス・ロレーヌ地方
- 7. 7. 3-2 ドイツ西部の歴史と文化-ライン川/ケルン/フランクフルト
- 7. 8. 4-1 ドイツ南部の歴史と文化-ミュンヘン/オクトーバーフェスト/クリスマス
- 7. 9. 4-2 ドイツ南部の歴史と文化-ロマンチック街道と宮殿/城塞/城壁都市 (1)
ヴェルツブルク/マリエンブルク/ローテンブルク
- 7. 10. 4-3 ドイツ南部の歴史と文化-ロマンチック街道と城壁都市 (2)
ニュルンベルク/ノイシュバンシュタイン城
- 7. 11. 5-1 ドイツ北部の歴史と文化-ハンザ同盟/ゴスラー/リューベック/ハンブルク
- 7. 12. 5-2 ドイツ北部の歴史と文化-メルヘン街道/ハーメルン/プレーメン/グリム兄弟
- 7. 13. 6 ドイツの世界遺産から生活文化まで~問題点を考える~
- 8. おわりに 成果と課題
 - 8. 1. 内容面の成果と課題

1. はじめに

本研究の目的は、社会系のメディア・オーケストレーション電子教科書の開発を、中等教育段階の社会科及び地理歴史科または総合的な学習で使用可能な大単元の作成を通じて試みることにある。

「メディア・オーケストレーション」という用語は本研究者の造語である。その意味するところは、文字や映像がさまざまな階層構造でリンクされ、同時に、文字拡大機能や本文読み上げ機能などのコンピュータ自体にそなわっているユニバーサルデザインとも合わさることで、紙媒体の教科書にはできない、電子教科書独自の機能を発揮することを意味している。

かつて中学校と高等学校に設置されていた教科である社会科は、地理歴史科と公民科に分化し、3つの別個の社会系教科として実施され、大学においても別個の教科教育法が必修として求められている。しかし、本研究者の、基本的なスタンスとしては、こうした社会系の教科のあり方は、学習する生徒の側に過大な期待をし負担を要求するものであり、実態として、社会科と、地理歴史科、公民科は、生徒にとっては別物として意識されざるをえないものとなっている。

ところで、かつての社会科は、主として地理において空間的（地理的）認識を育て、同じく歴史において時間的（歴史的）認識を育て、さらに公民（政治・経済・社会）において普遍的（政治・経済・社会的）認識を育て、これを教科として統合することで、人間と人間が形成した社会を総合的に認識できる教科であることとその結果これを学んだ生徒が民主的な国家・社会の形成者になることが期待されてきた。その意味では、高校における総合的な学習の登場は、戦後に登場した、小学校第1学年から高等学校第1学年までの10年間の総合的な初期社会科への先祖返りの感がなきにしもあらずではあるが、現実的な分化社会科をはじめ諸教科を再度総合しコア・カリキュラムとして位置

づけし直し、積極的に活用して行くことが大切である。しかし、教科の分化どころか、科目分化を当然とし、それを前提とした教科の枠の中では、再度社会認識教育の中核としてこれら科目を統合する具体的な方途がしめされないかぎり、現状を改善することは難しいといわざるをえない。

そこで、本研究においては、上記の、中等学校段階の社会系教科および総合的な学習の課題に答え、なおかつ、中学校・高等学校の十分というにはほど遠いコンピュータ関連施設の環境などを念頭に置き、直接的な研究目的と具体的な取り組みとを以下の3点とした。

研究目的1) 内容面では、中学校社会科及び高等学校地理歴史科の応用単元または総合的な学習の中の1つのテーマとして、他国(外国)についての歴史および地理に基礎をおきながらも公民、ときにはさらに他教科の視点をも導入し、総合的な他国(外国)の歴史・地理学習の可能な総合的な学習の内容構成を行う。というのは、元々、本研究は、内容的には、前の中学校社会科学学習指導要領の地理的分野において、世界から2~3の国または地域を選択して学習するという地理の中核的な内容をもとに、それを一方においては地理・歴史・公民の3分野の総合的な内容に編成し直すことを提唱するとともに、あわせて、グローバルな視点を養うための原点となる「他国理解」の新たな可能性を提起することにあつたからである。本研究もその発展系に位置づく。

具体的な取り組みとしては、平成22年度から平成25年度にまたがる、科学研究費の助成をうけて、中学校用教材ソフトの開発に取り組んできた。研究2年目までにはそのパイロット的な電子教科書の大単元として『ドイツの世界遺産～歴史遺産～生活文化<ドイツの東部/西部/南部/北部を巡る>』の一部を開発し、すでに「メディアオーケストレーション電子教科書の開発(1)『ドイツ』」「メディアオーケストレーション電子教科書の開発(2)『ドイツ』」という2つの論文において中間的成果を公開した。

メディアオーケストレーション電子教科書『ドイツの世界遺産～歴史遺産～生活文化<ドイツの東部/西部/南部/北部を巡る>』(以下『ドイツ』と略称する)は、グローバルな「他国理解」教材ソフトシリーズの第3弾として開発され、『ニュージーランド』及び『フランス』につぐものである。

『ドイツ』は、内容面では、ヨーロッパの中で最大の言語人口1億人を数え、東西統一後EUにおいても大きな存在感を示しているドイツを取り上げることにした。ドイツは、小邦分立の状態から今日の空間をしめるまで独自の歴史をあゆんできた。連邦政府に大統領と首相がいるが、同時に、州と特別な市にはそれぞれ大統領や首相がおり政治的にも独立性が高い。また、中央集権的とされるフランスとは同じヨーロッパの国でありながら対照的であり、中等段階で学習する「他国」としてふさわしいと考えた。また地方色豊かなドイツについて学習を行うには、その内容構成においてその点も考慮する

必要がある。

研究目的 2) 方法面では、コンピュータを用いて OS フリーで相互に互換性のある教材を開発することで、Windows でも Mac でも、また少々古いシステムを用いている場合でも、使用可能なソフトの開発を行うこととした。また、教材ソフトの操作は中学生・高校生そして教師にとって極めて簡単であることを旨とし、指定個所のクリックのみですべてができるよう簡便さを心がけた。

具体的な取り組みとしては、かつて開発した教材ソフト『ニュージーランド』や『フランス』と同様に、基本的には Mac にバンドルされているテキスト・エディット 1.7.1. (Windows のメモ帳に相当) を使用し、その閲覧 (教授・学習) には Safari 6.0.4. などを使用することとした。Windows では Internet Explorer を使用した。このことで、開発される電子教科書の相互互換性と中高のコンピュータでの使用可能性を担保しようとした。

研究目的 3) 内容面と方法面の研究目的を具体化したものとして教材ソフトを開発する。同時に、この種の教材ソフトになじみのない教師にとって、教材の理解をはかるとともに、ソフトの全体をそのまま使用するだけでなく、地理、歴史、及び、公民のそれぞれの授業で主要な関連個所のみを使用することで、通常の授業に組み込んで部分的に集中使用することもしてもらうこともできる教材ソフトの開発に努めた。また、このソフトに興味を持ちながらも、同様のソフトの開発をすすめるまでの時間や余裕のない教師が、一部分だけでも改造したり開発したりすることを可能にしたいとの思いを抱いたときの可能性を開くという意味から、開発したソフトについては、開発技法や HTML などを含め、公開することで、普及をはかろうとした。

電子教科書教材ソフト『ドイツ』は、教師、生徒いずれにとっても慣れ親しんでいる中学校や高等学校の教科書によく似たインターフェイスをもつ。もっとも、今回のソフトはドイツを学習するので、最初の画面のイメージはドイツ国旗の色をもとにした。もっとも、表紙以外は、文字や資料を読みやすくするため、同色系の淡色を使用した。また、先述したごとく、開発されたソフトは、基本的には、クリック 1 つで操作ができ、コンピュータそれ自体についての習熟はほとんど必要とされない。

2. 電子教科書教材ソフト『ドイツ』の基本的な教材設計

2.1. システム設計及び各ページ設計のポイント

教材設計にあたり、本研究では、開発の機器としては以下のものを用いた。1) CP 本体として MacBook Air (MacOS 10.7.5) を用いた。2) 周辺機器として、スキャナー／プリンター複合機 Epson GT-X 900, プリンター Canon ip 4300, カメラ Fujifilm FinePix V

10, Canon Ixy 505 を用いた。

ソフト開発にあたり、HTML 作成にはテキスト・エディット (Windows であれば、メモ帳に相当)、教材閲覧には Safari 6.0.4 (Windows であれば、Internet Explorer や Fire Fox などに相当) を用いた。また、バンドルされている iPhoto のほか、Word 2011, Excell 2011, 『読んでココ』なども使用した。

開発された教材は一応コンピュータ内でファイルの形で完結しているものとした。というのは、中学校及び高等学校のコンピュータには外部有害情報へのアクセス防止ソフトなどが組み込まれ、必要なデータにアクセスができないこと、また、多数の生徒がアクセスしようとする回線の容量をオーバーしてしまいフリーズしてしまうことも多々生じているからである。この意味では、インターネット教材は将来の課題として依然として残っていると見える。また教材の普及には、画像などでかなりの容量を必要とすることからかつての CD にかえてメモリー・スティックで提供することにした。写真は基本的に筆者が撮影したものであり著作権の制約をうけない。参考あるいは引用した画像や文献にはすべて出典を明記した。

2.2. 各ページ設計

タイトル		
「調査／探求／読解／考察しよう」 「*小見出し」 「本文に関する発問」 〈資料や解答とのリンク機能〉	「タイトル」 「*見出し」 「本文」 〈内容の概略的な説明〉	「写真・図表・地図・資料(統計・年表等を含む)」〈拡大機能〉
「目次へ まえのページへ つぎのページへ」〈移動のためのボタン〉		

図 各ページの基本スタイル

各ページの基本設計は前図に模式的に示されている。

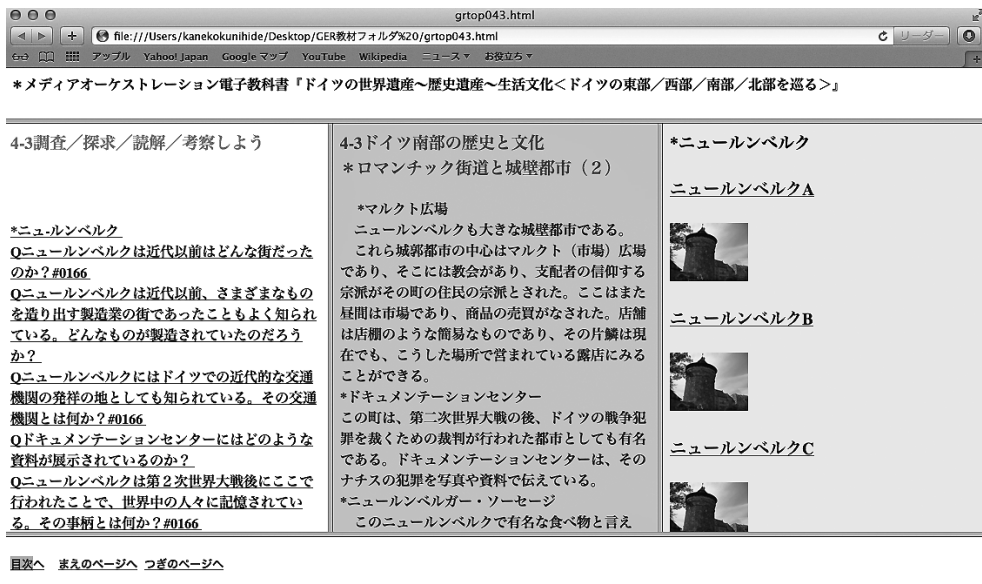
- 1) の「タイトル」はすべてのページに共通に掲げられる標題である。
- 2) の「調査／探求／読解／考察しよう」は各ページとも 2~4 の小見出しでまとめられた数個の発問が示されている。答えは、本文に示されているものとそうでないものがある。発問をクリックすると答えがこの 2) のウィンドウにでてくる。「戻る」をクリックすると元へ戻る。
- 3) の「本文」は文字通り本文であり、「タイトル」と「サブタイトル」に関わる内容が簡潔に説明される。この本文は (すべてではないが) 2) の「調べよう・考えよう」の答えを提供し、ヒントを与える。
- 4) の「写真・図表・地図・資料」は、2) の「調査／探求／読解／考察しよう」の答えを提供し、ヒントを与える。また、3) の「本文」に関わる写真・図表・地図・資料を提供することで具体的なイメージや情報を提供する。また、それ自体が発問を伴っ

て、2)の「調査／探求／読解／考察しよう」と同等の役割を果たすこともある。なお、この4)の「写真・図表・地図・資料」は、コンピュータの画面上の大きさの制約があり、ページ上に示されているのはタイトルと小アイコンである。小アイコンはそれぞれをクリックすると4)のウィンドウいっぱいになり小アイコンのもとになった写真・図表・地図の拡大した画像が示され、読み取りを容易にするよう設計した。読み取りが終わり「戻る」をクリックすれば元の画面に戻る。

5)の「目次へ まえのページへ つぎの〇〇へ」は移動のためのボタンが配置されている。なお、「つぎの〇〇へ」をクリックすると次のページがまえのページと少しずれて表示され、あたかも、教科書のページが重なっているかのような視覚効果がある。「まえのページへ」も同様な効果をもたせてある。

2.3. 各ページのイメージ

各ページのイメージがどのようなものか、すべてを示すことは紙数の関係でできない。そこで、ここでは、「4-3 ドイツ南部の歴史と文化*ロマンチック街道と城壁都市(2)」を、この電子教科書『ドイツ』のページの一般的な構成とイメージを見ていただくために図版として示しておきたい。



図表 電子教科書「4-3 ドイツ南部の歴史と文化*ロマンチック街道と城壁都市」のページのイメージ

2.4. 電子教科書『ドイツ』のページを構成するスクリプト（「4-3 ドイツ南部の歴史と文化*ロマンチック街道と城壁都市」のスクリプトを例に）

改めて実際の画面の実際を図表電子教科書「4-3 ドイツ南部の歴史と文化*ロマンチ

ック街道と城壁都市」として示しておいた。この画面が電子教科書の基本的なページの実物のイメージである。

「4-3 ドイツ南部の歴史と文化*ロマンチック街道と城壁都市」自体の SCRIPT は以下の通りであり、画面の5つの部分を統合したものとなっている。

```
[<HTML>
<HEAD>
<TITLE> </TITLE>
<FRAMESET rows = "10%,80%,10%">
<FRAME SRC = "grjou043.html" name = "jou">
<FRAMESET cols = "33%,33%,33%">
<FRAME SRC = "grsa043.html" name = "sa">
<FRAME SRC = "grchu043.html" name = "chu">
<FRAME SRC = "gryu043.html" name = "yu">
</FRAMESET>
<FRAME SRC = "grge043.html" name = "ge">
</FRAMESET>
</HTML>]
```

上欄の「*メディアオーケストレーション電子教科書『ドイツの世界遺産～歴史遺産～生活文化(ドイツの東部/西部/南部/北部を巡る)』」は毎ページ共通にグリーン色で示されるもので、本シリーズのねらいを端的に示している。SCRIPT では、以下のようにになっている。

```
[<HTML>
<HEAD>
<TITLE> </TITLE>
</HEAD>
<STYLE type = "text/css">
<!--
BODY{background-color:#FFFFFF}
H1{back-ground-color:#FFFFFF}
H4{color:#006600}
-->
```

</STYLE>

<BODY> <H4> *メディアオーケストレーション電子教科書『ドイツの世界遺産～歴史遺産～生活文化<ドイツの東部/西部/南部/北部を巡る>』 </H4> </BODY>

次に、左欄は「1-1 調査/探求/読解/考察しよう」であり、そのスクリプトは以下のようにになっている。

[<HTML>

<HEAD>

<TITLE> </TITLE>

</HEAD>

<STYLE type="text/css">

<!--

BODY{background-color:#FFFFFF}

H1{back-ground-color:#FFFFFF}

H3{color:#00FFFF}-->

H4{color:#000000}-->

</STYLE>

<BODY>

<H3> 4-3調査/探求/読解/考察しよう </H3>

<H4>

 *ニュールンベルク

 Q ニュールンベルクは近代以前はどんな街だったのか? #0166

 Q ニュールンベルクは近代以前、さまざまなものを造り出す製造業の街であったこともよく知られている。どんなものが製造されていたのだろうか?

 Q ニュールンベルクはドイツでの近代的な交通機関の発祥の地としても知られている。その交通機関とは何か? #0166

 Q ドキュメンテーションセンターにはどのような資料が展示されているのか?

 Q ニュールンベルクは第2次世界大戦後にここで行われたことで、世界中の人々に記憶されている。その事柄とは何か? #0166

 *ニュールンベルガー・ソーセージ

 Q ドイツで最も一般的な肉料理といえば? #0434

 Q 豚肉でもっとも値段が高い部位は? #0434

〈BR〉 Q 最も一般的な豚肉料理といえば? #0434

〈BR〉 Q 他に有名な豚肉料理といえば? #0434

〈BR〉 Q ニュールンベルンガー・ソーセージはどんな風に出されるか? #0095

〈BR〉 * ノイシュヴァンシュタイン城

〈BR〉 Q ドイツ南部の観光地として旅行社のパンフレットなどにも登場するノイシュヴァンシュタイン城は、ディズニースタイルのシンデレラ城のモデルとも言われる。しかしこの美しい城は、世界遺産等に指定されていない。それはなぜか?

〈BR〉 Q ノイシュバンシュタイン城の内部はどうなっているのか? #0169

〈BR〉 Q ルートヴィヒ2世がワーグナーを援助してつくらせた歌劇は? #0170

〈BR〉 Q ノイシュバンシュタイン城の資金を提供したとされている人物は? #0170

〈BR〉 Q ルートヴィヒ2世が、ノイシュバンシュタイン城にとどまらなかったのはなぜか? #0171

〈/A〉 〈/H4〉 〈/BODY〉

〈/HTML〉」

さらに、中央欄は電子教科書の本文である。そのスクリプトは以下の通りである。

「〈HTML〉

〈HEAD〉

〈TITLE〉 〈/TITLE〉

〈/HEAD〉

〈STYLE type="text/css"〉

〈!--

BODY{background-color:#FFC0CB}

H1{back-ground-color:#}

H3{color:#FF0000}

H4{color:#990000}-->

〈/STYLE〉

〈BODY〉

〈H3〉 4-3 ドイツ南部の歴史と文化 〈BR〉 * ロマンチック街道と城壁都市 (2) 〈/H3〉

〈H4〉

* マルクト広場

〈BR〉 ニュールンベルクも大きな城壁都市である。

〈BR〉 これら城郭都市の中心はマルクト (市場) 広場であり、そこには教会があり、支

配者の信仰する宗派がその町の住民の宗派とされた。ここはまた昼間は市場であり、商品の売買がなされた。店舗は店棚のような簡易なものであり、その片鱗は現在でも、こうした場所で営まれている露店にみることができる。〈BR〉

*ドキュメンテーションセンター

〈BR〉この町は、第二次世界大戦の後、ドイツの戦争犯罪を裁くための裁判が行われた都市としても有名である。ドキュメンテーションセンターは、そのナチスの犯罪を写真や資料で伝えている。〈BR〉

*ニュールンベルガー・ソーセージ

〈BR〉このニュールンベルクで有名な食べ物と言えば、ニュールンベルガー・ソーセージである。細身のソーセージは、焼かれて、何本かのまとまりが一人前として客に供される。

〈BR〉ちなみに、ドイツを旅行すると、ホテルの朝食でも、また、広場の露天商の店棚などでもたくさんのソーセージを目にすることになる。〈BR〉

*デインケンスビュール

〈BR〉ロマンチック街道をヴァイルツブルクから南へと進んでいくと、街道沿いにはデインケンスビュールがある。城壁の中には、美しい木組みの建物が建ち並んでいる。〈BR〉

*ノイシュバンシュタイン城

〈BR〉ロマンチック街道の行き着く先、スイスにほどこかいところに、ノイシュバンシュタイン城がある。「白鳥の城」と呼ばれるだけあって、中世の王子様王女様が今にもそこから顔をのぞかせるような白亜の城である。どこかで見たことのあるようなおとぎの城、この城は、しかし、古城ではない。ルートビッヒが中世のお城をイメージして近代に造らせた城である。しかも、王は、音楽家ワーグナーに入れ込んでいた。そこで、城の中には、ワーグナーの歌曲の場面に取材したいくつもの場面が再現されていて、一種のテーマパークなのである。玉座がおかれた広間は音楽会のためのコンサートホールでもあったが、観客席はなく玉座がそれにあたる。つまり王様専用の音楽室なのである。城の反対には同じ王によって建てられた城が見える。王はこのほかにもお城をつくり、それが財政破綻を招くことに成り、幽閉される。そして、幽閉中、近くの湖に付き添いの医者とともに出かけ、2人ながら水死した。その原因は未だに不明のままである。

〈/H4〉

〈/BODY〉」

続けて、画面の右欄は、中央欄の本文を補足・拡大し、左欄の Q&A に必要な資料を



提供する欄であり、具体的には、地図や年表、図表、写真、また各種の文字情報が小アイコンや語句として提供されるようになっている。そのスクリプトは以下の通りである。

図小アイコン（ボタンの役割をする）

```
[<HEAD>
<TITLE> </TITLE>
</HEAD>
<STYLE type="text/css">
<!--
BODY{background-color:#FFFFE0}
H1{back-ground-color:#FFFF00}
-->
</STYLE>
<BODY>
<H3> *ニュールンベルク </H3> <BR>
<A HREF="gryu 0430001.html"> <H4> ニュールンベルク A </H4> <IMG SRC="ニュールンベルク A.jpg" WIDTH=90 HIGHT=90 alt="ニュールンベルク A"> </A> <BR>
<A HREF="gryu 0430002.html"> <H4> ニュールンベルク B </H4> <IMG SRC="ニュールンベルク A.jpg" WIDTH=90 HIGHT=90 alt="ニュールンベルク B"> </A> <BR>
<A HREF="gryu 0430003.html"> <H4> ニュールンベルク C </H4> <IMG SRC="ニュールンベルク A.jpg" WIDTH=90 HIGHT=90 alt="ニュールンベルク C"> </A> <BR>
<A HREF="gryu 0430004.html"> <H4> ニュールンベルク D </H4> <IMG SRC="ニュールンベルク A.jpg" WIDTH=90 HIGHT=90 alt="ニュールンベルク D"> </A> <BR>
<A HREF="gryu 0430005.html"> <H4> ニュールンベルク E </H4> <IMG SRC="ニュールンベルク A.jpg" WIDTH=90 HIGHT=90 alt="ニュールンベルク"> </A> <BR>
<H3> *マルクト広場 </H3> <BR>
<A HREF="gryu 0430101.html"> <H4> マルクト広場 A </H4> <IMG SRC="マルクト広場 A.jpg" WIDTH=90 HIGHT=90 alt="マルクト広場 A"> </A> <BR>
<A HREF="gryu 0430102.html"> <H4> マルクト広場 B </H4> <IMG SRC="マルクト広場 B.jpg" WIDTH=90 HIGHT=90 alt="マルクト広場 B"> </A> <BR>
<A HREF="gryu 0430103.html"> <H4> マルクト広場 C </H4> <IMG SRC="マルクト広場 C.jpg" WIDTH=90 HIGHT=90 alt="マルクト広場 C"> </A> <BR>
```

 <H4> マルクト広場 D </H4>

 <H4> マルクト広場 E </H4>

<H3> *ドキュメンテーションセンター </H3>

 <H4> ドキュメンテーションセンター A </H4>

 <H4> ドキュメンテーションセンター B </H4>

<H3> *ニュールンベルガー・ソーセージ </H3>

 <H4> ニュールンベルガー・ソーセージ </H4>

<H3> *デインケンスビュール </H3>

 <H4> デインケンスビュール A </H4>

 <H4> デインケンスビュール B </H4>

 <H4> デインケンスビュール C </H4>

 <H4> デインケンスビュール D </H4>

 <H4> デインケンスビュール E </H4>

<H3> *ノイシュヴァンシュタイン城 </H3>

 <H4> ノイシュバンシュタイン城 A </H4> <IMG SRC="ノイシュバンシュタイン城 A.jpg" WIDTH=90 HIGHT=90 alt="ニュールンベルク

```
A” </A> <BR>
<A HREF="gryu 0430602.html"> <H4> ノイシュバンシュタイン城 B </H4> <IMG SRC
="ノイシュバンシュタイン城 B.jpg" WIDTH=90 HIGHT=90 alt="ニュールンベルク
A” </A> <BR>
</BODY>」
```

ここで、例えば、「ノイシュバンシュタイン城 A」をクリックすると、この写真が右欄いっぱいには拡大され、その景観等もよく見ることができる。しかし、通常は、紙媒体の教科書の挿絵よろしくそのタイトルとそれをイメージさせる先の小アイコンのみが画面では提示されている。



図 ノイシュヴァンシュタイン城 A (写真・金子邦秀撮影)

写真を見終わった生徒（教師）は、「元へ戻る」をクリックすれば、最初の画面に戻ることができる。

最後に、電子教科書の画面の下には、「目次へ」「まえのページへ」「つぎのページ」へ、といった電子教科書のページ様の画面ををめくるための道具が用意されている。そのスクリプトは以下の通りである。

```
「<HTML>
<HEAD> <TITLE> 南 3 下 </TITLE> </HEAD>
<STYLE type="text/css">
```

```

<!--
  BODY{background-color : #FFFFFF}
  H4{background-color : #FFFFFF}
  -->
</STYLE>
<BODY> <PRE> <H4> <A HREF="grtop001.html" target="_blank"> 目次へ </A> <A
HREF="grtop042.html" target="_blank"> まえのページへ </A> <A HREF="grtop051.
html" target="_blank"> つぎのページへ </A> </H4> </PRE>
</BODY>
</HTML>」

```

「つぎのページへ」をクリックするとつぎのページがまえのページとほんの少しずれた形で示される。視覚的には本のページが重なっているように見える効果がある。まえのページに戻りたいときには、「まえのページへ」、さらに、全体の目次へ戻りたいときには、「目次へ」をクリックしさえすればよいのである。

2.5. データ設計のポイント

2.5.1. 全体的なデータ設計

この教材ソフト『ドイツ』は、全体として、1) 中学校社会科あるいは高等学校地理歴史科／公民科の学習のまとめとして主題学習的に使用する、2) 中学校および高等学校の総合的な学習の時間の一部として使用する、さらには、3) 高等学校地理歴史科／公民科を一通り学んだか、現に学びつつある生徒の中で発展的な学習を希望する生徒に自学自習、または調べ学習の課題のひとつとして提供する、4) 中学校社会科及び高等学校地理歴史科／公民科の教員が各自の指導計画を建てる以前の教材研究の一環として視聴し各自の授業構成の参考に供しそのうえでこの全部または一部を授業で使用する、といったさまざまな位置付けが可能である。

この教材ソフト『ドイツ』は、また、同種の教材を自作しようとする教師にとっては、総合性に配慮されているので、全体を参考に他の国または地域について類似した教材を、コンピュータに基づき、あるいは、コンピュータに基づかないで作成する事例を提供する。また、使用している教科書が、総合性のない部分強調型の場合、何をどう補ったらよいかのヒントがえられるものとなっている。

また、電子教科書単元ソフト『ドイツ』は、この論文では学習指導案『ドイツ』としてその内容構成を示している。電子教科書の内容とこの学習指導案は完全に対応している。この教材を元にほぼそれに即した授業展開が可能である。もちろん、電子教科書単

元ソフト『ドイツ』を部分的に利用して行う授業、『ドイツ』をさらに発展・拡大した授業など、その使用の可能性は開かれている。

2.5.2. 各ページの教材設計

この教材ソフト『ドイツ』では、赤色系の背景にした「本文」は学習内容を概観し概括し、基本的な事実的知識や用語を提供する。タイトルは赤字で強調され、本文は赤茶色で表示されるようにした。うすい灰色を背景にした「調査／探求／読解／考察しよう」は「本文」の内容にほぼ対応したいくつかのタイトルにまとめられた発問群を提供することで、本文の内容を確認したり、本文にない内容を付加したり、内容の拡大と深化を通じて事実的知識に加え、一般化や法則など概念的知識へと高めていくものとなっている。うすい黄色を背景にした「写真・図表」は、本文や発問、さらには答えやその説明について具体的なイメージや理解を与える。同じ欄の「地図・資料」は、本文や発問、さらには答えやその説明について空間的・時間的な位置付けを与える。「写真・図表・地図・資料」は、各種のデータの読み取りと内容との関連付けとから、一般化や概念さらには法則に対して裏付け（根拠）を提供するようになっている。

3. 電子教科書単元ソフト『ドイツ』の具体的な教材設計

3.1. 『ドイツ』の基本的な構想

1) 第1に、電子教科書単元ソフト『ドイツ』の学習は、地理や歴史の学習内容を基本としながらも、あえて世界史と地理に限定せず、公民の学習内容内容をも加えた。地理、歴史、及び公民、これら3つの領域の間のバランスをとることで、日本の生徒たちには他国（外国）についてのグローバルで多面的、多角的な理解をはかった。グローバル教育としての「他国理解」を具体的に例示したものとなっている。

基本は地理（空間）的な認識や歴史（時間）的な認識であるが、あわせて公民（普遍）的な認識を生徒たちに獲得させるものとして構想した。すなわち、総合的な社会系の認識形成が目指された。

2) 第2に、『ドイツ』の学習は、一見、ローカルな一国の問題や課題を取り上げているように見えるが、ドイツの問題や課題は歴史、地理、政治、経済、社会、文化などいずれを視点として取り上げても、それらはグローバルな問題や課題と相互に関連し、相互に依存しており不可分なものとしてあるのだという、「グローバル」な見方・考え方を生徒たちに獲得させるものとして構想した。

3) 第3に、他国（外国）でありかつ地方色が豊かなドイツとそこに生きる人々は、差異をもっているが同時に共通点や類似性ももっていることを生徒たちに発見させよう

としている。このため、かつての研究や学習でとられていた領域別かつ網羅的な構成をとらず、重点化、焦点化をはかった。すなわち、日本からの世界遺産や歴史遺産さらには生活文化を体験する「ツアー客」になったように重点的に学習できるものとした。ドイツ全体の概観のあとは、東部、西部、南部、北部とドイツの国土の4つの区分に沿って、ドイツの主要な世界文化遺産や歴史遺産を巡り、その途上で生活文化の一端に触れるよう教材構成された内容を学習することで、コンピュータの中でドイツ国内と一部旧ドイツ領（現在はフランス領）の4つの地域旅行を疑似体験できる教材ソフト／指導書を開発することにした。

4) 第4に、3) でもふれたように、内容的には世界遺産から生活文化の学習が中心となる。その意図は、保護・保全すべき文化や遺産は、決して世界遺産だけではなく、生活にかかわる文化や遺産もあること、そして世界遺産から生活遺産まで文化遺産や自然遺産としてさらには危機遺産として、どの国や地域にも存在していることに生徒たちの目を開かせようとした。そのために、ドイツの東西南北を巡っての学習のあとに、ドイツの抱える課題や取り組みについて考える内容を配置した。

4. 電子教科書単元ソフト『ドイツ』開発のねらい

『ドイツ』のねらいは大きくわけて内容面と方法面とに分けられる。

内容面のねらいは、以下の2点である。

1) 社会科本来の総合的性格をもった教材開発を行うことである。そのことは、すでに小・高で始まっている社会科の廃止につながる解体・分化の動向に警鐘を鳴らし、総合性をもった社会科の内容とその枠組みの提示、内容への分析的なアプローチ能力の獲得がいかにして可能であるかを示すことでもある。

2) 中等教育段階の社会科及び高等学校の地理歴史科／公民科あるいは総合的な学習にあった、グローバルな問題や課題を考える機会を与えることである。グローバル教育はかつてから取り組まれてきた国際理解教育をその中に包括するものである。だからといって、いきなりグローバルな認識が育成できるものとはいえない。そこで、グローバルな認識につながる国際理解の場として、国際理解教育の原点でもあった他国（外国）理解からスタートしてグローバルな認識のゴールを目指すことはできないかと考えた。それは、他国（外国）が一国だけで成り立っているのではなく、当該国にとっての（日本を含むこともありうる）他国（外国）との結び付きにおいて成り立っていることを認識させることである。

方法面のねらいは、以下の2点である。

1) OS を問わない教材ソフトを開発することである。OS としては、代表的なものとして

して Windows (Win) と Macintosh (Mac) がある。主流は Win OS であるが、教材開発上、Mac は操作性その他で扱いやすい。このため、過去の先行研究においても開発は Mac で行い動作確認を Win でもおこない、そのことによって開発された教材ソフトの汎用性を担保する根拠としてきた。今回の教材開発も基本的にはこの延長上にある。しかし、OS 自体がどんどん変化し、同時に対応したソフトも変化している。この点では、教材ソフトはいったん開発されたらそれで終わりということにはならず、たえず更新をもとめられる宿命を負っているともいえよう。そこで、当該時点で OS フリーな教材を開発することが不可避なのである。

2) モデル的な電子教科書単元ソフトを開発することである。モデル的な電子教科書単元ソフトというとき大きく2つのねらいがこめられている。1つには、開発された電子教科書ソフトはそれ自体として教材として使用可能なものが求められるということである。現場の教師にとってとにかく1度使ってみようという意欲につながる魅力のある電子教科書単元ソフトを開発することが不可欠である。また、教師もさることながら、主たる教材である教科書に慣れ親しんできた中学校・高等学校の生徒にとって、違和感をもたないインターフェースをもっていることも必要なことである。そして、一般的な授業において使用可能であるためには、年間計画にそのまま組み込める教材を開発することが求められる。2つには、意欲ある現場の教師にとって、既成の教材ソフトをそれぞれの指導にうまく活用することに加えて、各自がそれぞれの学校や生徒の実情に配慮した教材ソフトを開発したいという意欲を抱くのは当然のことであろう。しかし、そこに立ちはだかる問題はといえば、市販の教材ソフトの場合完成度が高すぎてとてもそれを自作できないし開発に費やす時間も経費も見出せないのが現状である。そこで、本研究のモデル的な電子教科書単元ソフトでは、主要な（そのまま使える）スクリプトも開示すること、研究に協力してくれる教師にモデル的な電子教科書単元ソフトのメモリースティックを提供し追試や改善・改良のための協力を求めることも行い、一部の方からは貴重なご意見をいただくことができた。

5. 「他国理解」を通して世界遺産～文化遺産～ 生活遺産までを学習させる意図

ここで、ぜひとも、論及しておきたいのは、開発されている「他国理解」のための教材ソフトの共通目標である。

本論文で報告する電子教科書ソフト『ドイツ』は、「他国理解」を通して世界遺産～文化遺産～生活遺産までを学習させる意図を持った、一連の教材開発の成果に位置づいている。すなわち、本教材は、これまでも課題とされてきたグローバル教育の教材開発

のあり方の1つを例示する試みである。このため、実際の教材ソフト『ドイツ』とそれに付随した指導案では各小単元に分散して配当をし、かつ、ドイツの地域・事象・人物・事件などの事実的知識に応じて、取り扱われる概念レベルも様々なものとなっているが、それらは、以下に示すより一般的で包括的な概念的知識に位置づけ直すことが可能なものとなっていることである。逆に言えば、ドイツを事例にしてこれらの一般的で包括的な概念的知識を獲得すれば、その知識は、他の「他国理解」の場面に遭遇したとき生徒たちが有効な分析手段として利用可能なものとしてこのソフトを通じた学習を通じて獲得が期待されているものである。

そこで、次に各単元の学習を通じて獲得される到達目標（個別的知識から導かれる概括的知識）と教材ソフト全体で獲得される主要な概念的知識（上記の概念のうち、より普遍性が高いと考えられる概念的知識）を示しておくことにする。

5. 1. 到達目標（個別的知識から導かれる概括的知識）

12の各単元を通して獲得される「ドイツ」に関する一般的／概括的な知識を目標の形として示すと、以下ようになる。これらは、すでに個別「ドイツ」に関しての見方・考え方をふまえながらも、「他国理解」のための一段上の一般的／概括的な知識のものとなっている。すなわち、「ドイツ」という固有名詞（固有対象）をこえたレベルの知識となっている。

1-a. ある国や地域の地理的特質は、その国や地域の位置、国土や地域とその形状、地形、歴史的な経緯、中心都市などによって示される。

1-b. ある国や地域の政治や社会は、そこで生じたかあるいは持ち込まれた政治的および社会的な理念を、その国にあわせていかに実現していくかにかかっている。

1-c. ある国や地域には、固有の地理（自然）的条件を基盤に、歴史的条件、政治／経済／社会的条件が生み出した文化遺産があり、世界遺産に指定されていることもある。

2-a. ある国から他の国に出入国する場合には、一般的には出入国審査が行われるが、それらを相互に免除している場合もある。

2-b. ある国や地域は、一般的に独自の通貨を発行しており、ある国や地域から他の国や地域に出入国する場合には、両替が必要であるが、共通の通貨を用いることでその障壁をなくしている国や地域がある。

3-a. ある国や地域は、貿易や観光で立国している。

3-b. ある国や地域は、その場所独自の食文化や、特産品をもっている。

3-c. ある国や地域は、その地を会場とする年間行事などで、世界的に有名である。

4-a. ある国や地域は、その風土を活かした植物を栽培し、その加工品を生産している。

4-b. ある国や地域には、古代の遺跡や遺物が残され、文化財となっている。

- 4-c. ある国や地域には、中世の遺跡や遺物が残され、文化財となっている。
- 4-d. ある国や地域では、その地を象徴するような芸術が生まれた。
- 4-e. ある国や地域では、ある人々が差別や迫害、虐殺の対象とされた。
- 4-f. ある国や地域では、その地を象徴するような伝説が残されている。
- 4-g. ある国や地域は、有名な歴史的事件の現場となった。
- 5-a. ある国や地域には、特定の文化遺産が集中して存在する場合がある。
- 5-b. ある国や地域の文化遺産は、いくつもの時代にわたってつくられた。
- 5-c. ある国や地域では、特定の歴史的イベントや出来事で活躍した人物が存在した。
- 6-a. ある国や地域は、その地を戦場とする作戦などで、世界的に有名である。
- 6-b. ある国や地域は、その場所独自の食文化や、特産品をもっている。
- 6-c. ある国や地域の文化遺産は、時代毎に異なる用途や目的で使用された。
- 6-e. ある国や地域の文化遺産は、それを保護・保全する活動を必要としている。
- 7-a. ある国や地域の食文化は、他の国や地域へと伝播する。
- 7-b. ある国や地域は、大航海時代、世界と結びつけられた。
- 7-c. ある国や地域では、今日では犯罪とされる行為が合法とされていた。
- 7-d. ある国や地域では、そこに移住してきた祖先の文化の継承や、独自の祭礼が行われる。
- 7-e. ある国や地域には、用途など不明な遺跡や遺物が残されていることがある。
- 8-a. ある国や地域には、その場所で、最高の権威を象徴する建造物が造られた。
- 8-b. ある国や地域を代表する建造物では、歴史的なことが執り行われることがあった。
- 8-c. ある国や地域では、圧政的な支配者に対して、革命（反乱）がおこることがあった。
- 9-a. ある国や地域では、その中心都市をコアにした交通網が整備されている。
- 9-b. ある国や地域では、ある時代の支配者の記念碑的な建造物がみられる。
- 10-a. ある国や地域では、各時代、各地域に世界遺産があるところと、1つだけのところ、さらにはまったくない所もある。
- 10-b. ある国や地域の世界遺産には、文化遺産、自然遺産、そして複合遺産がある。
- 10-c. ある国や地域の世界遺産には、負の遺産がある。
- 10-d. ある国や地域には、世界遺産への登録を待っている暫定遺産がある。
- 10-e. ある国や地域には、現実の生活を優先したために世界遺産の指定を取り消されたものがある。
- 10-f. ある国や地域には、そのままでは種々の理由で維持が難しく、保全・保護を必要としている危機遺産がある。

10-g. ある国や地域には、世界遺産だけでなく、国や地域にとって重要な文化財、伝統的建物保存地区、遺跡、近代化遺産、伝統芸能・方言、大衆文化など、価値のある文化遺産がある。

5. 2. 単元全体で獲得される主要な概念的知識（上記の概念のうち、より普遍性が高いと考えられる概念的知識）

さらに一連の研究において、「他国理解」に関わるより普遍性の高い概念の獲得がめざされており、これらは、各シリーズ共通の普遍性を高めた概念である。

◎ある国や地域には、固有の地理（自然）的条件を基盤に、歴史的条件、政治／経済／社会的条件が生み出した文化遺産があり、世界遺産に指定されていることもある。

◎ある国や地域は、その場所独自の食文化や、特産品をもっている。

◎ある国や地域の文化遺産は、時代毎に異なる用途や目的で使用された。

◎ある国や地域の世界遺産には、文化遺産、自然遺産、そして複合遺産がある。

◎ある国や地域の世界遺産には、負の遺産、暫定遺産、危機遺産がある。

◎ある国や地域には、世界遺産だけでなく、国や地域にとって重要な文化財、伝統的建物保存地区、遺跡、近代化遺産、伝統芸能・方言、大衆文化など、価値のある文化遺産がある。

6. メディアオーケストレーション電子教科書単元ソフト『ドイツ』を用いた学習指導案

6. 1. 単元名／単元目標／単元の全体構成

(1) 単元『ドイツの世界遺産～歴史遺産～生活文化（ドイツの東部／西部／南部／北部を巡る）』

(2) 単元目標

ドイツについて、『ドイツの世界遺産～歴史遺産～生活文化（ドイツの東部／西部／南部／北部を巡る）』を活用した学習を通じて、以下の点についての目標を達成する。

〔態度・意欲に関する目標〕 この授業および教材ソフトで喚起された興味・関心をもとにインターネットを用いて検索し、図書館などでドイツについて調べるようになる。旅行のガイドブック、新聞の広告あるいは旅行代理店のパンフレットなどを参考に、各自で「私の（グループで計画させる場合には、私たちの、となる）ドイツ・バーチャル旅行」と名付けた模擬海外旅行を計画できるようになる。

〔方法・技能に関する目標〕 紙媒体またはコンピュータ画像ソフトとして提供される、

ドイツの各地域についての発問（コンピュータ・ソフトおよび学習指導案では「調査／探求／読解／考察しよう」）をもとに、「本文」「写真・図表・地図・資料」からの事実やデータの読み取り，また発問にたいする予想（仮説）をたてることができる。

[知識・理解に関する目標] 紙媒体またはコンピュータ画像ソフトを活用して，ドイツの各地域についての事実に知識や理解を獲得し（学習指導案の応答／説明／作業），それらに関連した社会系の概念や用語（学習指導案の概念）を獲得する。また，（世界遺産から大衆文化遺産までの）文化遺産に関する一般化や概念化を行うことができる（学習指導案の到達目標）。

(3) 単元の全体構成概略（全 X 時間＝時間は学校の実情にあわせ，適宜でよい）

0. 授業の進め方（コンピュータの基本的な操作の仕方）
 - 1～1 ドイツの概要
 - 1～2 ドイツの概要
 - 2～1 ドイツ東部の歴史と文化
 - 2～2 ドイツ東部の歴史と文化
 - 2～3 ドイツ東部の歴史と文化
 - 3～1 ドイツ西部の歴史と文化
 - 3～2 ドイツ西部の歴史と文化
 - 4～1 ドイツ南部の歴史と文化
 - 4～2 ドイツ南部の歴史と文化
 - 4～3 ドイツ南部の歴史と文化
 - 5～1 ドイツ東部の歴史と文化
 - 5～2 ドイツ東部の歴史と文化
- 6 ドイツ～学習のまとめ～

7. 電子教科書各単元の考察

電子教科書の各単元を以下にしめし，その上で，考察を加えて行きたい。提示されるものは以下の通りである。

- (1) パソコンの画面中央に示される本文
- (2) パソコンの画面左側に示される発問
- (3) パソコンの画面左側に示される発問をクリックした時にハイパーリンクで表示される答え
- (4) パソコン画面左側に示される発問をクリックした時にハイパーリンクで表示される答えに関連した用語や概念

- (5) パソコンの画面右側に示される表題を伴った画像・写真・地図などの映像資料（クリックすると拡大され見やすくなり、「戻る」をクリックすれば元の大きさに戻る）の出典
- (6) パソコンの画面右側に示される表題のみの項目をクリックしたときに、あらわれる年表、抜粋資料、画像とそれにときどき伴っている発問と答え
- (7) 資料出典
- (8) 各ページのねらい、内容のポイント、内容の補足、留意点など

7.1. 1-1 ドイツの概要

(1)～(6)

1-1 ドイツの概要－国土／地形／街道／気候／食材			
<p>ドイツの国土の面積は約35万7千平方キロメートルである。ドイツの人口は約8240万人である。「ドイツ」という言葉自体は何からきているのか。ラテン語に対しての「民衆語」（テオディクス）である。現在、標準ドイツ語とされているものはもともとどこ言葉だったのか。ドイツ北部のハノーバー辺りで話される言葉である。さまざまな方言が用いられている。</p> <p>ドイツの河川の流れている方向は大雑把に言うと南から北である。例外はドナウ川である。</p> <p>ドイツの気候は、その国土全体が、日本より北にあるが、暖流のおかげで、比較的温暖である。</p> <p>ドイツの春の特徴は、桜が咲く。日本の桜と違うのは八重桜が主体で濃いピンクの花が咲き、サクランボをたくさん付ける。ドイツの夏の特徴は、梅雨はないこと。最近では30度を超えることも在るが、夏の平均気温は平野部で18度、南部で20度。緯度の関係で夏の間は昼がかなり長く夏時間が設けられている。ドイツの秋の特徴は、たいいてい黄色い葉ばかりの単色。ブドウの収穫が行われる。ドイツの冬の特徴は、日照時間も短く雨や雪の日が多い。自宅前の道路は午前7時までには雪かきをおこななければならない。</p> <p>ドイツの飲物では、何といっても、ビールとワインがその代表である。</p> <p>ドイツの食べ物となるとポークとポテト、もっとも、ジャガイモの歴史は新しく、伝統的には各町や村にかならずあったといわれるパン屋が毎朝早く焼きあげるパンが伝統的に食されてきた。地域毎にいろいろなパンがある。日本では小型のものしか見かけないブリッツェルは大きく塩味とマッチしておいしい。</p>			
発問 Q	資料	引き出したい答え A.	概念
*ドイツの国土		*ドイツの国土	
Q ドイツの地形は？北部、中部、南部でどうなっているか？#0117	11. 1.	A 北部は低地。／中部は丘陵地帯。／南部はアルプス山脈。#0117	国土 地形
Q ドイツの主な河川は？北部、西部、南部でどうなっているか？#0117	11. 2.	A 北部はエルベ川。／西部はライン川。／南部はドナウ川。	河川
Q 13世紀半ば、神聖ローマ帝国の中で、ハプスブルク家の勢力はどんなものだったのだろうか？#0019	11. 3.	A 13世紀半ば、神聖ローマ帝国の中で、ハプスブルク家の勢力はそれほどおおきなものではなかった。#0019	神聖ローマ帝国
Q 18世紀の中欧の地図によると、現在のドイツやその周辺地域はどのような状態だったのか？#0020	11. 4.	A 現在のドイツやその周辺地域は多くの領土に分かれていた。#0020	領土
Q ドイツでは○○街道と名付けられた街道がたくさん在る。それはなぜか？#0281	11. 5.	A ドイツの面積は日本とよく似ているが、国土のほとんどが平地なため、たくさん街道が発達した。#0281	街道
*ドイツの気候		*ドイツの気候	
Q ドイツの気候は、日本で言うとどこと似ているのか？#0311	11. 6.	A ドイツは緯度的にいうと北海道と同じかやや北にあり、気温的に似ている。#0311	気候
*ドイツの食材		*ドイツの食材	
Q ドイツの代表的な食材のひとつであるジャガイモ。何種類くらいあるのか？#0088	11. 7.	A 約130種類。そのうち、90種類が食用、残りが飼料用やアルコールの原料となる。	食材 ジャガイモ

Q ドイツの代表的なジャガイモ料理は何か？#0088	11. 8.	A ジャガイモスープ, プレート・カルト ツフル。	料理
Q ドイツにおけるジャガイモの定着を一気に促進したのはどんな事件か？#0090	11. 9.	A ジャガイモの定着を一気に促進したのは 1770 年代の大飢饉である。#0090	大飢饉

(7) 【資料】 11. 1. 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008, p.16
 11. 2. 同上。11. 3. 13 世紀半ばのハプスブルク家の勢力範囲図。11. 4 18 世紀中欧の地図。
 11. 5. 早川東三 ロマンティック街道 早川東三・工藤幹巳編著『ドイツを知るための 60 章』明石書店 2001 pp.54-57。11. 6. 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB
 パブリッシング 2008, p.324。11. 7. 南直人『世界の食文化 18 ドイツ』農山漁村文化協会
 2003 pp.121-123。11. 8. 同上。11. 9. 南直人『世界の食文化 18 ドイツ』農山漁村文化協会
 2003 pp.117-121。【Q&A】（【資料】と同じ／省略）

(8) ドイツの学習の最初のこのページでは、以下のようにドイツ全体に関わる内容がおさえられる。

- 1) ドイツの国名は民衆語ということから由来している。
- 2) ドイツの国土の面積は約 36 万平方メートルである。
- 3) ドイツの人口は約 8240 万人である。
- 4) ドイツの緯度は高いが暖流のおかげで比較的温暖である。
- 5) ドイツの国土の要素としての平坦な地形、たくさんの緩やかな河川がある。
- 6) ドイツは 13 世紀, 18 世紀には現在と異なる国土の様子を示していた。
- 7) ドイツの平坦な国土は道路網を発達させた。
- 8) ドイツの冷涼な気候にジャガイモは適した。
- 9) ドイツでジャガイモが普及したのは飢饉を契機とした。
- 10) ドイツではいろいろなジャガイモ料理が工夫された。
- 11) ドイツの代表的な飲料はビールとワインである。
- 12) ドイツではプリッツェルは大型のパン, 日本ではプリッツェルは小型の菓子である。

7.2. 1-2 ドイツの概要

(1)～(6)

1-2 ドイツの概要－ドイツの国旗／国歌／祝日／文学

ドイツの国旗は「黒・赤・金」の三色旗である。この三色は、1817 年には使用されていた。ドイツの民族意識に目覚めた学生たちが作り出したものである。学生たちは、古い帝国の紋章の色彩と解放戦争のリュートゾフ義勇軍の制服の色から、黒、赤、金の三色を選び、ドイツの政治・経済・文化の統合の象徴とした。

しかし、1871 年成立した第二帝政では、違う色が用いられた。また、ナチスが政権を取っていた時期には異なるデザインが国旗とされたこともあった。

発問 SQ	資料	引き出したい答え A.	概念
<p>ドイツで国歌は1922年8月憲法記念日にヴァイマル共和国大統領エーベルトが国歌にすると宣言した「ドイツの歌」がそれである。しかし、この国歌の歌詞をめぐる議論がある。</p> <p>ドイツにも国民の祝日があるが、年によって日が変わる祝日が多い。</p> <p>ドイツ文学が本格的に確立するのは17世紀の30年戦争以後と言われる。18世紀に「シュツウム・ウント・ドラック」(疾風怒濤)という運動が起こった。</p>			
<p>*ドイツの国旗</p> <p>Q 1871年成立したドイツ帝国(第二帝政)は「黒・白・赤」の三色旗を国旗に採用した。これは何を意味していたのだろうか? #0121</p> <p>Q ナチスのときは国旗はどうなったのか? #0121</p>	1201	<p>*ドイツの国旗</p> <p>A これは黒・白=プロイセン+赤=北ドイツを意味する国旗であった。#0121</p> <p>A ハーケンクロイツが国旗とされた。現在ハーケンクロイツを使用すると罰せられる。#0121</p>	国旗/ドイツ帝国 ナチス
<p>*ドイツの国歌</p> <p>Q 「ドイツの歌」が現在でもなお論争の対象となっている。それはなぜか? #0120</p>	1202	<p>*ドイツの国歌</p> <p>A 第1節の最初の章句を「世界に冠たるドイツ」と訳すことができ、大ドイツ主義を吐露したものと、読むこともできるためである。また2節は女性差別があるとして3番しか歌われない。#0120</p>	国歌
<p>*ドイツの祝日</p> <p>Q ドイツにはどんな祝日があるのか、特徴は?</p>	1203	<p>*ドイツの祝日</p> <p>A ドイツにはいくつかの祝日がある。ドイツ全体で共通の休日は少ない。ドイツでは州毎に祝日が異なっている。ドイツでは毎年移動する祝日が多い。</p>	祝日
<p>*ドイツの文学</p> <p>Q 18世紀の「シュツウム・ウント・ドラック(疾風怒濤)」の頂点に立ったゲーテの作品と言えば何か? #0134</p>		<p>*ドイツの文学</p> <p>A 『若きヴェルテルの悩み』である。#0134</p>	文学/ゲーテ

(7) 【資料】 #1201 ドイツの国旗。#1202 ドイツの国歌 (<http://ja.wikipedia.org/wiki/ドイツの歌> 2012/5/25)。#1203 国民の祝日 小塩節『ドイツのことばと文化事典』講談社1997 pp.19-22。【Q&A】 #0121 原田一美 事例研究 I 国旗・国歌 若尾祐司・井上茂子編『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011 pp.247-249。#0120 原田一美 事例研究 I 国旗・国歌 若尾祐司・井上茂子編『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011 pp.249-251。#0134 (黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008, p.322。

(8) ドイツの学習の2番目のこのページでは、以下のようにドイツの国旗・国歌・祝日・文学に関わる内容がおさえられる。

- 1) ドイツの国旗は「黒・赤・金」の三色旗である。
- 2) ドイツでは、ナチスの時代、ナチスの旗ハーケンクロイツが用いられた。
- 3) ドイツでは、現在、ハーケンクロイツを使用すると罰せられる。
- 4) ドイツは国歌を持っている。
- 5) ドイツの国歌は問題のある歌詞を除く3番だけが歌われる。
- 6) ドイツ全体で共通の休日は少ない。
- 7) ドイツでは州毎に祝日が異なっている。

8) ドイツを代表する文学者にゲーテがいる。

7.3. 2-1 ドイツ東部の歴史と文化—移住／移民／離散／還流／合流したドイツ人

(1)～(6)

2-1 ドイツ東部の歴史と文化—移住／移民／離散／還流／合流したドイツ人			
<p>ドイツの人々の遠い祖先は、現在のドイツにはじめから居住していたのではありません。みなさんは「ゲルマン民族の大移動」ということを学習したことがあるでしょう。このゲルマン民族が現在のドイツのあたりに定住してドイツ人の祖先と成りました。</p> <p>ドイツの地で定着したドイツ人たちの人口は、その後、増加しました。そして、今度は、逆に、ドイツからロシアや東欧に移住をしていき、そこにドイツ人の入植地をつくっていきました。他の民族と接し、辺境ともよばれたこれらの場所のいくつかには騎士団が入植した場所もいくつかありました。</p> <p>新大陸に、アメリカ合衆国が成立すると、さまざまな理由から移民するドイツ人もいました。合衆国の人々のルーツをたどるとドイツにいきつく人々がたくさんいます。</p> <p>第二次世界大戦の初期には、迫害をうけたユダヤ人たちが、東欧や合衆国に移住していきました。しかし、ナチスの力が大きくなってからは、移住するにしても財産をすべて奪われ、さらには、海外への移住さえ許されなくなり、強制収容所に収監され、強制労働に従事させられ、さらには多くの人々がポーランド人などとともに、絶滅収容所でその生命を奪われました。</p> <p>第二次世界大戦後、ロシアや東欧に、散在していたドイツ人たちは、強制退去を命じられ、「故国」ドイツへと自力で戻ることを余儀なくされ、「故国」をみることなくその途上で多くの人々がなくなりました。「故国」へたどり着いた人々をまっていたのは辛酸な敗戦後の生活でした。</p> <p>第二次世界大戦後、ドイツの人々は、大きくは東西の二国に、また、東ドイツ内にある旧首都ベルリンも東西に分割され、東西冷戦の前線となり、多くの悲劇を経験しました。</p> <p>ベルリンの壁が崩壊し、東西ドイツが再度統一されました。東西の経済格差、外国人労働者問題など、ドイツも、多様な人々から成る現代国家としての課題を抱えています。</p>			
発問 SQ	資料	引き出したい答え A.	概念
<p>*移民移出／移住／移動／移民受け入れ</p> <p>Q ドイツはたくさんの移民を移出した。受け入れ国の1つである合衆国ではその比率はどれくらいに当たるのか？#0346</p> <p>Q 戦後ドイツの処理は、一口で言えば、ドイツの犠牲でポーランドを西に移動させることであった。それと同時にこれらの地方だけではなく各国からのドイツ人の追放がなされた。その数は？#0337 それらの人々はすべてドイツの地へたどりつけたのか？#0337</p> <p>Q 東欧、旧ソ連に居住するドイツ系住民がドイツ人であることを証明するのに役立つものとは何か？#0423</p> <p>Q ドイツは移民についてどのように大きく変化したか？#0293</p> <p>Q ドイツにトルコ移民が多くなったのは1960年代からだと言われている。その理由は？#0155</p> <p>Q 1990年10月3日、東西が統一されたドイツでは、その格差はどうなったのか？</p> <p>Q ドイツの出稼ぎ労働者のことはなにといいか？#0155</p>	<p>2101</p> <p>2102</p> <p>2103</p> <p>2104</p> <p>2105</p> <p>2106</p> <p>2107</p>	<p>*移民移出／移住／移動／移民受け入れ</p> <p>A 1990年の合衆国の国勢調査では、国民の23.3%がドイツ系で、1位を占めている。その数は約5800人で旧西ドイツの人口とほぼ同じである。</p> <p>A 1383万人の民間人が故郷を去らねばならなかった。#0337 ドイツの地にたどり着いたのは1073万人であった。その差の約210万人が飢餓と疲労で亡くなった。#0337</p> <p>A その人が洗礼をうけた時の洗礼証明書である。</p> <p>A かつては移民移出国だったが、移民受け入れ国へと変わった。</p> <p>A 1961年ベルリンの壁建設によって西ベルリンが人手不足になったためである。#0155</p> <p>A 統一されたドイツでは東西の格差の解消にはかなりの時間を要すると考えられている。さらに、東西格差だけでなく、国内での南北格差も指摘されている。</p> <p>A ドイツの出稼ぎ労働者のことは「ガストアルバイター」という。#0155</p>	<p>移民／ドイツ系</p> <p>移動</p> <p>洗礼証明書</p> <p>移民移出国／移民受け入れ国</p> <p>統一格差</p> <p>ガストアルバイター</p>

<p>Q トルコ系移民がもたらし、今やドイツを代表するファーストフードが1971年クロイツベルグで開店している。それは何か？#0155</p> <p>Q 1990年7月に成立し、1991年から施行された新外国人法はどう評価されているのか？#0305</p> <p>Q ドイツでは長いこと血統主義によって国籍が決まられてきた。2000年の国籍法では、それが改められた。どのようにか？#0292</p> <p>Q 2005年の新移民法ではどんな点が改められたのか？#0292</p> <p>Q ベルリンでは2008年4月1日から「就学前言語使用法」が施行されたこれは外国人の子どもたちに何を求めているか？#0290</p> <p>Q 移民が増える中、ドイツの社会の対応はどのように言われるか？#0292</p> <p>Q ドイツで外国人労働者を長期間視野無く導入したために生じた問題とは？#0319</p>	<p>A 「ドナーチーフ」である。#0155</p> <p>A 法律レベルではじめて移民の地位をつくりだした。</p> <p>A 1) 両親とも外国人だが、ドイツで生まれた第二世代はドイツ国籍が取れるようになった。2) 8年以上ドイツに適法に定住する外国人も条件を満たせば、ドイツ国籍の取得が認められるようになった。#0292</p> <p>A 1) 滞在許可が以前の5段階から、期限付きと無期限の2つに簡略化された。2) 移民の社会統合を支援するために「統合研修」が義務付けられた。#0292</p> <p>A ドイツ語能力の証明の義務化である。#0290</p> <p>A 没交渉的な「平行社会」が出現していると言われる。#0292</p> <p>A 1) 住宅問題=外国人地区の発生。2) 労働問題=外国人の職が下層に固定。3) 子どもの問題=ドイツの社会に参入するための教育の不足。4) ドイツ人との問題=外国人労働者は帰国すべきと考えるドイツ人。#0319</p>	<p>ドナーチーフ</p> <p>移民の地位</p> <p>国籍</p> <p>社会統合</p> <p>ドイツ語能力</p> <p>平行社会</p> <p>外国人労働者問題</p>
---	---	--

(7) 【資料】 2101 多文化ドイツ [写真]。2102 ドイツから東方への移民 (岩村偉史『ドイツ人の価値観－ライフスタイルと考え方－』三修社 2010 pp.261–262)。2103 ドイツからの移民 (2) アメリカへ 岩村偉史『ドイツ人の価値観－ライフスタイルと考え方－』三修社 2010 pp.261–262。2104 ドイツからの移民 (3) 強制収容所へ／アウシュビッツ 小塩節『ドイツのことばと文化事典』講談社 1997 pp.339–350。2105 ドイツへの移民 (1) ドイツ系の人々の還流 永井清彦『現代史ベルリン』朝日新聞社 1984 pp.25–34。2106 統一ドイツの中で (2) 東西格差 岩村偉史『ドイツ人の価値観－ライフスタイルと考え方－』三修社 2010 pp.261–262。2107 ドイツへの移民 (3) 統一ドイツへの移民 中村真人『素顔のベルリン 過去と未来が交錯する12のエリアガイド』ダイヤモンド社 2009 p.116。【Q&A】 #0346 岩村偉史『ドイツ人の価値観－ライフスタイルと考え方－』三修社 2010 pp.261–262。#0337 永井清彦『現代史ベルリン』朝日新聞社 1984 pp.25–34。#0423 岩村偉史『ドイツ人の価値観－ライフスタイルと考え方－』三修社 2010 pp.107–108。#0293 竹中亨 移民 木村靖二編『ドイツの歴史』有斐閣 2000→2008 (8刷) pp.125–126。#0155 中村真人『素顔のベルリン 過去と未来が交錯する12のエリアガイド』ダイヤモンド社 2009 p.116。#0305 井上勉 外国人政策 田村光彰・村上和光・岩淵正明編著『現代ドイツを知るための48章』明石書店 2003→2007 pp.145–147。#0292 井上茂子 ヨーロッパ連合の中のドイツ 若尾祐司・井上茂子編

『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011 pp.327-329。#0290 浜本隆志・柳原初樹『最新ドイツを学ぶための50章』明石書店 2009 pp.102-105。#0292 井上茂子 ヨーロッパ連合の中のドイツ 若尾祐司・井上茂子編『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011 pp.327-329。#0319 (井上茂子 ドイツへの移住者と文化の問題 若尾祐司・井上茂子編『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011 pp.296-298。

(8) ドイツの学習の3番目のこのページでは、ドイツの「東」の最初の学習が行われる。ここでは以下のようにドイツの民族問題に関わる内容がおさえられる。

- 1) ドイツ人の先祖はゲルマン民族である。
- 2) ドイツではドイツ人の人口増加がみられた。
- 3) 増加したドイツ人たちは東欧・ロシアへ移住した。
- 4) 増加したドイツ人たちはアメリカ合衆国へ移住した。
- 5) 第二次世界大戦中、ユダヤ人たちは迫害をうけた。
- 6) 第二次世界大戦初期、ユダヤ人たちは海外へ移住した。
- 7) 第二次世界大戦中、ユダヤ人たちは強制収容所に送られ、多くのものが虐殺された。
- 8) 第二次世界大戦後、東欧・ロシアのドイツ人たちはドイツへの帰還を強制され、その途上で亡くなった人々も多かった。
- 9) 第二次世界大戦後、ドイツは東西に分割された。
- 10) 第二次世界大戦後、ドイツは東西両陣営の最前線となり、多くの悲劇を生んだ。
- 11) ドイツの中でもベルリンは壁によって東西の市民が分断された。
- 12) 冷戦後の動きの中で、ドイツの再統一が実現した。
- 13) 統一後のドイツでは、東西の経済格差の是正という課題が生じた。
- 14) 統一後のドイツには、労働者として特にトルコ系の移民が流入し、問題が生じた。

7.4. 2-2 ドイツ東部の歴史と文化ーヒトラーとナチス

2-2 ドイツ東部の歴史と文化ーヒトラーとナチス

ヒトラーが政権をとる以前、ドイツは、それまでの分裂していた小邦が一応のまとまりをみせ、ワイマール帝国という国家を誕生させていました。そのワイマール憲法は近代的な内容をもったものとして近代遺産ともいえるものでした。

しかし、この憲法のもとでは、ドイツは第一次世界大戦の敗北の結果せおうことになった多くの負債を解消することはできませんでした。

ここで、登場してきたのがヒトラーでした。ヒトラーは、第一次世界大戦に従軍し、このときは伍長として敗戦をむかえますが、軍上層部に注目されます。

そして、軍上層部の一部を担ぎ上げる形で、ヒトラーが起こしたのが、ミュンヘン一揆とよばれている事件です。軍事裁判の結果、ヒトラーは収監されますが、このときに構想されたのが『わが闘争』です。

ヒトラーは、出獄します。その後、彼は政権への道を歩みます。どんな方法で政権の座についたのでしょうか。非合法的な方法でしょうか、それとも、合法的な方法でしょうか。ヒトラーが政権についたのは、あく

まで、合法的な方法もちいたものでした。革命や反乱といった方法ではなく、選挙による国民の支持獲得によったのです。もっとも、過半数には達しませんでした。そのあとは、まさに、政治的手腕によってでした。

ヒトラーをドイツ国民は支持しました。それは、自動車、ラジオといった大衆の喜ぶ消費材や、映画といった娯楽を、国民の手の届くものにしたからです。では、その原資はどこから得たのでしょうか。それは、最終的にはその生命まで含め、ユダヤ人たちからでした。ベルリン・オリンピックはそうしたヒトラーとナチスドイツの宣伝の舞台となり、記録映画が作成されました。この時期だけはユダヤ人への迫害は目につかぬよう隠されたのです。

ヒトラーは、ドイツ国民のスケープゴートとしてユダヤ人を選びました。ドイツでは、それまでもユダヤ人には職業選択や居住地、さらには、日常行動でも差別がありました。ユダヤ人は人種や民族ではありません。ユダヤ教を信仰する人々のことです。それがあか人も人種や民族であるかのようにとりあつかわれ、差別され、最後には、虐殺されたのです。絶滅収容所として著名なアウシュビッツは、負の世界遺産として、その大きな罪を伝えています。

発問 SQ	資料	引き出したい答え A.	概念
*ヒトラーとナチス		*ヒトラーとナチス	
Q ヒトラーが政権を取る前のドイツを何と いうか？	2201	A ワイマール共和国	
Q 上記の時代の憲法をなにと いうか？	2202	A ワイマール憲法	
Q 1920年2月24日ミュンヘンの ホーフプロイハウスの祭典の間が「ドイツ労働者党」 のために確保された。2000人が集合。半分は 妨害に来た左翼であった。ヒトラーが演説を 始めると彼らはヤジを飛ばした。彼らはその 後どうなったか？#0406	2203	A 現役の軍人を中心として反撃がなされ、 たちどころに左翼を駆逐していった。騒然 とした中でヒトラーは2時間半の演説を続 けた。#0406	ホーフプロ イハウス
Q 1930年の選挙でナチスは107名の議員を 当選させ、社会民主党に次ぐ第2党に躍進し た。その理由は？#0285	2204	A 1) 一般大衆の不満の受け皿となった。 2) ナチスを共産主義に対抗しうる勢力と 見なした資本家たちの経済的援助を得た。 #0285	ナチス (ナ チ党)
Q 1933年ヒンデンブルク大統領はヒトラー に組閣を命じた。これからのドイツを何とい うか？#0285	2205	A 「第三帝国」という。#0285	第三帝国
Q ヒンデンブルク大統領の死後、1934年8 月ヒトラーは独裁者となった。その地位は？ #0285	2206	A 「総統」である。#0285	総統
Q ナチ党で1922年「鉤十字」が党旗に描か れることになり、党のカラーも定められた。 そのカラーとは？#0308	2207	A ナチ党のカラーは褐色とされ、この色 調の制服を着た党員たちがミュンヘンで派 手に行動するようになった。#0308	鉤十字
Q ナチスが国政のあらゆる面で介入でき たのはいかなる方法を用いたからか？#0345	2208	A 1つはヒトラー自身を含めナチスの宣伝 の巧妙さであった。#403	宣伝 兼任
Q ヒトラーが国家最高権力を維持するた めに用いた組織にはどんなものがあつたのか？ #0345	2209	他の1つは、党役員と国家公務員を一人の 人間に兼任させ、統合することにあつた。 #0345。 A ナチス突撃隊 (SA)、ナチス親衛隊 (SS)+保安隊 (SD)、ゲシュタポ (国家秘 密警察)、国民裁判所#0345	SA / SS / SD / ゲシ ユタポ / 国 民裁判所
Q ナチスのユダヤ人政策はどのようなもの であつたのだろうか？#0037	2210 2211	A ナチスはユダヤ人たちを街から、立ち 退かせ、強制収容所へ送った。さらには、 彼らを絶滅収容所に送った。そこでは、ユ ダヤ人たちはガス室に送られ、殺戮され た。『アンネの日記』で有名なアンネ・フ ランクのように、老若男女に関わらず殺戮 された。#0037	ユダヤ人 / 強制収容所 ／絶滅収容 所 / アンネ

Q ナチスが迫害したのはユダヤ人だけだったのか？#0033	2212	A ナチスは、ユダヤ人のほか、ポーランド人、ロマの人々などを対象に大量虐殺を行った。#0500。A 絶滅収容所の1つアウシュビッツ（負の世界遺産）はポーランドにある。#0033	アウシュビッツ／負の世界遺産
Q 1945年5月7日ドイツは無条件降伏した。ヒトラーやゲッベルスはどうなったのか？#0413		A 1945年4月30日ヒトラーは地下8mの防空壕の中でエヴァ・ブラウンと結婚式を挙げたあと、2人は自殺した。ゲッベルス夫妻も翌月6人の子どもを道連れに自殺した。#0413	

(7) 【資料】 2201 ワイマール共和国 (<http://ja.wikipedia.org/wiki/ワイマール共和国> 2012. 6. 15. アクセス)。2202 ワイマール憲法 (E. R/フーバー編『1918～1932年の11月革命とワイマール共和国の記録』シュトゥツガルト 1966年 129ページ) (以下略) (ヴォルフガング・イエーガー/クリスティーネ・カイツ編著/(中尾光延監訳) 小倉正宏/永末和子訳『世界の教科書シリーズ 14 ドイツの歴史【現代史】ドイツ高校歴史教科書』明石書店 2006 pp.172-174)。2203 ヒトラー [写真/説明] (<http://ja.wikipedia.org/wiki/ヒトラー> 2012. 6. 15. アクセス)/。2204 ナチス年表/。2205 ナチスの誕生 田村栄子 新生ワイマール共和国の実験と苦悩 若尾裕司/井上茂子編著『近代ドイツの歴史』ミネルヴァ書房 2005/2008 pp.196-197/。2206 ナチス党旗 (<http://ja.wikipedia.org/wiki/ハーケンクロイツ> 2012. 6. 17. アクセス)。2207 鉤十字と褐色 柘植久慶『ヒトラーの戦場-ヨーロッパを動かした男たち-』集英社 1993 pp.80-83。2208 宣伝 柘植久慶『ヒトラーの戦場-ヨーロッパを動かした男たち-』集英社 1993 pp.95-98。2209 オリンピック (1936) 熊谷徹『観光コースでないベルリン-ヨーロッパ現代史の十字路-』高文研 2009 pp.38-47。2210 オリンピックと日本 (1936) 熊谷徹『観光コースでないベルリン-ヨーロッパ現代史の十字路-』高文研 2009 pp.38-47。2211 なぜユダヤ人は安全な国にのがれられなかったのか 石田勇治 辻英史/福永美和子/川喜田敦子 石田勇治編著『図説ドイツの歴史』河出書房新社 2007 p.87。2212 ナチスとポーランド (<http://ja.wikipedia.org/wiki/ポーランドの歴史> 2012. 8. 16)。【Q&A】 #0406 柘植久慶『ヒトラーの戦場-ヨーロッパを動かした男たち-』集英社 1993 pp.74-77。#285 工藤幹巳 ワイマール共和国と第三帝国 早川東三・工藤幹巳編著『ドイツを知るための60章』明石書店 2001→2005 pp.28-33。#0308 柘植久慶『ヒトラーの戦場-ヨーロッパを動かした男たち-』集英社 1993 pp.80-83 小倉正宏/永末和子訳『世界の教科書シリーズ 14 ドイツの歴史【現代史】-ドイツ高校歴史教科書』明石書店 2006 pp.277-284。#0037 石田勇治 辻英史/福永美和子/川喜田敦子 石田勇治編著『図説ドイツの歴史』河出書房新社 2007 p.87。#0500 (<http://ja.wikipedia.org/wiki/ポーランドの歴史> 2012.8.16)。#0033 小塩節『ドイツのことばと文化事典』講談社 1997 pp.339-350。#0413 平田達治『ベルリン・歴史の旅-都市空間に刻まれた変容の歴史-』大阪大学出版会

2010 pp.242-244。

(8) ドイツの学習の4番目のこのページでは、ドイツの「東」の2番目の学習が行われる。ここでは以下のようにヒトラーに関わる内容がおさえられる。

- 1) ドイツの小邦をまとめてワイマール共和国がつくられ、ワイマール憲法が制定された。
- 2) ドイツのワイマール憲法は近代的な性格を持っていた。
- 3) ドイツは第一次世界大戦の敗北の結果を背負うことができなかった。
- 4) ヒトラーは軍上層部の一部を動かしてミュンヘン一揆を起こしたが、失敗した。
- 5) ヒトラーは合法的な方法で政権を獲得した。
- 6) ヒトラーは大衆向け消費材や娯楽を国民の手の届くものにして支持を獲得した。
- 7) ヒトラーの原資はユダヤ人から奪ったものだった。
- 8) ヒトラーは記録映画などを通じてベルリン・オリンピックを世界への宣伝の場にした。
- 9) ユダヤ人とは人種や民族ではなくユダヤ教を信仰する人々のことである。
- 10) ヒトラーはユダヤ人を絶滅収容所に送って、虐殺した。

7. 5. 2-3 ドイツ東部の歴史と文化ーポツダム／ベルリン／ドレスデン／博物館島／マイセン

2-3 ドイツ東部の歴史と文化ーポツダム／ベルリン／ドレスデン／博物館島／マイセン

ポツダム会談は、ベルリン郊外のポツダムにあるサンサーシ宮殿でおこなわれました。米英ソの代表が集まったこの会談では、ドイツだけでなく、まだ会談当時戦争中であった日本のことも話し合われました。この宮殿の庭や建物の使われ方からはソ連のイニシアティブをみてとることができます。

ドイツは、連合国によって、8分割されて占領統治されていました。特に、首都であるベルリンは、都市自体が分割占領され、東西ドイツが成立すると陸の孤島になりました。この「ベルリン封鎖」にたいして米英は大規模な空輸作戦をとり、犠牲を払いながらも、西ベルリンを西側陣営の橋頭堡（きょうとうぼ）としたのです。

東ドイツの人々は、西ドイツへの亡命のルートをこのベルリンに見いだしました。これにたいして、東ドイツは、突然、高い壁を急に構築してしまいました。そして、その壁ぞいに、逃亡を防ぐ自動発砲装置などをふくむ施設や監視のための兵士を配置したのです。民族分断、まさに「ベルリンの壁」はその象徴でした。この壁を越えて逃亡しようとして多くの人々が命を落としました。

ベレストロイカなど旧ソ連で改革開放がすすみ、東西の緊張が緩和されてきました。ドイツでは、それは「ベルリンの壁」の崩壊をきっかけに、一気に、東西両ドイツの再統一という形で結実しました。現在、ベルリン市内では、「壁」をほとんど見かけることはありません。わずかに残ったところは、観光スポットになっています。それでも、市内の道路をよく見てみると、路上にその痕跡が延々とつづいていることを見ることができます。正負両方の遺産です。

さて、このドイツ東部では、世界遺産や生活文化遺産に関わる四つの事例を挙げておきたいと思います。1つは、ドレスデンの市街地です。ドレスデンは、第二次世界大戦中、連合国の大爆撃によって街は破壊され壊滅状態に成りました。さらに東ドイツの施政下で街は瓦礫状態で放置されていました。しかし、統一後、ドレスデンの人々は、瓦礫の小片1つ1つをもう一度つなぎあわせ建物の復元に努めました。その努力の結果、ドレスデンの街は甦り、世界遺産になりました。もう1つは、エルベ川の景観です。こちらも、その美しい景観から世界遺産に登録されました。しかし、エルベ川にかかる橋の能力は、人口のふえた地域にとっては1つの問題となりました。住民投票の結果新たな橋が建設されることになり、住民の生活は便利になりましたが、世界遺産は取り消されたのです。第3は、博物館島の文化遺産です。諸外国の文化遺産が切り取られ、再生されている姿を見ることができます。第4は、マイセンの陶磁器にみる生活文化遺産です。

発問 SQ	資料	引き出したい答え A.	概念
<p>*ポツダム Q ポツダムで戦争の破壊を免れた古い建物の屋根下に細長い窓が切っである。これは何か？このヴィルヘルム1世が行ったユニークなことと言えば、何か？</p>	2301 2302 2303 2304 2305 2306	<p>*ポツダム A 18世紀軍人王と言われたフリードリヒ・ヴィルヘルム1世は、民家に軍人を下宿させた。軍服の洗濯は主婦の役割でアイロンを抱えるときに湯気を逃がす窓を造らざるをえなかった。ヴィルヘルム1世が行ったユニークなことと言えば、1) 宮殿の銀製の道具という道具を鋳つぶしてしまい、銀貨に変えて、国庫の充実を図った。2) 「ポツダムの巨人」と呼ばれた全員2mを超える大男で固めた近衛兵団を組織した。3) 当時黄金時代を迎えていたオランダの繁栄に魅惑され、オランダ職人の手を借りてオランダ人街を造った。(134軒残っている。) #0239</p>	ポツダム／ヴィルヘルム1世 オランダ人街
<p>Q ポツダムの哲人王といわれたフリードリヒ大王の日課は？</p>	2307	<p>A 夏は4時(冬でも5時)に起き、夜寝るまでの10時間を日務に、4時間を読書と著述に、2時間を社交と音楽に捧げた。 *サン・スーシ宮殿</p>	ポツダムの哲人
<p>*サン・スーシ宮殿 Q ポツダムにあるサン・スーシ宮殿は円蓋のある主廊から左右に97mの翼がのびているところに特徴が在る。この廊下を軒下から支えているものは何か？サンスーシ宮殿が借景として庭園に取り込んだものは？</p>	2308	<p>A サン・スーシ宮殿の廊下を軒下から支えているものは36体の像。ポツダムに流れているハーヴェル川を5kmにわたって借景にとりいれている。#0236</p>	サン・スーシ宮殿
<p>*ポツダム／ツェツィリエンホーフ宮殿 Q ツェツィリエンホーフ宮殿はドイツ皇帝ヴィルヘルム2世が皇太子ヴィルヘルムのために建てた。ツェツィリエンホーフは皇太子妃の名にちなんでいる。180室に及ぶこの宮殿に皇太子たちはどのくらい住んだのか？</p>	2309 2310 2311	<p>*ポツダム／ツェツィリエンホーフ宮殿 A 1917年8月に完成し、入居した。しかし、1918年11月に革命が起こり、君主制が廃止されるとホーエンツォレルン家の財産は没収されてしまった。#0106</p>	ツェツィリエンホーフ宮殿
<p>Q ポツダム会談の行われたツェツィリエンホーフの中庭には、今はなきソビエト連邦を象徴する形でゼラニウムが植えられている。その形とは？</p>		<p>A ソビエト連邦を象徴する赤い星の形である。#0098</p>	ポツダム会談
<p>Q ポツダム会談の行われた部屋は天井の高さが12mもある。巨大なテーブルの周りには15脚の椅子が並んでいる。そのうち3つは背もたれが低く肘掛けが付いている。どこの国の何と言う首脳が座ったのか？</p>		<p>A アメリカのトルーマン／イギリスのチャーチル／ソ連のスターリン#0099</p>	トルーマン／チャーチル／スターリン
<p>*ベルリン Q ベルリンという地名の語源は何か？ベルリンの市章が熊なのはなぜか？ベルリンとケルン両岸の街が1つとなって完全に合併してベルリンとなったのはいつごろからか？</p>	2312 2313	<p>*ベルリン A ベルリンとは湿地や沼地を表すスラブ系の言葉が語源である。ペアーリンという発音から熊の紋章になった。ベルリンとケルン両岸の街が1つとなって完全に合併してベルリンとなったのは1709年のことである。#0225</p>	ベルリン
<p>Q 15世紀半ばベルリンの発展のきっかけとなったのはどのような出来事か？</p>	2314	<p>A フリードリヒ2世がシュプレー川の中州に城を建設し、ここが選定侯、そしてのちには皇帝の居城となった。#0445</p>	フリードリヒ2世
<p>Q 1924年にドイツで初めてポツダム広場に設置されたものは何か？</p>	2315	<p>A 信号機。／ポツダム広場は1920年代にはヨーロッパで最も交通量の激しい広場となった。#0003</p>	信号機

<p>Q 1961年にポツダム広場に設置されたものは壁である。壁の全長は？ベルリンの壁の東側にあつて、実質的に壁の役割をしていたものはどんなものか？壁はなぜつくられたのか？</p>	<p>2316 2317 2318</p>	<p>A ベルリンの壁の全長は155 kmであつた。#0226 ヒンターランド・マウアー（後背地）といわれる囲いがあり、コンクリートの壁との間には20～50 mの無人地帯には、数々の障害物があつた。#0007 壁がつくられたのは東から西への絶えず続いた逃亡をふせぐためである。</p>	<p>ベルリンの壁</p>
<p>Q 1963年ベルリンを訪問したケネディが言った一言は西ベルリンの人々に大きな力を与えるものだった。「私も○○だ」この○○に入る言葉は何か？</p>	<p>2319 2320</p>	<p>A ベルリン市民（ケネディは演説の締めくくりに、こう述べた。「すべて自由な人間は、どこにしようとベルリン市民である。それゆえ、私は自由な人間としてこう言いたい。イッヒ・ビン・アイン・ベルリーナ」）#0076</p>	<p>ケネディ</p>
<p>Q チャック・ポイント・チャーリーと呼ばれたベルリンの検問所。ここを通ることができなかったのは誰か？なぜその検問所はチャック・ポイント・チャーリーと呼ばれたのか？</p>	<p>2321</p>	<p>A ここを通れなかったのは東西ドイツ人。#0100 米軍では、無線交信などの際、聞き間違いを防ぐために、「AlphaのA, BravoのB, CharlieのC」といった言い方をする。ここが3つ目の検問所だったので、チャーリーとよばれた。#0100 A 東ドイツ政府は、この駅を税関および検問所として利用するため、例外的に停車を許可した。#0101</p>	<p>チャック・ポイント・チャーリー／検問所</p>
<p>Q ベルリンに壁ができたとき、地下鉄は廃止されなかったが、東ベルリン内の駅では停車できなかった。例外がフリードリッヒ駅であつた。それはなぜ？</p>		<p>A 東ドイツ政府は、この駅を税関および検問所として利用するため、例外的に停車を許可した。#0101</p>	
<p>Q 1989年11月9日の東ドイツの政治局員の発表は「ベルリンの壁」を崩壊させた。その要旨は？／その時市民はどうしたか？</p>		<p>A 「東の市民は西側への自由な旅行が許される」というもの。／東西両市民は、近づき抱き合つて祝福した。#0009</p>	<p>壁の崩壊</p>
<p>Q ベルリンの壁は現在ほとんどが撤去されてしまった。そこで、かつての壁を別の形で表している。気づかぬ人も多いというが、それは何か？／イーストサイド・ギャラリーとは元は何か？</p>		<p>A ツインマー通りなどでは、石を2列に埋めて、壁があつた場所を明示している。／#0455 現存する最長のベルリンの壁である。#0038</p>	<p>イーストサイド・ギャラリー</p>
<p>Q 東西ドイツ統一後、東ドイツで使用されてきたキャラクターがベルリンに残されることになった。それは何か？どんなものか？#0036</p>		<p>A 「アンペルマン」つまり「人の形をした信号機の表示」のことである。両手を広げて止まれの合図をしている赤い人と歩く姿のグリーンの人がある。／もともとベルリンで使われていたもの。1961年心理学者のカール・ペグラウが考案。#0036</p>	<p>アルペンマン</p>
<p>Q ドイツの首都ベルリン、そのポツダム広場の再開発の核になったものは何か？ポツダム広場の新都市空間の特徴は何か？</p>	<p>2322</p>	<p>A ヘルムート・ヤーン設計の富士山をイメージしたソニーセンターの建設である（2000年に完成）。高層のオフィスビルだけでなく、日常生活にも関わりの深い諸施設を作り上げている。階下が店舗になっているビルでも、上階の部分はすべてがアパートマンになっている。#0366</p>	<p>ソニーセンター</p>
<p>* ドレスデン</p>		<p>* ドレスデン</p>	
<p>Q ドレスデン（世界遺産）はいつ頃から始まったのか？ドレスデンの別称は？</p>	<p>2323 2324 2325 2326</p>	<p>A 1500年ゲオルグ大公が宮廷をマイセンからドレスデンに移した。／ドレスデンが宮廷都市として発展したのは17世紀末フリードリヒ・アウグスト1世が選定侯に即位してからである。#0083 ドレスデンは「エルベの真珠」あるいは「エルベのフィレンツェ」ともよばれてきた。#0156</p>	<p>ドレスデン／「エルベの真珠」 「エルベのフィレンツェ」</p>
<p>Q ドレスデンは第2次世界大戦中どうなったか？</p>	<p>2328</p>	<p>A 1945年2月米英の絨毯爆撃で徹底的に破壊された。#0031</p>	

<p>Q ドレスデンの王宮のうち戦火に堪えた壁画は何か？それはその後どうなったか？どうして第二次世界大戦の戦火に堪えたのか？この壁画には何人の人物が登場するのか？</p>	<p>A 1585年にはまず『騎士の行進』という壁画が描かれた。／それが風雨にさらされて消えかかっていたために1876年にヴェッテン家の『選定侯の行進』が描かれた。／それも風化したために今度はマイセン磁器によって同じ壁画が描かれた。1907年25000枚のマイセン焼きタイルが選ばれ、957平方メートルという目地の無いタイル壁画が完成した。使われたタイルが1200度という高温で焼かれていたために町が燃え尽きても壁画だけは残ったのである。#0158</p>	<p>『選定侯の行進』</p>
	<p>2329 A 壁画に登場するのは総勢93人。そのうちヴェッティン家の支配者たちは辺境伯、大公、選帝侯、国王などの35人。12世紀に辺境伯の位を授けられ最後は国王にまで登りつめたヴェッティン家の人々である。#0158</p>	<p>ヴェッティン家</p>
<p>Q フ라우エン教会はいつできたのか？ドレスデンのフラウエン教会は第2次世界大戦で30万個以上の破片となった。その破片をもとにした再建事業は何とよばれ、どうなったか？</p>	<p>2330 A カトリックに改宗したアウグスト1世及び2世によって、1726年～1743年に作られた。#0201「世界最大のパズル」と言われた。2004年4月に最後の石が積みられ、2005年10月オルガンが入り、ドレスデン市の市制800年となる2006年の前年に復元された。#0200</p>	<p>フラウエン教会</p>
<p>*エルベ川 Q エルベ川の一帯の景観という世界遺産指定と、通勤の便、住民の選択したのは？</p>	<p>2331 A 住民は自動車の通勤に支障を来していたエルベ川に橋を架けることを選択した。この結果、エルベ川の一帯の景観という世界遺産指定は取り消された。</p>	<p>エルベ川／世界遺産指定取消</p>
<p>*博物館島 Q 博物館島とよばれている一帯にはどんな博物館があるのだろうか？</p>	<p>2332 A ゼウスの祭壇で有名なベルガモン博物館などがある。</p>	<p>博物館島</p>
<p>*マイセン Q マイセンではいつごろから磁器がつくられてきたのだろうか？</p>	<p>2333 2334 2335 A ヨーロッパを代表する高級磁器として世界的に有名なマイセン磁器は、ドレスデンから約30km北西にある人口約3万人の小さな街マイセンで、およそ300年も昔からつくられてきた。#0250</p>	<p>マイセン／マイセン磁器</p>
<p>Q マイセンの磁器の特徴は何か？</p>	<p>2336 A 食器ばかりでなく、教会の鐘や壁画にまでマイセン磁器が使われ、芸術の域に達する作品も数多く見られる。3世紀近くにわたってつくられたマイセン磁器は23万種類にのぼり、バロックからアールヌーボー、現代までこの間の芸術様式のすべてを網羅している…特徴は、製作所専属の採掘場から取り出される上質のカオリン（磁器用の白色の陶土）を65%も含んだ質の高い陶土を使う…ということである。#0250</p>	

Q マイセンの磁器の発明者はどういう人か？どんな運命をたどったのか？	2337	A ザクセン選帝侯アウグスト強王は、錬金術師ベトガーに磁器の発明を命じた。1708年成功。「1710年からマイセンのアルブレヒト城で製造が開始され、正式にマイセン磁器製作所が発足した。製法の秘密を守るため、ベトガーはその後も城に幽閉されつづけたために、アルコール中毒になり磁器の発明から10年後、37歳の若さで死去。」#0250	アウグスト強王／ベトガー
Q マイセンの磁器の印は何か？		A 1739年にあの有名なコバルトブルーの「タマネギ模様」が誕生した。#0252/1875年にそれまで使われてきた「双剣」がマイセン磁器の登録商標となった。#0252	「タマネギ模様」 ／「双剣」

【資料】 2301 サン・スーシ宮殿 A [写真]。2302 サン・スーシ宮殿 B [写真]。2303 サン・スーシ宮殿 C [写真]。2304 サン・スーシ宮殿 D [写真]。2305 サン・スーシ宮殿 E [写真]。2306 サン・スーシ宮殿 F [写真]。2307 サン・スーシ宮殿 G [写真]。2308 サン・スーシ宮殿 H [写真]。2309 ツェツィリエンホーフ宮殿 A=赤い星 [写真]。2310 ツェツィリエンホーフ宮殿 B=ポツダム会談の開催場所 [写真]。2311 ツェツィリエンホーフ宮殿 C=ポツダム会談の開催場所 [写真]。2312 旧ベルリン聖堂 [写真]。2313 復元されたベルリン聖堂 [写真]。2314 ブランデンブルク門 [写真]。2315 ブランデンブルク門 [写真]。2316 ベルリンの壁 A [写真]。2317 ベルリンの壁 B [写真]。2318 ベルリンの壁 C [写真]。2319 ベルリンの壁 D [写真]。2320 ベルリンの壁 E [写真]。2321 チェックポイントチャーリー [写真]。2322 ベルリン再開発／SONY ビル [写真]。2323 ドレスデン A [写真]。2324 ドレスデン B [写真]。2325 ドレスデン C [写真]。2326 王の行進 A [写真]。2327 王の行進 B [写真]。2328 破壊された教会の残滓 [写真]。2329 復元されたドレスデンの教会 [写真]。2330 ドレスデン A [写真]。2331 エルベ川 [写真]。2332 博物館島 A [写真]。2333 博物館島 B [写真]。2334 博物館島 C [写真]。2335 マイセン A [写真]。2336 マイセン B [写真]。2337 マイセン C [写真]。【Q&A】 #0239 谷克二／武田和秀・鷹野晃『旅名人ブックス 44 ドイツの田舎町－ヨーロッパ史の舞台を歩く－』日経 BP コンサルティング 2010 第4版 p.158+161～162+165。#0236 谷克二／武田和秀・鷹野晃『旅名人ブックス 44 ドイツの田舎町－ヨーロッパ史の舞台を歩く－』日経 BP コンサルティング 2010 第4版 p.158+160-161。#0106 沖島博美・今井卓『ベルリン／ドレスデン ドイツを牽引した文化都市』日経 BP コンサルティング 2010 第2版 pp.242-246+248。#0098 川口マーン恵美『ベルリン物語－都市の記憶をたどる－』平凡社 2010 pp.158-159。#0099 川口マーン恵美『ベルリン物語－都市の記憶をたどる－』平凡社 2010 pp.158-159。#0225 沖島博美・今井卓『ベルリン／ドレスデン ドイツを牽引した文化都市』日経 BP コンサルティング 2010 第2版 pp.408-417。#0003 沖島博美・今井卓『ベルリン／ドレスデン ドイツを牽引した文

化都市』日経 BP コンサルティング 2010 第 2 版 pp.18-19。#0226 川口マーン恵美『ベルリン物語-都市の記憶をたどる-』平凡社 2010 pp.202-203。#0076 中村真人『素顔のベルリン 過去と未来が交錯する 12 のエリアガイド』ダイヤモンド社 2009 p.102。#0100 熊谷徹『観光コースでないベルリン-ヨーロッパの十字路-』高文研 2009 pp.126-129。#0101 川口マーン恵美『ベルリン物語-都市の記憶をたどる-』平凡社 2010 pp.202-203。#0009 沖島博美・今井卓『ベルリン/ドレスデン ドイツを牽引した文化都市』日経 BP コンサルティング, 2010 第 2 版 pp.42+45。#0038 中村真人『素顔のベルリン 過去と未来が交錯する 12 のエリアガイド』ダイヤモンド社 2009 p.68。#0036 沖島博美・今井卓『ベルリン/ドレスデン ドイツを牽引した文化都市』日経 BP コンサルティング 2010 第 2 版 pp.158-159。#0366 平田達治『ベルリン・歴史の旅-都市空間に刻まれた変容の歴史-』大阪大学出版会 2010 pp.290-295 #0083 沖島博美・今井卓『ベルリン/ドレスデン ドイツを牽引した文化都市』日経 BP コンサルティング 2010 第 2 版 pp.419-421。#0156 沖島博美・今井卓『ベルリン/ドレスデン ドイツを牽引した文化都市』日経 BP コンサルティング 2010 第 2 版 p.255。#0031 稲本守 ザクセン王国とその周辺 木村靖二編『ドイツの歴史』有斐閣 2000 pp.85-87。#0201 沖島博美・今井卓『ベルリン/ドレスデン ドイツを牽引した文化都市』日経 BP コンサルティング 2010 第 2 版 pp.260-261。#0200 沖島博美・今井卓『ベルリン/ドレスデン ドイツを牽引した文化都市』日経 BP コンサルティング, 2010 第 2 版 pp.256+258。#0444 (中村真人『素顔のベルリン 過去と未来が交錯する 12 のエリアガイド』ダイヤモンド社 2009 pp.24-25。#0250 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008, pp.286-287。#0252 沖島博美・今井卓『ベルリン/ドレスデン ドイツを牽引した文化都市』日経 BP コンサルティング 2010 第 2 版 pp.352-354。

(8) ドイツの学習の 5 番目のこのページでは、ドイツの「東」の 3 番目の学習が行われる。ここでは以下のようにドイツ東部を舞台にした戦後のポツダム会談、冷戦期のベルリン、世界遺産の復興の例としてドレスデン、コロニアリズムの負の遺産としての博物館島、生活優先のために世界遺産取り消しを選んだエルベ、そして伝統的な生活遺産としてマイセンに関わる内容がおさえられる。

ポツダム会談は、ベルリン郊外のポツダムにあるサンスーシ宮殿でおこなわれ第二次世界大戦後の世界のありかたを決めた。

- 1) ポツダムには哲人王といわれたフリードリッヒ大王の宮殿などがある。
- 2) ツェツィリエンホーフ宮殿で行われたポツダム会談では、ソ連がイニシアティブをとった。
- 3) ドイツは、連合国によって、8 分割されて占領統治された。
- 4) 首都であるベルリンは、都市自体が分割占領され、東西ドイツが成立すると陸の

孤島になった。

- 5) 旧ソ連のベルリン封鎖に対して米英は西ベルリンを西側陣営の橋頭堡とした。
- 6) 「ベルリンの壁」は長い間ドイツの民族分断の象徴であった。
- 7) ベレストロイカなどの結果「ベルリンの壁」は崩壊し、東西ドイツは再統一された。
- 8) 現在「壁」の痕跡は、その正負を象徴する遺産となっている。
- 9) ドレスデンには戦火をくぐり抜けた『騎士の行進』という壁画がある。
- 10) ドレスデンでは、統一後、市民が瓦礫を1つ1つ集め、それを組み込んだ建物を再建し、「世界最大のパズル」といわれた。
- 11) かつて世界遺産に登録されたエルベ川の流域では、通勤の自動車の便をよくするという住民の生活上の要求から橋が建設され、登録は取り消された。
- 12) 博物館島では諸外国の文化遺産が切り取られ、持ち込まれ、再生されている姿を見ることができる。
- 13) マイセンでは今でも世界中で使われている、生活文化遺産である陶磁器が、生産され続けている。

7.6. 3-1 ドイツ西部の歴史と文化ードイツかフランスか アルザス・ロレーヌ地方

(1)～(6)

<p>3-1 ドイツ西部の歴史と文化ードイツかフランスか アルザス・ロレーヌ地方</p> <p>アルザス・ロレーヌ地方は現在フランス領である。しかし、このドイツ国境線にそった細長い地域は、大きな戦争の度に、ドイツ領になったりフランス領になったりとその帰属を変えてきた。国境とは前の戦争の結果であるというのは、よく言われることであるが、この地域は、その位置とともに、鉱産物などの産地でもあり、その経済的な役割からもかつてから係争地となりやすかった。</p> <p>こうした地域に暮らす人々は、その支配者が変わるたびに、その支配者の文化、言語や宗教を受け入れざるをえなかった。日本でもよく知られている『最後の授業』は、そのような事態を説明してくれる。</p> <p>ストラスブール（ストラスブルク）にはドイツ風の家並みの一角に「リトル・フランス」と呼ばれる町並みがあって、ドイツとフランス両方が混在する都市である。</p> <p>この地方は白ワインの産地として有名である。ワイン街道ともいわれ、17世紀から続くワインナリーを訪れる日本人も多い。もっとも、国土としては、日本と比べ北にあるドイツでは、北部ではブドウ自体が育たないのでワインは製造できない。お酒と言えばビールということになる。</p> <p>東西ドイツの再統一、また、EUの成立により、この地は仏独というよりはヨーロッパ全体の中心地となった。例えば、欧州議会がおかれている。また、欧州日本研究所もここにあって、ヨーロッパでの日本研究の中心の1つとなっている。</p> <p>日本からストラスブールへ行くには、フランクフルト空港が最寄りの空港である。往復とも自動車移動すると、ドイツからフランスへ、また、フランスからドイツへいつ国境を越えたかも意識しないで移動することに成る。通貨もちろんユーロで一緒である。</p>			
発問 SQ	資料	引き出したい答え A	概念
<p>*ストラスブール</p> <p>Q ストラスブールでブドウ栽培を始めたのは誰か？#0268</p>	3101	<p>*ストラスブール</p> <p>A ローマ人で、はるばる持ってきたブドウの苗をライン川などの岸の斜面に植えた。#0268</p>	ブドウ

Q ストラスプールの大聖堂は、高さ142 mの塔であるが本来2本あるべきものが1本しかない。なぜか？#0421	3102 2103 3104	A この聖堂の建設には11世紀から15世紀まで長い時間がかかった。塔が1本建ったところで、資金が続かなくなったのである。#0421	ストラスプールの大聖堂
Q フランスの作家ドーデーの短編『最後の授業』は1870～1871年の普仏戦争でドイツが勝利した時を描いたものである。このとき併合されたアルザス＝ロレーヌの学校にはどんなことがおこったか？どんなことが描かれているか？#0036	3105 3106 3107 3108	A それまでフランス語で行われていた授業ができなくなり、いつもはこわいアメル先生が最後の授業で言葉に詰まり、黒板に「フランスばんざい！」と書いたことが描かれている。#0035	ドーデー『最後の授業』
Q ストラスプールの、わずか100年の間に4度もその所属する国が変わった。このストラスプールの置かれているEUの統合の象徴と言えるものは何か？#0270	3109 3110 3111 3112	A ストラスプールの置かれているのは欧州議会である。#0270	欧州議会
Q 独仏を結び付けるストラスプールの具体的に示すものは？#0270	3113 3114 3115	A フランス高速鉄道が2007年パリからストラスプールの、さらに、その後ライン川を渡ってドイツのシュトゥットガルトまで延びたことである。#0270	フランス高速鉄道
Q ストラスプールの置かれている日本の機関は何か？	3116 3117 3118 3119 3120	A ストラスプールの置かれているのは日本国の総領事館	

(7) 【資料】 3101 『最後の授業』 坂井栄八郎 『ドイツ 歴史の旅』 朝日新聞社 1986→1988 (第4刷) pp.21-22 [写真]。3102 ストラスプールの A [写真]。3103 ストラスプールの B [写真]。3104 ストラスプールの C [写真]。3105 ストラスプールの大学 [写真]。3106 欧州日本研究所 A [写真]。3107 欧州日本研究所 B [写真]。3108 ノートルダム大聖堂 A [写真]。3109 ノートルダム大聖堂 B [写真]。3110 ノートルダム大聖堂 C [写真]。3112 プチ＝フランス地区 B [写真]。3113 1600年から続くワイナリー A [写真]。3114 1600年から続くワイナリー B [写真]。3115 1600年から続くワイナリー C [写真]。3116 レストラン A [写真]。3117 レストラン B [写真]。3118 レストラン C [写真]。3119 レストラン D [写真]。3120 レストラン E [写真]。【Q&A】 #0421 坂井栄八郎 『ドイツ 歴史の旅』 朝日新聞社 1986→1988 (第4刷) pp.125-131。#0036 坂井栄八郎 『ドイツ 歴史の旅』 朝日新聞社 1986→1988 (第4刷) pp.21-27。#0270 伊関武夫・伊関光代 『クリスマスの本場ドイツふれあい紀行－深まる友情広がる交流－』 角川学芸出版 2008 pp.130-133。

(8) ドイツの学習の6番目のこのページでは、ドイツの「西」の1番目の学習が行われる。ドイツの「西」の1番目といったが、正確に言えば、フランスのアルザス・ロレーヌ地方を取り上げる。この地は、大きな戦争ごとに、ドイツ領であったり、フランス領であったりと、大きな影響を受けてきた。

1) アルザス・ロレーヌ地方は現在フランス領である。

2) このドイツ国境線にそった細長い地域は、大きな戦争の度に、ドイツ領になった

- りフランス領になったりとその帰属を変えてきた。
- 3) こうした地域に暮らす人々は、その支配者が変わるたびに、その支配者の文化、言語や宗教を受け入れざるをえなかった。日本でもよく知られている『最後の授業』は、そのような事態を説明してくれる。
 - 4) ストラスブール（ストラスブルク）にはドイツ風の家並みの一角に「リトル・フランス」と呼ばれる町並みがあって、ドイツとフランス両方が混在する都市である。
 - 5) この地方は白ワインの産地として有名で、ワイン街道ともいわれ、17世紀から続くワインナリーを訪れる日本人も多い。
 - 6) 東西ドイツの再統一、また、EUの成立により、この地は仏独というよりはヨーロッパ全体の中心地となった。例えば、欧州議会がおかれている。
 - 7) 日本からストラスブールへ行くには、フランクフルト空港が最寄りの空港である。
 - 8) ドイツからストラスブールへ往復とも自動車で移動すると、いつ国境を越えたかも意識しないで移動することに成る。
 - 9) フランス領ストラスブールの通貨もちろんユーロで一緒である。

7.7. 3-2 ドイツ西部の歴史と文化ーライン川／ケルン／フランクフルト

(1)～(6)

3-2 ドイツ西部の歴史と文化ーライン川／ケルン／フランクフルト			
ライン川			
<p>ドイツ西部について語るとき、欠くことの出来ない自然と言えばライン川である。ライン川は、ドイツにとっては、長い間、フランスとの戦争のときの西の防衛線であった。このため、ライン川沿いには、たくさんの古城がのこされており、その古城巡りは、今日、観光のポイントの1つとなっている。</p> <p>ハイデルベルクにある、ハイデルベルク大学はドイツ最古の大学である。ここには「学生牢」というかわった遺産もある。</p> <p>ケルンには大聖堂がある。</p> <p>ライン川の渓谷中流部は、世界遺産に指定されている。ここに伝わる伝説が有名な「ローレイ伝説」である。サイレンという魔女の声を聞いた船頭は、このあたりで難破してしまったという。現在では、観光として「ライン川クルーズ」が営まれており、川面から、古城をながめてのライン川下りには人気がある。</p> <p>国際的なハブ空港であるフランクフルトは、かつては、ライン川の河川交通のハブ河港であった。今日では、世界の空港と結ばれ、ヨーロッパの交通の中心の1つである。この、フランクフルトは、ゲーテの生誕地としても有名である。</p> <p>旧西ドイツの首都であったボンは、ベートーベンにゆかりの街である。</p>			
発問 SQ	資料	引き出したい答え A.	概念
*ライン川		*ライン川	
Q ライン川でブドウ栽培を始めたのは誰か？#0268	3201	A ローマ人で、はるばる持ってきたブドウの苗をライン川などの岸の斜面に植えた。#0268	ライン川
Q ライン川でブドウ栽培を始めたのは誰か？#0268	3201	A ローマ人で、はるばる持ってきたブドウの苗をライン川などの岸の斜面に植えた。#0268	

Q ライン川はどの位の長さが在るのか? #0268#0264	A スイスアルプスから北へ北へと流れること 1320 km ある。#0268	
Q ライン川を年間往復する運搬船の数はどれくらいなのか? #0264	A ライン川を年間往復する運搬船は6万隻にもほぼる。#0264	
Q ライン川の岸辺に 1000 km にわたって植えられている木は? #0264	A ピラミッド・ポプラである。	
Q ライン川での川下りのハイライトとされる岩は? #0264	A ライン川下りのハイライトはローレイの岩。#0264	ローレイ
Q ライン川ではローレイの伝説が有名だが、ライン川の岩塊を急カーブして屈曲する手前には7つの岩があり、水位が下がった時には難所になった。その岩は何と呼ばれているか? #0277	A 「七人の乙女」とよばれている。#0277	「七人の乙女」
Q ライン川やモーゼル河に沿って 13 世紀までには多くの古城が建てられた。その目的とは? #0269		古城
Q 〈ラインの護り〉は、ドイツの愛国歌であるが、その歌詞からどんなことが読み取れるか? #0013	A 1) 川を利用する商人への関税目的。2) その施設を防衛する目的。#0269	ラインの護り
Q ライン川はドイツにとってかつてはどのような意味をもっていたのか? #0013	A ライン川が、特にフランスとの戦いで重要な防衛線とされていたことがわかる。#0013	
*ケルン	*ケルン	
Q ケルンといえば、「オーデコロン」の発祥の地として有名である。「オーデコロン」とはどんな意味? #0049	A 「ケルンの水」という意味である。#0049	ケルン/オーデコロン
Q ケルンもハンザ同盟の都市の1つとして有名であるが、立ち並ぶ倉庫に象徴される「集積権」と並んで見逃せないのがこの都市のシステムであった。それは何だろうか? #0077	A ケルンの度量衡システムである。とくに重量単位は「マルク」と呼ばれた。「マルク」は「ユーロ」以前のドイツの貨幣の単位にもなった。	マルク
*フランクフルト	*フランクフルト	
Q フランクフルトで王の保護を受けて 13 世紀から栄えたものといえば何か? #0202	A メッセ（大市）である。#0202	フランクフルト/メッセ
Q 現在のフランクフルトは、ドイツの他の都市とは異なり高層ビルが林立している。フランクフルトはどういう活動の中心か? #0202	A フランクフルトはドイツの金融業の中心である。#0202	
Q 1749 年フランクフルトに生まれたゲーテは、1833 年「もっと光を」の言葉を最後にワイマールのゲーテハウスでその生涯を終えた。日本では文学者として知られるゲーテだが、ほかにどのような分野で活躍したのか? #0075	A 文豪として以外、政治家、建築家、植物学者、色彩論者としても活躍した。	ゲーテ
Q ボンで誕生した著名な音楽家はだれか?	A ベートーベンである。	ベートーベン

(7) 【資料】 3201 ライン川 小塩節『ドイツのことばと文化事典』講談社 1997 pp.164–168 + 170–171。3202 古城 小塩節『ドイツのことばと文化事典』講談社 1997 pp.164–168 + 170–171。3203 ワイン 小塩節『ドイツのことばと文化事典』講談社 1997 pp.164–168 + 170–171。3204 ハイデルベルク大学 早川東三 ドイツの都市 (二) 早川東三・工藤幹巳編著『ドイツを知るための 60 章』明石書店 2001→2005 pp.62–65。3205 ライン川

の伝説 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008 p.115。3206 ケルン A 『語源由来辞典』 http://gogen-allguide.com/o/eau_de_cologne.html 2012. 8. 21 アクセス。3207 ケルン B 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画 (日経 BP 出版センター発売) 1999 pp.168~177。3208 フランクフルト, ゲーテ, そして神聖ローマ帝国 坂井栄八郎『ドイツ 歴史の旅』朝日新聞社 1986→1988 (4刷) pp.4-12。3209 ゲーテ 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008 p.296。3210 ベートーベン 早川東三 ドイツの都市 (一) 早川東三・工藤幹巳編著『ドイツを知るための 60 章』明石書店 2001→2005 pp.58-61。【Q&A】 #0268 小塩節『ドイツのことばと文化事典』講談社 1997 pp.164-168+170-171。#0264 岩村偉史『ドイツ人の価値観-ライフスタイルと考え方-』三修社 2010 pp.278-281。#0277 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008, p.115。#0269 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008 pp.106-107。#0013 ヴォルフガング・イエーガー/クリスティーネ・カイツ編著/(中尾光延監訳) 小倉正宏/永末和子訳『世界の教科書シリーズ 14 ドイツの歴史【現代史】-ドイツ高校歴史教科書』明石書店 2006 初版第 1 刷 2009 初版第 2 刷 pp.46-48。#0049 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008 p.107。#0501 『語源由来辞典』/ http://gogen-allguide.com/o/eau_de_cologne.html (2012. 8. 21 アクセス)。#0077 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画 (日経 BP 出版センター発売) 1999 pp.168~177。#0202 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008 p.45。#0075 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008 p.296。

(8) ドイツの学習の 7 番目のこのページでは, ドイツの「西」の 2 番目の学習が行われる。しかし, 「西」の 1 番目の学習が旧ドイツ領 (現フランス領) についての学習であったので実質的にはドイツの「西」の 1 番目の学習にあたる。具体的には, ライン川/ケルン/フランクフルトを学習することになる。

- 1) ドイツ西部について語る時、欠くことの出来ない自然と言えばライン川である。
- 2) ライン川は、ドイツにとっては、長い間、フランスとの戦争のときの西の防衛線であった。
- 3) ハイデルベルクにある、ハイデルベルク大学はドイツ最古の大学である。ここには「学生牢」というかわった遺産もある。
- 4) ケルンには大聖堂がある。
- 5) ライン川の渓谷中流部は、世界遺産に指定されている。
- 6) ライン川の渓谷中流部に伝わる伝説が有名な「ローレイ伝説」である。

- 7) 現在では、観光として「ライン川クルーズ」が営まれており、古城を眺めてのライン川下りには人気がある。
- 8) 国際的なハブ空港であるフランクフルトは、かつては、ライン川の河川交通のハブ河港であった。
- 9) フランクフルトは、ゲーテの生誕地としても有名である。
- 11) 旧西ドイツの首都であったボンは、ベートーベンにゆかりの街である。

7.8. 4-1 ドイツ南部の歴史と文化ーミュンヘン／オクトーバーフェスト／クリスマス (1)～(6)

4-1 ドイツ南部の歴史と文化ーミュンヘン／オクトーバーフェスト／クリスマス			
*オクトーバー・フェスト			
9月末にはドイツは収穫の秋を迎える。この時期、ミュンヘンを訪問する。オクトーバー・フェストに参加することができる。ミュンヘン市内から地下鉄で会場まで往復する。会場には、レーベンプロイハウスをはじめとした大きなビアホールが並んでいる。			
ドイツの地下鉄では、出入り口の検札はない。だが、ときどき、車内検札があって切符をもっていないと罰金をふくめ大金をさらわなくてはならない。			
ビアホールでは、注文をうけると、両手いっぱい到大ジョッキをいくつももった店員さんがビールを運んできてくれる。生演奏で歌曲の流れる中、ホールいっぱいに笑い声がこだましている。			
ビアホールの外側には、この時期だけの大遊園地が出現している。数日のためによくこれだけの遊具を備えるものだと思う。			
市内に戻って、もう1軒、ミュンヘンで忘れてはならないビアホールを見てみよう。ミュンヘン市内には、ホーフプロイハウスを代表とする巨大なビアホールがいくつか在ります。このホーフプロイハウスこそ、かつて、ヒトラーが政権をとる最初の行動であるミュンヘン一揆の場所そのものなのです。現在は、世界各国からの観光客でにぎわっています。皆さんは、大人になってからチャンスがあったらぜひ訪問して歴史の現場を体験してください。			
*クリスマス			
秋も深まるころ、ドイツでは、国中至る所のマルクト広場でクリスマス・マーケットが開かれているのを目にすることができる。クリスマス前だけではない。ドイツ南部のローテンブルクを訪れてみよう。ここでは、何軒ものクリスマス・グッズ専門店があり、それらを買いたい観光客の姿を目にすることができる。			
ドイツのクリスマスの起りには、キリスト教をもとにしながらも、古い冬至の祭りなどをもとに変化してきたものです。			
ドイツのクリスマスではクリスマス・キントがクリスマスプレゼントをとどけてくれる。従って、サンタクロースはいない。			
ドイツでは、クリスマスは静かに過ごすのが普通であり、大晦日の夜だけはにぎやかに騒ぐ。			
発問 SQ	資料	引き出したい答え A.	概念
*ミュンヘン／オクトーバーフェスト			
Q ミュンヘンの街の名の由来は何か？#0198	4101	A 元々ミュンヒ（キリスト教の僧侶）のすむ街という意味である。#0198	ミュンヘン
Q ミュンヘン市発祥の記念日とされる 1158年6月14日にはどんなことがあったのか？#0198		A ミュンヘンに貨幣を鑄造し市場を開く権利が認められた。#0198	
Q バイエルン領ミュンヘンは1180年からヴェッテルスバッハ家の居住地になり、レジデントツやニュンファンブルグ城が造られた。そのバイエルン領は1808年から独立した王国になった。その王とは？#0198	4102	A マクシミリアン1世である。#0198	マクシミリアン1世
Q ミュンヘンが「北のアテネ」となることを目指したのは、何王のときか？#0198	4103	A マクシミリアン1世の息子ルートヴィッヒ1世の時である。#0198	ルートヴィッヒ1世

Q ミュンヘンの新市庁舎での見ものは何か? #0258	4104	A ドイツ最大の仕掛け時計である。#0258	仕掛け時計
Q ミュンヘンの旧市庁舎の正面の陰にハインリッヒ獅子王の立像が建っている。経済的な感覚に優れた公が目につけた資源とは? #0259	4105	A 塩。ミュンヘンの塩はドイツの山で地中から掘り上げられ製塩される。#0259	塩
Q ハインリッヒ獅子王のころ、塩の価値はどの位だったのだろうか? #0259		A 100 kg 程度の塩で、家一軒が買えた。#0259	ハインリッヒ獅子王
Q ミュンヘンに富をもたらしたものは何だったのか? #0259	4106	A 交通税や租税の収入である。#0259	税
Q ミュンヘンを訪れる他の場所からの商人たちに、それぞれの店の種類が一目で分かる工夫がなされていた。それは何か? #0259		A マイドウムというバイエルンの村ならどこでも見られる柱が高々と直立していた。横木が取り付けられ、その上に生業(なりわい)にいそしむ人形が飾ってある。#0259	マイドウム
Q ミュンヘンの中央駅近くのプリエナー通り 45 番地には「茶色の家 (ブラウネス・ハウス)」と呼ばれる建物が在る。これは何だったのか?	4107	A ナチ党の本部が置かれていた。#0416	茶色の家 = ナチ党の本部
Q この茶色の家の跡地にはミュンヘン市役所とバイエルン政府がナチスに関する資料館を設置することが決まっている。その名称は何か? #0416	4108	A 「国家社会主義の地誌」である。(ベルリンの「テロルの地誌」に呼応する。) #0416	「国家社会主義の地誌」
Q オクトーバーフェストが開かれるのはミュンヘンのどこか? #0394	4109	A テレジエンヴィーゼンという原っぱである。#0394	オクトーバーフェスト
Q ビール祭りの時、人々はどんな服装で参加するのか? #0186		A 「アルプスの少女ハイジ」に出てくるような格好で参加する。その衣装はティンドルとレーターボーゼと呼ばれるものである。#0186	
Q オクトーバーフェストでは、1 リットル入りのビールのジョッキをバイエルンの民族衣装を着たウエートレスたちが運んでくる。いったい何個か? #0394	4110	A 右手、左手各 5 個。合計 10 個のジョッキ。片手で 8 kg ずつの重労働である。	バイエルンの民族衣装
*クリスマス		*クリスマス	
Q ドイツのクリスマスで有名なキリスト降誕像 (クリッペ) とクリスマスツリーはいつごろできたのか? (サンタクロースは?) #0061	4111	A クリッペは 1223 年聖アッシジが考案した。カトリック地域では、その場面の模型が教会や家に置かれる。/クリスマスツリーは 1539 年ストラスブルクで飾られた。最初はプロテスタント、のちに、カトリックでも。/白い髭、赤い服のサンタクロースは 1931 年アメリカでコココーラの宣伝ポスターに始めて登場した。#0061	キリスト降誕像 (クリッペ) / ツリー / サンタ
Q ドイツのクリスマス、聖人ニコラウスは 12 月 24 日にはやってこない。いつどのようにやってくるのか? #0062		A 12 月 6 日甘いものだけでなく杖をもってやってくる。親の言うことをきかなかった子どもはその杖でたたかれるので、ベッドの中で震えている。#0062	聖人ニコラウス
Q ドイツのクリスマス前には、各地でクリスマス市が開かれる。ドイツで子どもたちにプレゼントをくれると思われているのはだれか? #0060		A クリスマス・キントである。/ニュールンベルクでは子どもたちがキントに扮してプレゼントを配る #0060	クリスマス・キント

Q ドイツのクリスマス市で欠かせない飲み物や食べ物とは？#0065	A 飲み物はグリュウワインである。赤ワインに砂糖、シナモン、丁字、レモンの皮などを入れて暖めたもの。／オーストリアの菓子ダンプヌーデル。白い皮の中にジャム。熱々のにバニラソースをたっぷりかけて食べる。#0065	グリュウワイン／ダンプヌーデル
Q ドイツではクリスマス・ツリーはいつ飾るのか？#0063	A クリスマス前夜～「十二夜」の終わる1月6日まで飾る。#0063	
Q ドイツではクリスマス・ツリーは「楽園の樹」とよばれる。このツリーや蠟燭にはどんな意味が込められているのか？#0064	A ツリーは生命のシンボルである。／蠟燭は神の光のシンボルである。#0064	
Q ドイツの人々はどのようにやってクリスマス・イヴを過ごすのか？#0039	A 12月24日午後家族連れ立って墓参りする。／同日夕方居間のモミの木の周りに集まってクリスマスの歌を歌う。家によっては聖書を読む。／同日家族全員にプレゼントが渡される。／やや遅いクリスマスの晩餐（鳥料理が多い）を食べる／同日深夜諸処の教会の鐘が鳴り響き、人々は教会でのクリスマス礼拝におもむく。#0039	イヴ／墓参／教会の鐘
Q クリスマス近くになると、ドイツの至る所で見かける木彫りのおもちゃ。そのおもちゃはどこで造られているのか？#0465	A エルツ山地である。主産地は「おもちゃの町」とよばれるザイブエン。#0465	エルツ山地
Q 以前はマッチ工業も盛んだったこの地方で考え出されたユニークなおもちゃとは何か？#0465	A ザイブエンでつくられるマッチ箱入りの超ミニチュアおもちゃ。今では人気のあるおもちゃである。#0465	マッチ箱入りの超ミニチュアおもちゃ

(7) 【資料】 4101 オクトーバーフェスト A [写真]。4102 オクトーバーフェスト B [写真]。4103 オクトーバーフェスト C [写真]。4104 オクトーバーフェスト D [写真]。4105 オクトーバーフェスト E [写真]。4106 ミュンヘン A [写真]。4107 ミュンヘン B [写真]。4108 ホーフブロイハウス A [写真]／4109 ホーフブロイハウス B [写真]。4110 ホーフブロイハウス C [写真]。4111 ホーフブロイハウス D [写真]。4112 ホーフブロイハウス E [写真]。【Q&A】 #0258 谷克二・武田和秀『旅名人ブックス 17 ドイツ・バイエルン州－中世に開花した南ドイツの都市物語－』日経 PB 企画 2008 第4版 p.46。#0259 谷克二・武田和秀『旅名人ブックス 17 ドイツ・バイエルン州－中世に開花した南ドイツの都市物語－』日経 PB 企画 2008 (第4版) pp.46+48～50+52。#0416 熊谷徹『観光コースでないベルリン－ヨーロッパ現代史の十字路－』高文研 2009 pp.34-37。#0394 川口マーン恵美『ドイツ料理万歳!』平凡社 2009 pp.136-139。#0186 熊谷徹『びっくり先進国ドイツ』新潮社 2007 pp.217-219。#0394 川口マーン恵美『ドイツ料理万歳!』平凡社 20090715 初版 pp.136-139。#0061 下田淳『ドイツの民衆文化』昭和堂 2009 p.15。#0062 小塩節『ドイツのことばと文化事典』講談社 1997 pp.175-176。#0060 伊関武夫・伊関光代『クリスマスの本場ドイツふれあい紀行－深まる友情広がる交流－』角川学芸出版 2008 pp.211-216。#0065 熊谷徹『びっくり先進国ドイツ』新潮社 2007 pp.232-236。#0063 伊関武夫・伊関光代『クリスマスの本場ドイツふ

れあい紀行－深まる友情広がる交流－』角川学芸出版 2008 pp.241–244。#0064 岩村偉史『ドイツ人の価値観－ライフスタイルと考え方－』三修社 2010 pp.102–103。#0039 小塩節『ドイツのことばと文化事典』講談社 1997 pp.177–179+181–183。#0465 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008 p.242。

(8) ドイツの学習の8番目のこのページでは、ドイツの「南」の1番目の学習が行われる。ここでは、ミュンヘンを中心に、ドイツの2つの祭典、すなわち、秋の収穫祭であるオクトーバー・フェストと、宗教的な伝統を伝えるクリスマスに焦点を当てて学習する。

- 1) 9月末にはドイツは収穫の秋を迎える。
- 2) 9月末にはミュンヘンではオクトーバー・フェストに参加することができる。ミュンヘン市内から地下鉄で会場まで往復する。
- 3) ドイツの地下鉄では、出入り口の検札はない。だが、ときどき、車内検札があって切符をもっていないと罰金をふくめ大金を支払わなくてはならない。
- 4) オクトーバー・フェストの会場には、レーベンプロイハウスをはじめとした大きなビアホールが並んでいる。
- 5) ビアホールでは、生演奏で歌曲の流れる中、ホールいっぱいに笑い声がこだましている。
- 6) ビアホールでは、注文をうけると、両手いっぱいに大ジョッキをいくつももった店員さんがビールを運んできてくれる。
- 7) ビアホールの外側には、この時期だけの大遊園地が出現している。
- 8) ミュンヘン市内にはまた、ホーフプロイハウスを代表とする巨大なビヤホールがいくつかある。
- 9) このホーフプロイハウスこそ、かつて、ヒトラーが政権をとる最初の行動であるミュンヘン一揆の場所そのものである。
- 10) 秋も深まるころ、ドイツでは、国中至る所のマルクト広場でクリスマス・マーケットが開かれているのを目にすることができる。
- 11) ドイツ南部のローテンブルクでは、何軒ものクリスマス・グッズ専門店があり、一年中、それらを買って求める観光客の姿を目にすることができる。
- 12) ドイツのクリスマスの起こりは、キリスト教をもとにしながらも、古い冬至の祭りなどをもとに変化してきたものである。
- 13) ドイツのクリスマスではクリスマス・キントがクリスマスプレゼントをとどけてくれる。従って、サンタクロースはいない。
- 14) ドイツでは、クリスマスは静かに過ごすのが普通であり、大晦日の夜だけはにぎやかに騒ぐ。

7. 9. 4-2 ドイツ南部の歴史と文化ーロマンチック街道と宮殿／城塞／城壁都市 (1)
 ヴェルツブルク／マリエンブルク／ローテンブルク

(1)～(6)

4-2 ドイツ南部の歴史と文化ーロマンチック街道と宮殿／城塞／城壁都市 (1) ヴェルツブルク／マリエンブルク／ローテンブルク * ヴェルツブルクのレジデンツ ドイツのヴェルツブルクのレジデンツは、バロック調の大司教の宮殿である。バルタザール・ノイマンの設計で18世紀につくられた。 この宮殿で最も有名なものは、「階段の間」であり、柱の無い吹き抜けの天井には画家テポロの描いた世界で一番大きなフレスコの一枚画がある。 また、レジデンツの裏側にはホーフ庭園が広がる。 1981年「ヴェルツブルク司教館、その庭園群と広場」として世界遺産（文化遺産）に登録された。 * マリエンベルク要塞 マリエンベルク要塞は、マイン川左岸の、川から100mの高さの丘の上にある。 この地はケルト人のいたところから既に要塞となっていた。その後何度も造り直された。主塔や深い井戸は1200年頃造られた。 1253年から1719年まで、この要塞はヴェルツブルク司教の居館でもあった。 * 城壁都市 ドイツの中世／近世都市の面影を今日に伝えてくれるのが、「ロマンチック街道」に連なるいくつかの城壁都市である。 これらの都市は、日本の城郭とは大きく異なり、その町や村全体が高い石造りの城壁で囲まれていることに特色がある。領主は、こうした住民を生活空間に取り込むことで、日常生活のみならず、戦時には立てこもり持久戦をすることもあったのである。 これら城壁都市を外部とつなぐのは門であるが、かつては、この門は日の出から日の入りまで開門され、夜は閉じられていた。市内の通行も基本的には昼間とされ、夜間やむを得ず通行するときには灯火を携えていなければならなかった。 これら城郭都市をとりまく城壁には狭間がもうけられ、狭間と狭間の間は移動ができるよう内側に細い通路がもうけられている。また、ところどころには櫓がもうけられ死角をなくすようにしているのを見て取れる。 * ローテンブルク この広場には、時計の塔がもうけられていることも多く、それぞれの都市はそれぞれの都市を中心とする時間が支配していた。時計は、からくりがほどこされたものであることもある。例えば、ローテンブルクでは、ローテンブルクの市長が登場してビールを飲み干して、また、戻っていく。これは、かつて、この町に無法な要求がされたとき、市長がたくさんのビールを飲み干すことで赦免してもらったとの伝承をからくり時計で表現している。 * 中世犯罪博物館 ローテンブルクには、中世犯罪博物館がある。恐ろしい刑具が並んでいて圧倒される。 ドイツでは、犯罪者だけでなく、魔女も処刑された。魔女は必ずしも女性とは限らず男性もいた。			
発問 SQ	資料	引き出したい答え A.	概念
* ヴェルツブルク Q ヴェルツブルクのレジデンツ（世界遺産）とはどういう意味か？#0047#0275 Q レジデンツも第二次世界大戦で戦火をうけた。しかし、柱の無い吹き抜けの天井だけはそのまま残ったが、それはなぜか？ * マリエンベルク要塞	4201 4202	* ヴェルツブルク A レジデンツとはもともと邸宅のことであるが、特に、王や司教などの邸宅をさす。 A 建築材として軽くて丈夫で耐火性に優れた凝灰岩（ぎょうかいがん）が使用されていたからである。 * マリエンベルク要塞	ヴェルツブルク／レジデンツ マリエンベルク要塞
Q マリエンベルク要塞はドイツ農民戦争中の1525年農民軍の攻撃をうけたが、どうなったのだろうか？#0255	4203	A 司教であったコンラート2世の支持者たちは籠城（ろうじょう）戦を戦い抜き、農民軍を殲滅した。	

<p>Q マリエンベルク要塞の南側と東側の斜面はどのように使用されているか？ *ネルトリンゲン／ローテンベルク</p>	4204	<p>A 要塞の南側と東側の斜面にはブドウが栽培されている。</p>	
<p>Q ネルトリンゲンとはどんな街か？#0167</p>	4205 4206	<p>*ネルトリンゲン／ローテンベルク A 市壁に囲まれた直径1 km 足らずの円形の旧市街があり、市庁舎や教会など街の機能がそこに集まっている。#0167</p>	ネルトリンゲン
<p>Q ドイツの都市の市場と市庁舎と教会はその三幅対がその都市の中核を造っていると言われる。それぞれ何に対応していたのか？#0421</p>	4207	<p>A 市場と市庁舎と教会は、それぞれ市民の経済生活、政治生活、そして精神生活の中心をなすもので、その三幅対がその都市の顔を形づくっているといつてよい。#0421</p>	ドイツの都市
<p>Q かつてドイツの都市は城壁に囲まれ、外部とは市門でつながっていた。市門はいつ開閉されていたのか？#0355</p>	4208	<p>A 市門は、どの都市においても、日の出とともに開き、日没とともに閉まるようにさだめられていた。#0355</p>	市門
<p>Q 閉門後の市内はどのようなであったのか？#0355</p>	4209	<p>A 1) 14 世紀以来、ビアハウスなどの閉店を命じる「ビールの鐘」が鳴らされた。2) 「騒乱見張り番」が街路を巡回し取り締まった#0355。</p>	「ビールの鐘」
<p>Q 郊外への居住区の移転がほぼすべての都市で進行した。市門の開閉はどうなったか？#0356</p>	4210 4211	<p>A 1) 通用門の番人に通行税を支払うことで都心部への出入りが可能になった。2) この料金徴収は各地で反発を招いた。3) 開門時間を早め、閉門時間を遅くする動きが出てきた。4) 料金が廃止された。#0356</p>	通行税
<p>Q ロマンチック街道のネルトリンゲンより下がるアウグスブルクが栄えたのはなぜか？#0032</p>	4212 4213	<p>A イタリアと北ヨーロッパを結ぶ通商路に位置しており、この商人たちはイタリア諸都市を通じてもたらされる東方世界の特産品の中継取引に活躍した。#0032</p>	ロマンチック街道／通商路／中継取引
<p>Q アウグスブルクを代表する大商人にフッガー家があった。どうやって富を蓄えたのだろうか？#0032</p>	4214	<p>A 交易で富を得、さらに、金融業でその富をふやした。 #0032</p>	
<p>Q フッガー家がその財を社会的に還元した。その方法とは何だったのか？#0032</p>	4215	<p>A 「フックライ」である。これはフッガー家が1519年（皇帝選挙の年）につくった世界最古の慈善的「団地」で、当初53、</p>	フッガー家／フックライ
<p>Q ロマンチック街道のデンケンスビュールには、美しい木組みの家が多いが、とくに7層のドイチェス・ハウスは最も美しいものの1つと言われる。いったいいつ頃造られたのだろうか？#0107</p>	4216 4217	<p>のちには103の「長屋」（といっても立派な石造りの家）と独自の教会までもって「市中の市」をなしていた。そしていまでもそこに350人ほどの人が「フッガー家の時代」と変わらない、まったく名目的な家賃で住んでいるのである。#0032</p>	フッガー家／フックライ
<p>Q ロマンチック街道のデンケンスビュールには、美しい木組みの家が多いが、とくに7層のドイチェス・ハウスは最も美しいものの1つと言われる。いったいいつ頃造られたのだろうか？#0107</p>	4218 4219	<p>A ドイチェス・ハウスは15世紀につくられた。もとはドレクカル・ドルミフシュテッテン伯の住まいだった。#0107</p>	デンケンスビュール／ドイチェス・ハウス
<p>*ローテンブルク</p>		<p>*ローテンブルク</p>	ローテンブルク
<p>Q ローテンブルクの市庁舎は16世紀初頭に火災にあい、それから逃れた後背部を残して再建されたため、特色ある建物である。どんな？#0275</p>	4220 4221	<p>A 1) 広場に面した新しい建物はルネサンス様式である。2) 高さ60 m の塔のある奥の方の建物は13世紀に建てられたオリジナルなままのゴシック様式である。#0275</p>	
<p>Q ローテンブルクの市庁舎の向かい側の市議会議員宴会館にある仕掛け時計とは？#0275</p>	4222	<p>A マイスター・トウルクである。#0275 毎年5月マイスター・トウルク歴史劇も行われる。17世紀の30年戦争のときに市長のワインの大ジョッキ一気飲みが街を救った話を再現。5～10月の数日間。#0372</p>	マイスター・トウルク

Q ローテンブルクの中世犯罪博物館にはどんなものがあるか？#0275	4223 4224	A 見せしめのために使った「恥辱のマスク」など拷問具や刑具などが3000点以上揃っている。#0275	中世犯罪博物館
------------------------------------	--------------	--	---------

(7) 【資料】 4201 レジデンツ A [写真]。4202 レジデンツ B [写真]。4203 レジデンツ C [写真]。4204 レジデンツ D [写真]。4205 レジデンツ E [写真]。4206 レジデンツ F [写真]。4207 マリエンベルク要塞 A [写真]。4208 マリエンベルク要塞 B [写真]。4209 マリエンベルク要塞 C [写真]。4210 マリエンベルク要塞 D [写真]。4211 マリエンベルク要塞 E [写真]。4212 マリエンベルク要塞 F [写真]。4213 ローテンブルク A [写真]。4214 ローテンブルク B [写真]。4215 ローテンブルク C [写真]。4216 ローテンブルク D [写真]。4217 ローテンブルク E [写真]。4218 ローテンブルク F [写真]。4219

中世犯罪博物館 A [写真]。4220 中世犯罪博物館 B [写真]。4221 中世犯罪博物館 C [写真]。4222 中世犯罪博物館 D [写真]。4223 中世犯罪博物館 E [写真]。4224 中世犯罪博物館 F [写真]。【Q&A】 #0047 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008, p.70。#0275 魚住昌良『ドイツの古都と古城』山川出版社 1991/2003 pp.93-95。#レジデンツ (<http://ja.wikipedia.org/wiki/ヴェルツブルクのレジデンツ>) #0255 魚住昌良『ドイツの古都と古城』山川出版社 1991/2003 pp.91-93。#0167 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008 pp.86-87。#0421 坂井栄八郎『ドイツ 歴史の旅』朝日新聞社 1986→1988 (第4刷) pp.125-131。#0355 山之内克子 変わりゆく都市文化-近世における余暇の成立と新しい生活様式 若尾祐司・井上茂子編『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011 pp.117-121。#0356 山之内克子 変わりゆく都市文化-近世における余暇の成立と新しい生活様式 若尾祐司・井上茂子編『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011 pp.132-133。#0032 坂井栄八郎『ドイツ 歴史の旅』朝日新聞社 1986→1988 (第4刷) pp.132-138。#0107 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008 pp.86-87。#0372 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008 p.325。#0275 魚住昌良『ドイツの古都と古城』山川出版社 1991/2003 pp.93-95。

(8) ドイツの学習の8番目のこのページでは、ドイツの「南」の2番目の学習が行われる。ここでは、ロマンチック街道に沿って宮殿、城塞、城壁都市について学習する。具体的に取り上げられるのは、ヴェルツブルク、マリエンブルク、ローテンブルクの3つの都市である。

- 1) ドイツのヴェルツブルクのレジデンツは、バロック調の大司教の宮殿である。バルタザール・ノイマンの設計で18世紀につくられた。
- 2) このレジデンツで最も有名なものは、「階段の間」であり、柱の無い吹き抜けの天井には画家テポロの描いた世界で一番大きなフレスコの一枚画がある。ま

た、レジデンツの裏側にはホーフ庭園が広がる。

- 3) 1981年「ヴェルツブルク司教館、その庭園群と広場」として世界遺産（文化遺産）に登録された。
- 4) マリエンベルク要塞は、マイン川左岸の、川から100mの高さの丘の上にある。
- 5) この地はケルト人のいたころから既に要塞となっていた。その後何度も造り直された。主塔や深い井戸は1200年頃造られた。
- 6) 1253年から1719年まで、この要塞はヴェルツブルク司教の居館でもあった。
- 7) ドイツの中世／近世都市の面影を今日に伝えてくれるのが、「ロマンチック街道」に連なるいくつかの城壁都市である。
- 8) これらの都市は、日本の城郭とは大きく異なり、その町や村全体が高い石造りの城壁で囲まれていることに特色がある。領主は、こうした住民を生活空間に取り込むことで、日常生活のみならず、戦時には立てこもり持久戦をすることもあった。
- 9) これら城壁都市を外部とつなぐのは門であるが、かつては、この門は日の出から日の入りまで開門され、夜は閉じられていた。市内の通行も基本的には昼間とされ、夜間やむを得ず通行するときには灯火を携えていなければならなかった。
- 10) これら城郭都市をとりまく城壁には狭間がもうけられ、狭間と狭間の間は移動ができるよう内側に細い通路がもうけられている。また、ところどころには櫓がもうけられ死角をなくすようにしているのを見て取れる。
- 11) これら城壁都市の広場には、時計の塔がもうけられていることも多く、それぞれの都市はそれぞれの都市を中心とする時間が支配していた。
- 12) 時計は、からくりがほどこされたものであることもある。例えば、ローテンブルクでは、ローテンブルクの市長が登場してビールを飲み干して、また、戻っていく。これは、かつて、この町に無法な要求がされたとき、市長がたくさんのビールを飲み干すことで赦免してもらったとの伝承をからくり時計で表現している。
- 13) ローテンブルクには、中世犯罪博物館がある。恐ろしい刑具が並んでいて圧倒される。
- 14) ドイツでは、犯罪者だけでなく、魔女も処刑された。魔女は必ずしも女性とは限らず男性もいた。

7.10. 4-3 ドイツ南部の歴史と文化ーロマンチック街道と城壁都市 (2) ニューレンベルク／ノイシュバンシュタイン城

(1)～(6)

4-3 ドイツ南部の歴史と文化-ロマンチック街道と城壁都市 (2) ニュールンベルク/ノイシュバンシュタイン城

*マルクト広場

ニュールンベルクも大きな城壁都市である。

これら城郭都市の中心はマルクト（市場）広場であり、そこには教会があり、支配者の信仰する宗派がその町の住民の宗派とされた。ここはまた昼間は市場であり、商品の売買がなされた。店舗は店棚のような簡易なものであり、その片鱗は現在でも、こうした場所で営まれている露店にみることができる。

*ドキュメンテーションセンター

この町は、第二次世界大戦の後、ドイツの戦争犯罪を裁くための裁判が行われた都市としても有名である。ドキュメンテーションセンターは、そのナチスの犯罪を写真や資料で伝えている。

*ニュールンベルガー・ソーセージ

このニュールンベルクで有名な食べ物と言えば、ニュールンベルガー・ソーセージである。細身のソーセージは、焼かれて、何本かのまとまりが一人前として客に供される。

ちなみに、ドイツを旅行すると、ホテルの朝食でも、また、広場の露天商の店棚などでもたくさんのソーセージを目にすることになる。

*ディンケンスビュール

ロマンチック街道をヴィルツブルクから南へと進んでいくと、街道沿いにはディンケンスビュールがある。城壁の中には、美しい木組みの建物が建ち並んでいる。

*ノイシュバンシュタイン城

ロマンチック街道の行き着く先、スイスにほどちかいところに、ノイシュバンシュタイン城がある。「白鳥の城」と呼ばれるだけあって、中世の王子様王女様が今にもそこから顔をのぞかせるような白亜の城である。どこかで見たことのあるようなおとぎの城、この城は、しかし、古城ではない。ルートビツヒが中世のお城をイメージして近代に造らせた城である。しかも、王は、音楽家ワグナーに入れ込んでいた。そこで、城の中には、ワグナーの歌曲の場面に取材したいくつもの場面が再現されていて、一種のテーマパークなのである。玉座がおかれた広間は音楽会のためのコンサートホールでもあったが、観客席はなく玉座がそれにあたる。つまり王様専用の音楽室なのである。城の反対には同じ王によって建てられた城が見える。王はこのほかにもお城をつくり、それが財政破綻を招くことに成り、幽閉される。そして、幽閉中、近くの湖に付き添いの医者とともに出かけ、2人ながら水死した。その原因は未だに不明のままである。

発問 SQ	資料	引き出したい答え A.	概念
*ニュールンベルク	4301		ニュールンベルク 城郭都市
Q ニュールンベルクは近代以前はどんな街だったのか？#0166		A ニュールンベルクは城郭都市であり、マルクト（市場）広場は露天市が開かれ、今でも、その様子をうかがうことができる。	
Q ニュールンベルクは近代以前、さまざまなものを造り出す製造業の街であったこともよく知られている。どんなものが製造されていたのだろうか？	4302 4303 4304	A ニュールンベルクは11世紀に城壁に対抗しつつ発展した都市。/14世紀頃には金属などを中心に数々の技巧を施した製品（甲冑、剣、懐中時計、地球儀、空気銃）を作り出した製造業の都市。/16世紀にはその最盛期を迎えた。画家デューラーの誕生地。のち、三十年戦争で衰退した。#0166	技巧を施した製品
Q ニュールンベルクにはドイツでの近代的な交通機関の発祥の地としても知られている。その交通機関とは何か？#0166	4305 4306	A 19世紀中葉以降になると、鉄道の開通によって、ニュールンベルクは、再び活気を取りもどしました。ちなみにこの町と、その近くのフルトとの間に、1835年に建設されたのが、ドイツ最初の鉄道でした。#0166	鉄道
Q ニュールンベルクのドキュメンテーションセンターにはどのような資料が展示されているのか？	4207	A ニュールンベルクのドキュメンテーションセンターには、ヒトラーがつけさせた直線道路やスポーツ施設、またナチ裁判に関連した資料・映像が展示されている。	ドキュメンテーションセンター

Q ニュールンベルクは第2次世界大戦後にここで行われたことで、世界中の人々に記憶されている。その事柄とは何か？#0166	4208	A 1945年11月20日、ナチの重要戦犯を裁く連合国国際軍事法廷は、かつてこの党がしばしば全国党大会を開いた同じ町を選んで開廷し、1946年10月1日、ゲーリング元帥、リッベントロップ外相ら13人の死刑を含む 断罪を宣告しました。#0166	連合国国際軍事法廷
*ニュールンベルガー・ソーセージ Q ドイツで最も一般的な肉料理といえば？#0434	4309 4310	*ニュールンベルガー・ソーセージ A ドイツで最も一般的な肉料理といえば豚肉料理である。#0434	ニュールンベルガー・ソーセージ／シュヴァイネブラーテン／アイスパイン
Q 豚肉でもっとも値段が高い部位は？#0434	4312	A 豚肉でもっとも値段が高い部位はモモ肉で、ハムになる。#0434	
Q 最も一般的な豚肉料理といえば？#0434	4313	A シュヴァイネブラーテン、すなわち豚肉のローストである。豚のあばら、肩、首、モモなどの肉が用いられる。#0434	
Q 他に有名な豚肉料理といえば？#0434	4314	A スネ肉をつかったアイスパインである。	
Q ニュールンベルガー・ソーセージはどんな風に出されるか？#0095	4315	A ニュールンベルクの細長いソーセージは、6本または12本が焼かれてだされる。#0095	
*ノイシュヴァンシュタイン城	4316	*ノイシュヴァンシュタイン城	ノイシュヴァンシュタイン城
Q ドイツ南部の観光地として旅行社のパンフレットなどにも登場するノイシュヴァンシュタイン城は、ディズニーランドのシンデレラ城のモデルとも言われる。しかしこの美しい城は、世界遺産等に指定されていない。それはなぜか？	4317	A ルートヴィッヒ2世がワーグナーの歌曲等にアイデアを得て中世の城を模してつくられたもので、内部には、王の食事を上階まで運ぶエレベーターなども組み込まれたものであるから。	ルートヴィッヒ2世
Q ノイシュヴァンシュタイン城の内部はどうなっているのか？#0169	4318 4319	A 1～3階は主に使用人の働く部屋／4階は王の居間（ルートヴィッヒ2世はあわせて172日間のみ使用）・洞窟・控えの間・玉座の間・礼拝堂／5階は歌人の間・階段の天井#0169	ワーグナー
Q ルートヴィッヒ2世がワーグナーを援助してつくらせた歌劇は？#0170	4320	A ルートヴィッヒ2世がワーグナーを援助してつくらせた歌劇は『ニーベルングの指輪』である。#0170	『ニーベルングの指輪』
Q ノイシュヴァンシュタイン城の資金を提供したとされている人物は？#0170		A ノイシュヴァンシュタイン城の資金を提供したとされている人物はプロイセン王をドイツ皇帝にしたビスマルクである#0170。	ビスマルク
Q ルートヴィッヒ2世が、ノイシュヴァンシュタイン城にとどまらなかったのはなぜか？#0171	4317	A 相次ぐ築城は、王の狂気ゆえとされ、1886年6月12日バイエルン政府委員会によって拘束され、ミュンヘン郊外シュタルベルガー湖畔にあるベルク城に移された。そして、翌日の午後8時過ぎ、散歩に出た医師ともども溺死体で発見された。#0171	

(7) 【資料】 4301 ニュールンベルク A [写真]。4302 ニュールンベルク B [写真]。4303 ニュールンベルク C [写真]。4304 ニュールンベルク D [写真]。4305 ニュールンベルク E [写真]。4306 マルクト広場 A [写真]。4307 マルクト広場 B [写真]。4308 マルクト広場 C [写真]。4309 マルクト広場 D [写真]。4310 マルクト広場 E [写真]。4311 ドキュメンテーションセンター A [写真]。4312 ドキュメンテーションセンター B [写真]。4313 ニュールンベルガー・ソーセージ [写真]。4314 デインケンスビュール A

[写真]。4315 デインケンズビュール B [写真]。4316 デインケンズビュール C [写真]。4317 デインケンズビュール D [写真]。4318 デインケンズビュール E [写真]。4319 ノイシュヴァンシュタイン城 A [写真]。4320 ノイシュヴァンシュタイン城 B [写真]。
【Q&A】#0166 魚住昌良『ドイツの古都と古城』山川出版社 1991/2003 pp.152-156。#0434 南直人『世界の食文化 18 ドイツ』農山漁村文化協会 2003 pp.35-36。#0095 南直人『世界の食文化 18 ドイツ』農山漁村文化協会 2003 pp.36-39。#0166 魚住昌良『ドイツの古都と古城』山川出版社 1991/2003 pp.152-156。#0169 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008, pp.100-101。#0170 坂井栄八郎『ドイツ 歴史の旅』朝日新聞社 1986→1988 (第4刷) pp.139-145。#0171 谷克二・武田和秀『旅名人ブックス 17 ドイツ・バイエルン州-中世に開花した南ドイツの都市物語-』日経 PB 企画 2008 第4版 pp.12+14+16~17+20。

(8) ドイツの学習の9番目のこのページでは、ドイツの「南」の3番目の学習が行われる。ここでは、ロマンチック街道に沿ってさらに、城壁都市でもあり国際軍事裁判の行われた都市、中世をイメージした近代の城について学習する。具体的に取り上げられるのは、ニュールンベルク、ノイシュバンシュタイン城の2つの場所である。

- 1) ニュールンベルクは大きな城壁都市である。
- 2) ニュールンベルクは武器をはじめとする製造業が盛んであった。
- 3) これら城郭都市の中心はマルクト(市場)広場であり、そこには教会があり、支配者の信仰する宗派がその町の住民の宗派とされた。ここはまた昼間は市場であり、商品の売買がなされた。店舗は店棚のような簡易なものであり、その片鱗は現在でも、こうした場所で営まれている露店にみることができる。
- 4) ニュールンベルクは、第二次世界大戦の後、ドイツの戦争犯罪を裁くための裁判が行われた都市としても有名である。
- 5) ドキュメンテーションセンターは、そのナチスの犯罪を写真や資料で伝えている。
- 6) ドイツでは豚肉料理が有名で特にアイス・パインは代表的なものである
- 7) ニュールンベルクで有名な食べ物と言えば、ニュールンベルガー・ソーセージである。細身のソーセージは、焼かれて、何本かのまとまりが一人前として客に供される。
- 8) ドイツを旅行すると、ホテルの朝食でも、また、広場の露天商の店棚などでもたくさんのソーセージを目にすることになる。
- 9) ロマンチック街道をヴィルツブルクから南へと進んでいくと、街道沿いにはデインケンズビュールがある。城壁の中には、美しい木組みの建物が建ち並んでいる。

- 10) ロマンチック街道の行き着く先、スイスにほどちかいところに、ノイシュバンシュタイン城がある。「白鳥の城」と呼ばれるだけあって、中世の王子様王女様が今にもそこから顔をのぞかせるような白亜の城である。どこかで見たことのあるようなおとぎの城、この城は、しかし、古城ではない。ルートビッヒ王が中世のお城をイメージして近代に造らせた城である。
- 11) デイズニーランドのシンデレラ城はこのノイシュバンシュタインをモデルにしてつくられた。
- 12) ルートビッヒ王は、音楽家ワーグナーに入れ込んでいた。そこで、城の中には、ワーグナーの歌曲の場面に取材したいくつもの場面が再現されていて、一種のテーマパークなのである。玉座がおかれた広間は音楽会のためのコンサートホールでもあったが、観客席はなく玉座がそれにあたる。つまり王様専用の音楽室なのである。
- 13) 城の反対には同じルートビッヒ王によって建てられた城が見える。王はこのほかにもお城をつくり、それが財政破綻を招くことに成り、幽閉された。そして、幽閉中、近くの湖に付き添いの医者とともに出かけ、2人ながら水死した。その原因は未だに不明のままである。

7. 11. 5-1 ドイツ北部の歴史と文化ーハンザ同盟／ゴスラー／リューベック／ハンブルク

(1)～(6)

5-1 ドイツ北部の歴史と文化ーハンザ同盟／ゴスラー／リューベック／ハンブルク

*ハンザ同盟

ハンザという言葉はドイツの航空会社の名称ルフトハンザ（ハンザ航空）として日本でもよく知られている。ハンザとは「団体」を意味している。

ハンザ同盟は神聖ローマ帝国の中で直接皇帝に中世を誓った帝国都市のあつまりであった。

ハンザ同盟は、13世紀に発祥した。リューベック、ハンブルク、ブレーメンなどドイツ北部の都市を中心に、諸都市の間で結ばれた政治的・軍事的同盟であった。リューベックは1159年にザクセン公ハインリヒ獅子公によって建設された。1241年リューベックとハンブルクとの間で同盟が結ばれたのを嚆矢とする。盛時には、ドイツ国内だけでなく、西はイングランド（イギリス）から東はルーシのノヴゴロドまで北ヨーロッパのいくつかの都市もこれに参加をしていた。15世紀の最盛期には加盟都市は200をこえた。

ハンザ同盟は、中央機構をもたず、政策においては各都市の利害が優先されるという独特の仕組みをもっていた。このため、相互援助のため都市間で条約が結ばれ、そのネットワークという性格をもっていた。

ハンザ同盟の都市の1つ、ゴスラーは木組みの町並みと宮殿とが世界遺産となっている。また、ここを富ませたランペルク鉱山は「ドイツ皇帝の宝庫」ともいわれ世界遺産となっている。

ハンザ同盟の商人たちは、独特の構造の家をつくり生活をしてきた。また、リューベックの聖マリア教会をはじめ、各地に70もの聖マリア教会がつくられた。ハンブルクなど同盟の都市の商人たちはその従業員も含めだんだん余暇を楽しめるようになった。

ハンザ同盟の商人たちが取引をした商品としては、フランドルの織物やバルト海のニシンが有名である。またドイツ騎士団領の木材、琥珀、ポーランド王国の穀物、ロシア方面からの黒テン、リス、熊の毛皮なども取引された。これらはロストクで造られた幅広の独特の船によって運ばれた。

ハンザ同盟の都市のなかには独自の貨幣を発行したところもあった。ロストクもそうだが、塩を特産としたリューネベルクでも貨幣がつくられた。特に、後者の貨幣はユーロ以前ながらドイツの貨幣単位ともな

った。 ハンザ同盟はやがて衰退し、17世紀の三十年戦争で終止符を打たれた。			
発問 SQ	資料	引き出したい答え A.	概念
*ハンザ同盟 Q ハンザ同盟があった国々を現在のヨーロッパ地図上で塗りつぶしてみよう。どんなことがわかるか？#0027 Q ハンザ同盟の加盟都市のユニークな点は何か？#0178	5101	*ハンザ同盟 A ハンザ同盟はドイツを中心に北欧、また西はイングランドにまで及んでいる。#0027 A 会議に場所を提供しても「ケルン同盟」に加わらなかったケルン。／代表を送る費用を節約して代表なしでもデンマークとの戦争では実際に軍役を負ったバルト海沿岸のリーフランドの諸都市。自主的参加。	ハンザ同盟 自主的参加
Q 13世紀にハンザ同盟に加入したゴスラーの誇る「世界遺産」とは何か？#0081	5102	A ゴスラーが誇る世界遺産とは、ハルツの森を背景に木組みの家が続く美しい町並みとカイザー・ファルツ宮殿である。#0081	ゴスラー 世界遺産
Q ゴスラーで「ドイツ皇帝の宝庫」といわれた「世界遺産」は何か？#0081		A 「ドイツ皇帝の宝庫」といわれたものは銀や銅を産出したランメルスベルク鉱山である。#0081	カイザー・ファルツ宮殿 鉱山
Q ゴスラーのランメルスベルク鉱山は文化遺産の中でも特に何と分類されるものか？#0352	5103	A. 文化遺産のなかで、イギリス（16件）のアイアンブリッジ峡谷とならんで、世界的にとくに目をひく「産業遺産」である。旧鉱山（1988年閉山）は、約1000年ものあいだ、銀・鉛などを産出してきた。旧鉱山の北側、ゴーゼ川対岸の町ゴスラーはジューメンズ家の発祥地である。南側の小さな山を1つ越えると、1775年に鉱山アカデミー（ベルリン、フライベルクと同じ鉱山高等専門学校：現・工科大学）が開校した都市クラウスタール・ツェラーフェルトにいたる。#0352	産業遺産 ジューメンズ家 鉱山アカデミー
Q なぜドイツでは近代の鉱工業に関わるものが世界遺産に登録されたのだろうか？#0352	5104	A ドイツでは産業遺産を世界遺産とみなし、歴史的な建築遺産・文化財や記念物と同等に扱い、環境や景観の大切な一部として保存・修復・再利用しているのである。ドイツでは、技術は文化なのである。#0352	技術＝文化
Q ゴスラーの宮殿の前にある2つの像はそれを表したものか？#0081	5105	A ゴスラーの宮殿の前にある2つの像は12世紀に神聖ローマ帝国皇帝となったフリードリヒ1世と19世紀にドイツを統一してドイツ帝国の初代皇帝となったウィルヘルム1世のものである。#0081	フリードリヒ1世 ウィルヘルム1世
Q ハンザ同盟の主要都市リューベックからストラールブントまで、ほぼ60km間隔で4都市が並んでいる。これはなぜか？#0470 Q ロストクはハンザ同盟の時代優秀な造船技術を誇った。ハンザ同盟の交易で活躍した帆船「コック」とはどんな船だったのか？いつ頃使われたのか？主な積み荷は？#0082	5106	A ハンザ同盟当時の商業船コックで航海するのにちょうどよい距離であった。#0082 A 帆船「コック」とは1本マストに1枚の帆を張った単純な構造で、中世の船としては船幅が比較的大きく、積載量は100～200トンであった。／12～15世紀。／樽詰めのニシン、毛皮、毛織物、鉄鉱石、石灰岩、蜜蝋など。改造を加えながら、ハンザの時代を通じて大活躍した#0082	コック
Q ロストクの城壁には面白い浮き彫りが残されている。それは職人の姿だが、何の職人か？#0278	5107	A コインを造る職人である。ハンザ同盟の通貨を造っている姿を描いている。このコインは主としてエルベ川東部（ヴェルデ地方）で使用された。	ロストク通貨

<p>Q ハンザ同盟の取引していた商品のそれぞれの役割は何か？#0295</p>	<p>A 塩…バルト海で穫れたニシンの樽詰め／鉄…棒状に加工され建物の支柱として／岩石…スウェーデン・ゴットランド島産石灰石…門柱／木材…帆船／タール…帆船の隙間を埋める／琥珀…ロザリオ（数珠）の材料。</p>	<p>商品とその役割</p>
<p>*リューベック Q ハンザ同盟の主役リューベックをはじめ北ドイツの8つの都市は今日でも各市の公式文書や名刺にある文字を記している。それは何か？#0177</p>	<p>*リューベック A「ハンザ同盟」という文字である。#0177</p>	<p>リューベック</p>
<p>Q リューベック市庁舎のロビーにはフリードリヒ2世がこの都市に「帝国自由都市特権状」を与えた様子が描かれている。この文書が発給されたのは1226年のこと。これによってリューベックはどうなったのか？#0341</p>	<p>A リューベックは帝国以外のドンア権力にも属さない独立した地位が保証され、帝国外の土地でも自由に通商できる権利を手に入れた。以後711年間この町は帝国自由都市を名乗り続けた。#0341</p>	<p>帝国自由都市</p>
<p>Q リューベックの保有した船の数と人口からどんなことがよみとれるか？#0271</p>	<p>A リューベックの保有した船の数と人口は、17～18世紀に一時停滞がみられるものの、1180年から1939年まで、増加し続けた。#0271</p>	<p>船と人口</p>
<p>Q リューベックの教会はいずれも尖塔が西側に在り、祭壇が東側にある。これは中世の建て方なのだが、なぜか？#0178</p>	<p>A 東から上る太陽がキリスト復活の象徴と考えられているためである。#0178</p>	<p>太陽＝キリスト復活</p>
<p>Q ハンザ同盟の人々が、今も尊敬されるのは、キリスト教精神に基づいて稼いだお金をきちんと社会に還元していたためである。そのお金で作られた施設とは何か？#0178</p>	<p>A 救貧院と病院を兼ねた養老院であり、収入や身寄りの無い女性のための住宅である。</p>	<p>養老院</p>
<p>Q リューベックにある聖マリア教会は高さではドイツで3位だが、その材質ではドイツ最大である。その材質とは？#0373</p>	<p>A 煉瓦（れんが）である。#0373</p>	<p>煉瓦</p>
<p>Q この聖マリア教会がモデルとなってバルト海沿岸の年に建てられた教会の数は？#0373</p>	<p>A 70もの教会が建てられた。#0373</p>	<p>教会</p>
<p>*ハンブルク Q ハンブルク商人は数時間の「余暇」をどう過ごしたのか？#0178</p>	<p>*ハンブルク A 1) 礼拝で始まる生活は変わらなかった。2) 仕事に従事するまでの2～3時間を人々は家族とともに宗教的修養書を読んだり、その朝の説教の内容を語り合った。#0178</p>	<p>ハンブルク 余暇</p>
<p>Q 1558年設立されたハンブルクの商業取引所で、商人たちは正午から約2時間集まりその後食事をとった。その間、見習いや奉公人は何をしていたのか？#0183</p>	<p>A 昼食休憩を除いても、2時間余りの「働く必要の無い時間」をえて、自己修養に充てた。#0178</p>	<p>自己修養</p>
<p>Q 18世紀ハンブルク商人の生活で大きく変化したことは？#0183</p>	<p>A 仕事の始業時刻が、かつての5時から8時へとさらに繰り下がった。#0183</p>	<p>始業時間</p>
<p>Q ハンブルクが都市として発達するようになると富裕な商人たちはどこで生活するようになったか？#0057</p>	<p>A はじめは夏の暑さを避けるため、後には季節を問わず自然を楽しむために、ガーデンハウスへ移り住んだ。#0057</p>	<p>ガーデンハウス</p>
<p>*リューネベルク Q 現在、リューネベルクを訪れると、壁面がよじれ、亀裂がはしっている建物や、水平なはずの白い窓枠が山なりに歪んでいる建物を見ることがある。なぜか？#0338</p>	<p>*リューネベルク A この町はハンザ同盟圏内で唯一塩を生産した。岩塩は「樽2つで家を買えた」ほど高価なところから「白い黄金」とよばれ、ニシンの長期保存などに欠かせないも</p>	<p>リューネベルク 岩塩 地盤沈下</p>

	<p>のだった。そして、地盤沈下が起こったのは、この町で塩を含んだ地下水を延々と汲み上げてきた結果である。#0338</p>	
<p>Q リューネベルクで力をもっていた「ズルフマスター」と呼ばれた人々は誰であったのか？#0338</p>	<p>A 24人の製塩業者で、全員リューネベルクの議員を兼ねていた。そして、湧水の領主よりも力をつけていった。#0338</p>	<p>製塩業者</p>
<p>Q リューネベルクに残る塩の積み降ろしに使われた大きな道具とは？#0338</p>	<p>A イルミナウ川の川縁に残る木製のクレーン。今残るのは1797年のもの。同じ構造のクレーンが1332年最初につくられている。罪人が中に入って動かす仕組みであった。#0338</p>	<p>木製のクレーン</p>
<p>Q リューネベルクではユーロの先駆けともいえるコインが1546年に造られている。この「マルク貨幣」には、リューネベルクのほか3つの都市の紋章が入っている。どこの紋章か？#0338</p>	<p>A リューベック／ハンブルク／ヴィスマル#0338</p>	<p>マルク貨幣 都市 紋章</p>
<p>Q リューネベルクは16世紀後半宗教改革と安い塩に負けて衰退した。地中海の安い塩はわかるが、宗教改革とどう関係があるのか？#0338</p>	<p>A ルターの宗教改革で人々が肉を食べるようになり、ニシンの需要が減った。#0338</p>	<p>宗教改革 肉食</p>

(7) 【資料】 5101 ルフトハンザ航空 [写真]。5102 ハンザ同盟の加盟都市 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画 (日経 BP 出版センター発売) 1999 p.8 漢数字を算用数字に改めた)。5103 ハンザ同盟の代表的都市リューベック 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画 (日経 BP 出版センター発売) 1999 pp.12-13。5104 ハンザ同盟の代表的都市ハンブルク 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画 (日経 BP 出版センター発売 1999 pp.86+88-95。5105 ハンザ同盟の代表的都市リューネベルク 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画 (日経 BP 出版センター発売) 1999 pp.58+60+62+64+66-69。5106 ハンザ同盟の商人の家 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画 (日経 BP 出版センター発売) 1999 p.44。5107 ハンザ同盟のねらい 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画 (日経 BP 出版センター発売) 1999 pp.6-7。5108 ハンザ同盟の船 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画 (日経 BP 出版センター発売) 1999 p.23。【Q&A】 #0027 ドイツ／北ヨーロッパに広がるハンザ同盟都市 (一覧表) #0178 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画 (日経 BP 出版センター発売) 1999 pp.24-26+28+30-35。#0352 種田明 産業遺産のコスモロジー 木村靖二編『ドイツの歴史』有斐閣 2000→2008 (8刷) pp.252-253。#0081 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画 (日経 BP 出版センター発売) 1999 pp.138+142-144+146。#0470 谷克二・長坂邦宏・

小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画（日経 BP 出版センター発売）1999 pp.19-20。#0082 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画（日経 BP 出版センター発売）1999 p.23。#0278 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画（日経 BP 出版センター発売）1999 pp.46~48+50。#0295 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画（日経 BP 出版センター発売）1999 pp.20-22。#0177 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画（日経 BP 出版センター発売）1999 pp.12-13) #0341 山之内克子 変わりゆく都市文化-近世における余暇の成立と新しい生活様式 若尾祐司・井上茂子編『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011 pp.117-121。

年	船数	人口
1180	300	5000
1275	1200	13000
1368	1775	16600
1466	1220	22364
1590	2000	22570
1665	1300	27984
1752	1450	18772
1868	3253	37179
1939	9885	154811

#0271 リューベックの保有した船の数と人口（上図）谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画（日経 BP 出版センター発売）1999 p.23。#0178 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画（日経 BP 出版センター発売）1999 pp.24~26+28+30~35。#0057 山之内克子 変わりゆく都市文化-近世における余暇の成立と新しい生活様式 若尾祐司・井上茂子編『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011 pp.131-132。#0373 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画（日経 BP 出版センター発売）1999 p.22。#0338 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画（日経 BP 出版センター発売）1999 pp.58+60+62+64+66~69。

(8) ドイツの学習の9番目のこのページでは、ドイツの「北」の1番目の学習が行われる。ドイツ北部の歴史と文化、具体的には、ハンザ同盟について、ゴスラー、リューベック、ハンブルクの3つの都市を中心に以下のことを学習する。

- 1) ハンザ同盟のハンザという言葉はドイツの航空会社の名称ルフトハンザ（ハンザ航空）として日本でもよく知られている。ハンザとは「団体」を意味している。

- 2) ハンザ同盟は神聖ローマ帝国の中で直接皇帝に忠誠を誓った帝国都市のあつまりであった。
- 3) ハンザ同盟は、13世紀に発祥した。リューベック、ハンブルク、ブレーメンなどドイツ北部の都市を中心に、諸都市の間で結ばれた政治的・軍事的同盟であった。
- 4) リューベックは1159年にザクセン公ハインリヒ獅子公によって建設された。1241年リューベックとハンブルクとの間で同盟が結ばれたのを嚆矢とする。
- 5) 盛時には、ドイツ国内だけでなく、西はイングランド（イギリス）から東はルーシのノヴゴロドまで北ヨーロッパのいくつかの都市もハンザ同盟に参加をしていた。15世紀の最盛期には加盟都市は200をこえた。
- 6) ハンザ同盟は、中央機構をもたず、政策においては各都市の利害が優先されるという独特の仕組みをもっていた。このため、相互援助のため都市間で条約が結ばれ、そのネットワークという性格をもっていた。
- 7) ハンザ同盟の都市の中には、その財力で救貧院と病院を兼ねた施設をつくったところもあった。
- 8) ハンザ同盟当時の商業船コックで航海するのにちょうどよい距離であった。
- 9) 帆船「コック」とは1本マストに1枚の帆を張った単純な構造で、中世の船としては船幅が比較的大きく、積載量は100～200トンであった。12～15世紀に樽詰めのニシン、毛皮、毛織物、鉄鉱石、石灰岩、蜜蝋などを輸送した。改造を加えながら、ハンザの時代を通じて大活躍した
- 10) ハンザ同盟の都市の1つ、ゴスラーは木組みの町並みとカイザー・ファルツ宮殿とが世界遺産となっている。また、ここを富ませたランベルク鉱山は「ドイツ皇帝の宝庫」ともいわれ世界遺産となっている。
- 11) ランベルク鉱山は世界文化遺産のなかで、イギリス（16件）のアイアンブリッジ峡谷とならんで、世界的にとくに目をひく「産業遺産」である。旧鉱山（1988年閉山）は、約1000年ものあいだ、銀・鉛などを産出してきた。旧鉱山の北側、ゲーゼ川対岸の町ゴスラーはジーマンス家の発祥地である。
- 12) ドイツでは産業遺産を世界遺産とみなし、歴史的な建築遺産・文化財や記念物と同等に扱い、環境や景観の大切な一部として保存・修復・再利用しているのである。ドイツでは、技術は文化なのである。
- 13) ゴスラーの宮殿の前にある2つの像は12世紀に神聖ローマ帝国皇帝となったフリードリヒ1世と19世紀にドイツを統一してドイツ帝国の初代皇帝となったウィルヘルム1世のものである。
- 14) リューベックの聖マリア教会をはじめ、各地に70もの聖マリア教会がつくられ

た。ハンブルクなど同盟の都市の商人たちはその従業員も含めだんだん余暇を楽しめるようになった。

- 15) ハンザ同盟の商人たちが取引をした商品としては、フランドルの織物やバルト海のニシンが有名である。またドイツ騎士団領の木材、琥珀、ポーランド王国の穀物、ロシア方面からの黒テン、リス、熊の毛皮なども取引された。これらはロストクで造られた幅広の独特の船によって運ばれた。
- 16) ハンザ同盟の都市のなかには独自の貨幣を発行したところもあった。ロストクもそうだが、塩を特産としたリュネベルクでも貨幣がつくられた。特に、後者の貨幣マルクはユーロ以前ながらドイツの貨幣単位ともなった。
- 17) ハンザ同盟はやがて衰退し、17世紀の三十年戦争で終止符を打たれた。

7. 12. 5-2 ドイツ北部の歴史と文化—メルヘン街道／ハーメルン／ブレーメン／グリム兄弟

(1)～(6)

5-2 ドイツ北部の歴史と文化—メルヘン街道／ハーメルン／ブレーメン／グリム兄弟

*メルヘン街道

ハーメルンは「ハーメルンの笛吹き男」の物語の舞台として知られている。

当時、ハーメルンの町は、ネズミがふえて困っていた。ネズミによって「黒死病」すなわち今日の「ペスト」が広まり、ドイツだけでなく、ヨーロッパの人口を一気に激減させることが何度かあった。しかし、当時の人々は有効な対抗手段としては、ネズミの駆除くらいしかとる手段がなかった。そこへ、一人の男がやってきて、報酬がもらえるなら、ネズミをみないなくしましょうといった。町の人々が、依頼すると、男は笛を吹いた。すると町中のネズミというネズミが川に飛び込んでしんでしまった。町の人々は、約束を破って男に報酬を渡さなかった。それから、しばらくして、また、男がハーメルンに現れた。そしてまた笛を吹いた。人々が、笛が鳴り止んで男の姿が見えないことに気づいたが、同時に、子どもがいた家からは子どもがみないなくなってしまうのであった。そして、その子どもたちははるか東方の地にあらわれたらしいというわさがつたわってきたが、その真偽をたしかめることはできなかった。

この事件については、ドイツ人の東方移民の記憶を物語化したともいわれているが定説はない。

ブレーメンには、「ブレーメンの音楽隊」という童話が伝わる。かつて働き者だったロバ、イヌ、ネコ、ニワトリは年を取ってしまい、仕事が出来なくなってしまったので、主人から逃避してきた。ロバはブレーメンに行って音楽隊に入ろうと提案し、彼らはブレーメンへと足を進めた。そしてある家で泥棒がいるのを見つける。4匹は相談し、順番に背中に乗り、一斉に声をあげた。窓にうつった異様な姿と、異様な声に驚いた泥棒は逃げ出した。動物たちは家の中に入ってごちそうをたらふく食べる事ができて眠りについた。森に逃げた泥棒たちは、落ち着きを取り戻すと家に帰ろうとした動物たちは家に入ってくる泥棒に襲い掛かった。闇の中で散々な目にあって逃げ帰った泥棒は、本当にお化けに襲われたと思って仲間へ報告したので、泥棒たちに家を取り戻す事をあきらめて退散してしまった。動物たちはその家がすっかり気に入って、音楽を奏でながら仲よく暮らした。

4匹は物語ではブレーメンにたどり着いてはいない。しかし今では、その題名に引かれて、ブレーメンに動物たちの銅像がある。

ドイツの童話といえば、『グリム童話』が有名である。グリム兄弟の作品と思っている人も多いかもしれないが、かれらの創作ではない。兄弟が集めたドイツのメルヘンを編集したものである。お話のなかには、キリスト教以前のゲルマン系の神々の名残と、それを征服していったキリスト教の教えが反映されているものもある。

キリスト教の浸透は、地名の変更をさせた。また、異端者を魔女として処刑することも行われた。

グリム兄弟の業績は、グリム兄弟を含むゲッチンゲン大学の教授たちを巻き込んだ「ゲッチンゲン七教授事件」で、ヤコブが王国を追放された後に、始められ、彼らの死後も継続的に120年間つづけられた事業を始めたことで知られる。

発問 SQ	資料	引き出したい答え A.	概念
<p>*メルヘン街道 Q メルヘン街道のカッセルから北へ 31 km のギーゼルヴェルダールは、ある童話の主人公の村とされている。日本でもよく知られているその主人公とは？#0446</p> <p>Q メルヘン街道から少しはずれたゲルンバオゼンは、フリードリヒ 1 世 (赤髭王) によって造られた町である。この町には高さ 24 m 直径 9 m の塔がある。何のためのものがあったのか？#0459</p>	5201	<p>*メルヘン街道 A 白雪姫。#0446</p> <p>A 15～18 世紀ヨーロッパでは魔女裁判が行われた。嫌疑を受けて捕まった人々は裁判にかけられるまで防御塔あるいは監視塔といわれるこうした塔に収容された。この地では、1584 年から 1663 年にかけてだけでも男女 55 人が犠牲になった。#0459</p>	メルヘン街道 童話 白雪姫 魔女裁判 防御塔 (監視塔)
<p>*ハーメルン Q ハーメルンのブンケローセン横丁で、今も禁止されていることは何か？#0172</p> <p>Q この禁令の原因となった事件とは何か？#0172</p> <p>Q ハーメルンの笛吹き男の話が有名になったのはなぜか？#0173</p> <p>Q ハーメルンの笛吹き男の話の背後にあった歴史的な事実とは？#0173</p> <p>Q なぜ子どもがいなくなったとされたのであろうか？#0173</p>	5202	<p>*ハーメルン A ハーメルンのブンケローセン横丁で、今も禁止されていることは笛を吹くことである。#0172</p> <p>A 1284 年多くの青少年が消えた事件が起こった。#0172</p> <p>A この話が『グリム童話』に載せられたからである。#0173</p> <p>A ドイツ騎士団によって指導されたドイツ農民の移住が東ヨーロッパ、特にバルト海沿岸に盛んに行われた。#0173</p> <p>A 中世ドイツでは、台帳に住民を記載する際に、「町の子ども」として記入していたからである。#0173</p>	ハーメルン 笛吹き男 ドイツ騎士団 移住 「町の子ども」
<p>*ブレーメン Q ブレーメンの音楽隊、元の話では、かれらはブレーメン市のお抱え音楽師になりたかったのに、泥棒も魔物も棲んでいるかもしれない森の中の家に住んでしまった。なぜ、かれらは街の中に住みたかったのだろうか。#0213</p> <p>*グリム兄弟 Q ヤーコブとヴィルヘルム 2 人の兄弟によって採録され、磨き上げられた『子どもと家庭のメルヘン集』はどんな通称で呼ばれているか？#0069</p> <p>Q 『グリム童話集』にはどのくらいの数の話が収められているのか？／特色は？#0071</p> <p>Q 「グリム兄弟の家」のそばを流れるキンツィヒ川にある防御塔の壁から木の棒が出ていて、その先に鉄でできた人 1 人入れる大きさの籠が吊るされている。これは何に使ったものだろうか？#0091</p> <p>Q 時の権力を反映する改名はドイツの伝統なのであろうか？8 世紀には宣教師ボニファースティウスがやってきて、神殿を取り壊させ、教会を建てた。そして、山の名前さえ、クリステンバルクと変えてしまったという。クリステンバルクとはどういう意味か？#0244</p>	5203	<p>*ブレーメン A 中世の街は市壁に囲まれていて、内に住む市民の安全を守っていた。市民になって街に定住することは、当時の人々の願いであった。#0213</p> <p>*グリム兄弟 A 『グリム童話集』である。#0069</p>	ブレーメンの音楽隊 グリム兄弟 『グリム童話集』
	5204	<p>A 童話集 200 話と子どものための聖者物語 10 話合計 210 話が収録されている。／いわゆる「教訓」は付けておらず、それは読み手や聞き手にまかされていた。#0071</p> <p>A シュナップ籠と呼ばれる刑罰道具である。罪人を入れて川の中に降ろしたりあげたりした。</p>	刑罰道具
	5205	<p>A クリスマスの山という意味である。(『グリム童話』) #0144</p>	教会

<p>Q 1837年グリム兄弟を含むゲッチェンゲン大学の教授たちを巻き込んだ「ゲッチェンゲン七教授事件」がおこったが、それはどんな状況下で起こったのか？#0004</p>	<p>A ゲッチェンゲンはハノーファー王国に属し、国王ヴィルヘルム4世のもとで1833年に自由主義的な憲法をつくった。その後継者(弟)アオグスト王は、その憲法の廃棄を決め、保守的な憲法を取り入れると宣言した。グリムたちはこれに反対し、首謀者とみられたヤコブは王国から追放された。#0004</p>	<p>「ゲッチェンゲン七教授事件」</p>
<p>Q グリム兄弟が大学を免職になった後、ベルリンに移って着手した大事業とは何か？#0070</p>	<p>A 『グリム・ドイツ語辞典』の編集である。彼らの生前にはAからFの途中までしか進まなかった。1909年からプロシア科学アカデミーが引き継ぎ、ドイツが東西に分かれた後も、共同で作業がなされ、120年を経てやっとZまでたどり着いた。#0070</p>	<p>『グリム・ドイツ語辞典』</p>

(7) 【資料】 5201 メルヘン街道 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008, p.212。5202 ハーメルンの笛吹き男 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画(日経 BP 出版センター発売) 1999 pp.124+128+130~131。5203 プレーメンの音楽隊 西村佑子『ドイツメルヘン街道夢街道 グリム童話・伝説・魔女の町を歩く』郁文堂 2011 pp.267-269。5204 グリム童話 工藤幹巳 グリム童話 早川東三・工藤幹巳編著『ドイツを知るための60章』明石書店 2001→2005 pp.178-182。5205 グリム兄弟 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008 p.216, 及び, 堀内美江 グリム兄弟 田村光彰・村上和光・岩淵正明編著『現代ドイツを知るための48章』明石書店 2003→2007 pp.166-168。【Q&A】 #0446 西村佑子『ドイツメルヘン街道夢街道 グリム童話・伝説・魔女の町を歩く』郁文堂 2011 pp.147-153。#0459 西村佑子『ドイツメルヘン街道夢街道 グリム童話・伝説・魔女の町を歩く』郁文堂 2011 pp.9-17。#0172 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008, p.219) #0173 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和秀『北ドイツ 中世ハンザ都市物語』日経 BP 企画(日経 BP 出版センター発売) 1999 pp.124+128+130~131。#0213 西村佑子『ドイツメルヘン街道夢街道 グリム童話・伝説・魔女の町を歩く』郁文堂 2011 pp.267-268。#0069 堀内美江 グリム兄弟 田村光彰・村上和光・岩淵正明編著『現代ドイツを知るための48章』明石書店 2003→2007 pp.166-168。#0071 工藤幹巳 グリム童話 早川東三・工藤幹巳編著『ドイツを知るための60章』明石書店 2001→2005 pp.178-182。#0091 西村佑子『ドイツメルヘン街道夢街道 グリム童話・伝説・魔女の町を歩く』郁文堂 2011 pp.30-31+34。#0004 西村佑子『ドイツメルヘン街道夢街道 グリム童話・伝説・魔女の町を歩く』郁文堂 2011 pp.190-192。#0070 黒澤明夫『ワールドガイド ドイツ』JTB パブリッシング 2008, p.216。

(8) ドイツの学習の10番目のこのページでは、ドイツの「北」の2番目の学習が行わ

れる。ドイツ北部の歴史と文化、具体的には、メルヘン街道をたどりながら、ハーメルン、ブレーメン、グリム兄弟などについての学習を行う。

- 1) メルヘン街道のカッセルから北へ 31 km のギーゼルヴェルダーは、『白雪姫』の主人公の村とされている
- 2) ハーメルンは「ハーメルンの笛吹き男」の物語の舞台として知られている。
- 3) 当時、ハーメルンの町は、ネズミがふえて困っていた。ネズミによって「黒死病」すなわち今日の「ペスト」が広まり、ドイツだけでなく、ヨーロッパの人口を一気に激減させることが何度かあった。男がきて報酬がもらえるなら、ネズミをみななくしましょうといった。町の人々が、依頼すると、男は笛を吹いた。すると町中のネズミというネズミが川に飛び込んでしんでしまった。町の人々は、約束を破って男に報酬を渡さなかった。それから、しばらくして、また、男がハーメルンに現れた。そしてまた笛を吹いた。人々が、笛が鳴り止んで男の姿が見えないことに気づいたが、同時に、子どもがいた家からは子どもがみななくなってしまう。
- 4) ハーメルンの笛吹き男の事件については、ドイツ人の東方移民の記憶を物語化したともいわれているが定説はない。
- 5) ブレーメンには、「ブレーメンの音楽隊」という童話が伝わる。かつて働き者だったロバ、イヌ、ネコ、ニワトリは年を取ってしまい、仕事が出来なくなってしまうので、主人から逃避してきた。ロバはブレーメンに行き音楽隊に入ろうと提案し、彼らはブレーメンへと足を進めた。そしてある家で泥棒がいるのをみつける。4匹は相談し、順番に背中に乗り、一斉に声をあげ泥棒を退治した。動物たちはその家がすっかり気に入って、音楽を奏でながら仲よく暮らした。四匹は物語ではブレーメンにたどり着いてはいない。しかし今では、その題名に引かれて、ブレーメンに動物たちの銅像がある。
- 6) ドイツの童話といえば、『グリム童話』が有名である。グリム兄弟の作品と思っている人も多いかもしれないが、かれらの創作ではない。兄弟が集めたドイツのメルヘンを編集したものである。お話のなかには、キリスト教以前のゲルマン系の神々の名残と、それを征服していったキリスト教の教えが反映されているものもある。
- 7) キリスト教の浸透は、地名の変更をさせた。また、異端者を魔女として処刑することも行われた。
- 8) グリム兄弟は、グリム兄弟を含むゲッチンゲン大学の教授たちを巻き込んだ「ゲッチンゲン七教授事件」で、ヤコブが王国を追放された後に、始められ、彼らの死後も継続的に 120 年間つづけられたドイツ語の辞書の編纂事業の業績でも知ら

れる。

7.13. 6 ドイツの世界遺産から生活文化まで～問題点を考える～

(1)～(6)

6 ドイツの世界文化遺産から生活文化遺産まで～問題点を考える～			
<p>「考察しよう1」これまでドイツの世界文化遺産から生活文化遺産までを取り上げてきた。ここでは、それらを巡る問題点やドイツの人々の日常生活場の課題についての事実とその背景に目をむけることで、ドイツについての学習の締めくくりとしたい。</p> <p>(事実1) エルベ川とその流域はその景観がすばらしいことから世界遺産に登録された。しかし、河川はその双方の岸にすむ住民にとって、通勤の妨げとなるために、架橋することが計画された。</p> <p>(事実2) ドイツではゴミを減らす取り組みが盛んにおこなわれている。ビールやミネラルウォーターではそのための仕組みが採られている。</p> <p>(事実3) ドイツの政党には「緑の党」という政党がある。この政党が第3ないし第4の党派となっている。</p> <p>(事実4) ドイツでは2000年6月シュレーダー政権で「脱原発」の方針がきまった。</p> <p>「考察しよう2」また、世界遺産に、比較的新しく、これまでとは異なるカテゴリーの遺産が加わりました。どんなものか調べてみましょう。</p> <p>「考察しよう3」最近、日本でも、近代化遺産といったものが注目されています。どんなものがあるのでしょうか、調べてみましょう。</p>			
発問 SQ	資料	引き出したい答え A.	概念
<p>*ドイツの環境／自然保護</p> <p>Q エルベ川の景観を保持することと、交通の便をはかるための架橋とどちらが優先されたのだろうか？考えてみよう！</p> <p>Q ドイツではゴミを減らす取り組みが盛んである。そのため、ビールやミネラルウォーターで採られている仕組みは？#0310</p> <p>Q ドイツでは環境保護や自然保護に対する意識が、他のヨーロッパ諸国よりも強い。こうした自然保護を旗印とする政党も第3、第4の勢力となっている。その政党とは？#0309</p> <p>Q ドイツでは原発についてこれまでどんな政策がとられてきたのか？#0310</p> <p>Q 2011年3月の福島第一原子力発電所での事故を受けてドイツの原子力発電に関する政策はどのように変化したか？#470</p> <p>Q 2011年3月に福島第一原子力発電所での事故直後ドイツのメルケル政権がとった行動は？</p> <p>Q 原子力依存を脱却するためにドイツがすすめている野心的な地球温暖化温暖化の防止計画とは何か？#470</p>	<p>6101</p> <p>6102</p> <p>6103</p> <p>6104</p> <p>6105</p>	<p>*ドイツの環境／自然保護</p> <p>A 交通の便をはかるための架橋が選択され、エルベ川とその一帯の景観は、世界遺産の登録を抹消された。</p> <p>A デポジット制といって、購入時にビン代も支払い、ビンを返却すると返金される仕組みである。#0310</p> <p>A 「緑の党」である。#0309</p> <p>A 2010年9月原発延長法案が可決されてしまった。#0310</p> <p>A ドイツ政府は、福島事故をきっかけに脱原子力計画を加速し2022年12月31日までに原発を全廃することを決めた。</p> <p>A 老朽化した原発7基を停止した。#469</p> <p>A 世界で最も環境保護を重視する国の1つであるドイツは、地球温暖化温暖化の防止にも積極的で、2050年までに発電量の80%を再生可能エネルギーでまかなうというプロジェクトをすすめている。主要先進国が、原子力や化石燃料への依存から脱却するのは、世界で初めての試みである。#470</p>	<p>環境／自然保護 世界遺産登録抹消</p> <p>デポジット制</p> <p>「緑の党」</p> <p>原発延長法案</p> <p>脱原子力計画</p> <p>原発停止</p> <p>環境保護 地球温暖化防止 再生可能エネルギー</p>

(7) 【資料】 6101 エルベ川問題 (<http://ja.wikipedia.org/wiki/エルベ川>)。6102 ゴミ問題 (岩村偉史『ドイツ人の価値観－ライフスタイルと考え方－』三修社 2010 pp.65-68)。
6103 緑の党 岩村偉史『ドイツ人の価値観－ライフスタイルと考え方－』三修社 2010

pp.65-68)。6104 ドイツと原発 (井上茂子 ヨーロッパ連合の中のドイツ 若尾祐司・井上茂子編『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011 pp.324-326。6105 ドイツとエネルギー革命 (熊谷徹『脱原発を決めたドイツの挑戦-再生エネルギー大国への道-』角川マガジンズ 2012 p.3。【Q&A】#0310 井上茂子 ヨーロッパ連合の中のドイツ 若尾祐司・井上茂子編『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011 pp.324-326。#0309 岩村偉史『ドイツ人の価値観-ライフスタイルと考え方-』三修社 2010 pp.65-68。#0310 井上茂子 ヨーロッパ連合の中のドイツ 若尾祐司・井上茂子編『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011 pp.324-326。#0469 熊谷徹『脱原発を決めたドイツの挑戦-再生可能エネルギー大国への道-』角川マガジンズ 2012 p.12。#0470 熊谷徹『脱原発を決めたドイツの挑戦-再生可能エネルギー大国への道-』角川マガジンズ 2012 pp.2-3。

(8) ドイツの学習の11番目のこのページでは、ドイツについての最後の学習が行われる。すなわち、ドイツの世界文化遺産から生活文化遺産までの問題点を考える学習である。ここでは、以下のことが学習される。

「考察しよう1」では、「これまでドイツの世界文化遺産から生活文化遺産までを取り上げてきた。ここでは、それらを巡る問題点やドイツの人々の日常生活場の課題についての事実とその背景に目をむけることで、ドイツについての学習の締めくくりとしたい。」として、ドイツにおける次の4つの世界文化遺産から生活文化遺産に関わる事実をもとに考察が求められる。

(事実1) エルベ川とその流域はその景観が素晴らしいことから世界遺産に登録された。しかし、河川はその双方の岸にすむ住民にとって、通勤の妨げとなるために、架橋することが計画された。

(事実2) ドイツではゴミを減らす取り組みが盛んにおこなわれている。ビールやミネラルウォーターではそのための仕組みが採られている。

(事実3) ドイツの政党には「緑の党」という政党がある。この政党が第3ないし第4の党派となっている。

(事実4) ドイツでは2000年6月シュレーダー政権で「脱原発」の方針がきまった。

次に、「考察しよう2」では「また、世界遺産に、比較的新しく、これまでとは異なるカテゴリーの遺産が加わりました。どんなものか調べてみましょう。」という問いかけがなされ、世界遺産レベルにおいても、新たなカテゴリーを設定することで、より多くの文化遺産などを保護したり、維持したりしようと試みられていることを、ここでは、具体的に日本の山本作兵衛『画文集 炭坑(ヤマ)に生きる 地の底の人生記録』講談社 2011新装版[1967]が、世界遺産に登録されたことの意味や意義を通して考えさせる。

最後に、「考察しよう3」では、「最近、日本でも、近代化遺産といったものが注目さ

れています。どんなものがあるのでしょうか、調べてみましょう。」ということの問題として提起し、生徒に、身近なところにも遺産はあり、自分たちの生活とも関わりが深いことを学習する。京都であれば、蹴上（けあげ）のインクラインや発電所、いくつかの大学の校舎など、それぞれの地域に存在する遺産を例に学習を行い、ドイツと同様なことが、この日本にもあることを学習する。

8. おわりに 成果と課題

8.1. 内容面の成果と課題

本研究の内容面の成果と課題は以下の通りである。

1) 中等学校社会系教科すなわち中学校社会科、高等学校地理歴史科世界史、あるいは総合的な学習で使用可能な教材ソフトを開発する目的で行われた研究として、総合性を持った世界遺産から歴史遺産さらには生活文化までを見通した「ドイツの東部／西部／南部／北部を巡る」教材内容開発を一応終了し、本稿がその成果公表の機会となった。

2) 「ドイツの東部／西部／南部／北部を巡る」教材内容開発はドイツについて総合的に学習することで、グローバルな視点から、ドイツの世界遺産から歴史遺産さらには生活文化までを生徒にとらえさせる可能性を提示する教材構成のありかたの1つを示すことができた。すなわち、他国理解教材の開発にあっては、その対象国の、主要な部分に分割し、その分割された地域区分ごとに特色ある社会的な事象を、地理、歴史、公民の中からあるていど重点を絞り込むことで、生徒に一種の範例的な学習を提供することで、学習内容とそれを通じて育成されるグローバルな認識も焦点付けができるし、その方が、生徒にとっても網羅的な学習より焦点化され、有効な内容になる。

3) 学習内容は、ドイツ固有の問題でありながら、現代の社会に通底する、多民族的、多文化的状況を、ドイツ社会を背景に学習させるものとすることができた。

同時に、本研究で開発した教材内容は、地理学、歴史学、政治・経済・社会学といった旧来の社会系教科が依拠してきた体系枠を遵守していないため、それぞれの専門分化した教師や研究者からすれば、いくつもの欠落が指摘されることであろう。しかし、このソフトは、一通りドイツについて学習をした（している）生徒に、いうなれば、アドバンストな内容として提供され、その興味を喚起するところにある。欠落した内容についてはむしろ、これを部分的に使用する教師あるいは生徒に補ってほしいと考えている。

本研究の方法面の成果と課題は以下の通りである。

1) 本研究の成果の第1は、基本的には、Macのパソコンにバンドルされているテキスト・エディット（Windowsのメモ帳に相当）のみに、ほとんど、依拠したメデイ

ア・オーケストレーション教材の開発に目処をつけることができたことである。文字情報だけでなく、画像情報も併用することで、より効果的な電子教科書のプロトタイプが作成できた。

2) また、色彩をうまく使用することで、よりいっそう興味・関心をひくインターフェイスならびにコンテンツにすることができた。具体的には、配色は、学習対象であるドイツをイメージし、とくにソフトの最初のページは、ドイツの三色旗そのものを採用した。

3) リンク機能は、各ページが5つのページ構成パーツとリンクされ、各ページ間のリンク、発問と解答のリンク、小アイコンや語句とそれらでしめされた資料と写真、地図、年表、統計、また、原典からの抜粋資料とのリンク、さらには、抜粋資料とそれに付された発問と解答のリンクと、電子教科書ならではのツリー構造をもったページを作成することができた。

4) 教材作成のためのスクリプトを公開することで、この種の教材をたとえ部分的にであれ作成したいと考える教師、研究者にたいして、いわば「手の内」を明示した点も、本研究の意義に加えてよいかもしれない。興味をもった教師、研究者がこうしたソフトをどんどん自作し公表し、もって、ゆたかな社会系教材ソフトバンクが構築できることを期待してのことである。

課題としては、以下の点があげられる。

1) インターネットなどを通じてアクセスできる多くの情報へのアクセスをさせずに、ソフト作成者の収集した情報源から、生徒にとって有益と考えられる情報にアクセスさせる形で、この教材ソフトが全体としては閉じられている点である。有害情報に対する対策が多くの学校でとられている現状では、これは、いたしかたのない限界であると考えている。

2) 今回は使用しなかったが、音声ソフトと連携する教材ソフトへと、開発を展開していくことであり、これが、目下の大きな課題の1つである。

参考／引用文献

(先行研究) (年代順)

金子邦秀 ハイパーカードを用いた社会科教材開発の基礎的研究 (1) - 『地理への挑戦』と『ベトナム戦争』- 『人文学』 157 1995

金子邦秀 ハイパーカードを用いた社会科教材開発の基礎的研究 (2) - 『バルサイユ条約』と『羊の角Ⅱ』- 『文化學年報』 45 1996

金子邦秀 ハイパーカードを用いた社会科教材開発の基礎的研究 (3) - 『19世紀の歴史発見』と『アンデスの世界』- 『教育文化』 5 1996

金子邦秀 ハイパーメディアによる教材開発 (1) - 高校日本史「室町時代の人々の一日」コース- 『教育文化』 7 1998

金子邦秀 歴史の流れを世界の歴史を背景に理解させる中学校のモデル 東アジアの海をめぐる躍動——

- 四～一五世紀の日本と東アジア－『教育科学社会科教育』476 1999
- 金子邦秀 ハイパーメディアによる教材開発 (2)－高校日本史「室町時代の人々の一月」コース－『教育文化』9 2000
- 金子邦秀 ハイパーメディアによる高校日本史の教材開発 浅香勝輔教授退任記念刊行会編『歴史と建築のあいだ』古今書院 2001
- 金子邦秀 ハイパーメディアによる教材開発 (3)－高校日本史「室町時代の人々の一年」コース－『教育文化』12 2003
- 金子邦秀 ハイパーメディアによる教材開発 (4)－高校日本史「室町時代の人々の一生」コース－『教育文化』14 2005
- 金子邦秀 メディア・シンセシスをういた教材開発 (1)－中学校用教材ソフト『ニュージーランド』－『評論・社会科学』84 2008
- 金子邦秀 グローバルな視点を取り入れた中学校用教材ソフト『ニュージーランド』『グローバル教育』10 2008
- 金子邦秀 フランス・バーチャル・トリップ X 日間－世界遺産から生活文化までを活用した社会系教材(ソフト)開発－『世界遺産から身近な生活文化遺産までを活用した社会系教材開発研究(平成20年度文教協会助成金報告書)』2009
- 金子邦秀 メディア・オーケストレーション電子教科書の開発 (1)『ドイツ』『教育文化』21 2012
- 金子邦秀 メディア・オーケストレーション電子教科書の開発 (2)『ドイツ』『教育文化』22 2013
(教材ソフト『ドイツ』作成用)(著者名順)
- 浅野和生『ヨーロッパの中世美術』中央公論新社 2009
- 阿部謹也『物語ドイツの歴史』中央公論社 1998
- 荒木康彦『桂太郎と森鷗外 ドイツ留学生のその後の軌跡』山川出版社 2012
- 飯田道子『ナチスと映画』中央公論新社 2008
- 石田勇治『図説ドイツの歴史』河出書房新社 2007
- 伊関武夫・伊関光代『クリスマスの本場ドイツふれあい紀行－深まる友情広がる交流－』角川学芸出版 2008
- 岩村偉史『ドイツ人の価値観－ライフスタイルと考え方－』三修社 2010
- 魚住昌良『ドイツの古都と古城』山川出版社 1991
- 魚住昌良『世界歴史の旅 ドイツ－古都と古城と聖堂－』山川出版社 2002
- 内田日出海『物語ストラスブルクの歴史』中央公論新社 2009
- ヴォルフガング・イェーガー／クリスティアーネ・カイツ (中尾光延監訳)『世界の教科書シリーズ 14 ドイツの歴史 [現代史]－ドイツ高校歴史教科書－』明石書店 2006
- ヴォルフガング・ベンツ (中村浩平・中村仁訳)『ホロコーストを学びたい人のために』柏書房 2012 新装版 [2004]
- 大澤武男『ユダヤ人とドイツ』講談社 1991
- 大澤武男『ヒトラーの側近たち』筑摩書房 2011
- 小塩節『ドイツのことばと文化事典』講談社 1997
- 沖島博美・今井卓『ベルリン／ドレスデン ドイツを牽引した文化都市』日経 BP コンサルティング 2006
- 鎌倉淳『死ぬまでに一度はいきたい世界の遺跡』洋泉社 2010
- 川口マーン恵美『ドイツ料理万歳!』平凡社 2009
- 川口マーン恵美『ベルリン物語－都市の記憶をたどる－』平凡社 2010
- 菊池良生『哀しいドイツ歴史物語』筑摩書房 2011 [2000 小学館]
- キアラ・フルゴーニ (高橋朋子訳)『カラー版 ヨーロッパ中世ものづくし－メガネから羅針盤まで－』岩波書店 2010
- 木村靖二『ドイツの歴史』有斐閣 2004
- 熊谷徹『観光コースでないベルリン－ヨーロッパ現代史の十字路－』高文研 2009
- 熊谷徹『あっぱれ技術大国 ドイツ』新潮社 2011

- 熊谷徹『脱原発を決めたドイツの挑戦－再生可能エネルギー大国への道－』角川マガジズ 2012
- 剣持久木・小菅信子・リオネル・バビッチ編著『歴史認識共有の地平－独仏共通教科書と日中間の試み－』明石書店 2009
- 小泉澄夫『ドイツ (1) ロマンティック街道とその周辺 (ドイツ南部)』毎日コミュニケーションズ 2008
- 小林喬『異文化の調べ－ドイツ人の生の証しを求めて－』三修社 2007
- 坂井栄八郎『ドイツ歴史の旅』朝日新聞社 1986
- 桜井哲夫『戦争の世紀－第一次世界大戦と精神の危機－』平凡社 1999
- ジャック・ル・ゴフ (前田耕作訳)『子どもたちに語るヨーロッパ史』筑摩書房 2009
- JTB パブリッシング編『ベルリン・ドレスデン ララタッチ街歩きをハッピーに』JTB パブリッシング 2009
- 下田淳『ドイツの民衆文化』昭和堂 2009
- 鈴木喜参『ドイツの二大文化圏 ドナウの南とエルベの東 ドイツ地誌入門』大学教育出版 2010
- 竹田いさみ『世界史をつくった海賊』筑摩書房 2011
- 武田知弘『ヒトラーの経済政策－世界恐慌からの奇跡的な復興－』祥伝社 2009
- 谷克二『ドイツの田舎町－ヨーロッパ史の舞台を歩く－』日経 PB コンサルティング 2002
- 谷克二・竹田和秀『ドイツ・バイエルン州－中世に開花した南ドイツの都市物語－』日経 PB 企画 1999
- 谷克二・長坂邦宏・小嶋三樹・武田和彦『北ドイツ－中世ハンザ都市物語－』日経 PB 企画 1997
- 田村光彰・村上和光・岩淵正明『現代ドイツの社会・文化を知るための48章』明石書店 2003
- 玉村豊男『世界の野菜を旅する』講談社 2010
- 柘植久慶『ヒトラーの戦場－ヨーロッパを動かした男たち－』集英社 1993
- 徳善義和『マルティン・ルター－ことばに生きた改革者－』岩波書店 2012
- 鳥飼行博『写真・ポスターに見るナチス宣伝術』青弓社 2011
- 永井清彦『現代史ベルリン』朝日新聞社 1984
- 中野京子『名画で読み解く ハプスブルク家 12の物語』光文社 2008
- 中村真人『素顔のベルリン－過去と未来が交錯する12のエリアガイド－』ダイヤモンド・ビッグ社 2009
- 西村佑子『ドイツメルヘン街道夢街道－グリム童話・伝説・魔女の町を歩く－』都文堂 2011
- 浜本隆志『最新ドイツ事情を知るための50章』明石書店 2009
- 早川東三・工藤幹巳『ドイツを知るための60章』明石書店 2001
- 平田達治『ベルリン－歴史の旅－都市空間に刻まれた変容の歴史－』大阪大学出版会 2010
- フランツ J. フェルテン『中世ヨーロッパの境界と俗世』山川出版社 2010
- 福井憲彦『近代ヨーロッパ史－世紀を変えた一九世紀－』筑摩書房 2010
- 紅山雪夫『ドイツものしり紀行』新潮社 2005
- ペーター・エンダーライン『ペーターのドイツ鉄道旅行案内 ライン川と七つの街道を歩く』平凡社 2012
- ペーター・ヒューブナー (木下勇訳)『子どもたちが学校をつくる－ドイツ発・未来の学校－』鹿島出版社 2008
- ヘルマン・グラザー (関楠生訳)『ドイツ第三帝国』中央公論新社 2008
- 堀越孝一『中世ヨーロッパの歴史』講談社 2006 [1977]
- マーチン・ハウスデン『ヒトラー－ある《革命家》の肖像－』三交社 2002
- 牧野雅彦『ヴェルサイユ条約』中央公論社 2009
- 南直人『世界の食文化18ドイツ』農山漁村文化協会 2003
- メアリー・フルブルック (芝健介訳)『ヨーロッパ史入門 二つのドイツ 1945-1990』岩波書店 2009
- 谷中央『ドイツ・クリスマスの旅』東京書籍 1995
- 若尾祐司・井上茂子『近代ドイツの歴史－18世紀から現代まで－』ミネルヴァ書房 2005
- 若尾祐司・井上茂子『ドイツ文化史入門』昭和堂 2011
- リチャード・フォン・ヴァイツゼッカー (永井清彦訳)『ヴァイツゼッカー－ドイツ統一への道－』岩波書店 2010
- 脇坂紀行『大欧州の時代－ブリュッセルからの報告－』岩波書店 2006

世界遺産／歴史遺産／生活遺産

河合敦『歴史で読み解く日本遺産』青春出版社 2002

小林克巳『世界遺産 一度は行きたい 100 選 ヨーロッパ』JTB パブリッシング 2009

佐滝剛広『「世界遺産」の真実－過剰な期待, 大いなる誤解－』祥伝社 2009

高木博志『陵墓と文化財の近代』山川出版社 2010

土生田純之『文化遺産と現代』同成社 2009

平井東幸・種田明・堤一郎『産業遺跡を歩こう』東洋経済新報社 2009

藤本強『日本の世界文化遺産を歩く』同成社 2010

水島司『グローバル・ヒストリー入門』山川出版社 2010

外川洋子『おばあちゃん！世界遺産に行く』春風社 2010

中村俊介『世界遺産が消えていく』千倉書房 2006

安江則子『世界遺産学への招待』法律文化社 2011

歴史の謎研究会『世界遺産 35 の謎の収集』青春出版社 2000

PC 関連文献

池田純一『ウェブ×ソーシャル×アメリカ〈全球時代〉の構想力』講談社 2011

石田英敬『自分と未来のつくり方－情報産業社会を生きる－』岩波書店 2010

歌田明弘『電子書籍の時代は本当に来るのか』筑摩書房 2010

大原ケイ『ルポ 電子書籍大国アメリカ』アスキー・メディアワークス 2010

岡嶋裕史『実験でわかるインターネット』岩波書店 2010

岡本敏雄・伊東幸宏・家本修・坂元昂編『ICT 活用教育－先端教育への挑戦－』海青社 2006

小原芳明編著『ICT を活用した大学授業』玉川大学出版部 2002

鎌田東二『モノ学の冒険』創元社 2009

河内孝『次にくるメディアは何か』筑摩書房 2010

菅井勝雄『CAI への招待 (応用実践編)』同文書院 1988

國眼厚志『教師のための ICT 活用ネタ 70 選－教室が変わる！授業が変わる！（小学校編）－』明治図書出版 2007

高橋純・堀田龍也編著『すべての子どもがわかる授業づくり－教室で ICT を使おう－』高陵社書店 2009

武井一巳『アップル vs アマゾン vs グーグル－電子書籍, そしてその「次」をめぐる戦い－』毎日コミュニケーションズ 2010

田原総一郎『緊急提言！デジタル教育は日本を滅ぼす－便利なのが人間を豊かにすることではない－』ポプラ社 2010

津田大介『Twitter 社会論 新たなリアルタイム・ウェブの潮流』洋泉社 2009

豊田充崇『ICT 活用で中学校の授業が変わる！－総合的な学力向上を目指す ICT 活用実践－』高陵社書店 2005

中川一史監修『ICT 教育 100 の実践・事例集』フォーラム・A 2011

中川一史・中橋雄『電子黒板が創る学びの未来－新学習指導要領 習得・活用・探究型学習に役立つ事例 50－』ぎょうせい 2009

長野市教育の情報化推進共同研究会編著『ICT ですすむ授業改善－産学官連携プロジェクト－』高陵社書店 2005

中村伊知哉・石戸奈々子『デジタル教科書革命』ソフトバンククリエイティブ 2010

中村東吾『孫正義のデジタル教育が日本を救う』角川 SS コミュニケーションズ 2010

中山和彦・木村捨雄・東原義訓『コンピュータ支援の教育システム－CAI－』東京書籍 1987

西垣通『ネットとリアルのあいだ－生きるための情報学－』筑摩書房 2009

西田宗千佳『クラウド・コンピューティング仕事術』朝日新聞出版 2009

日本教育方法学会編著『教育方法 40 デジタルメディア時代の教育方法』図書文化社 2011

平山和充『裏読み世界遺産』筑摩書房 2010

藤田洋三『世間遺産放浪記』石風社 2007

- 堀田龍也『新学習指導要領対応 ICT ではなまる授業』ジャストシステム 2008
- 堀田龍也・野中陽一編著『わかる・できる授業のための教室の ICT 環境』三省堂 2008
- 水越敏行『ICT 教育の実践と展望－デジタルコミュニケーション時代の新しい教育－』日本文教出版
2003
- 水越敏行・久保田賢一『ICT 教育のデザイン』日本文教出版 2008
- 皆神龍太郎『iPad でつくる「究極の電子書齋」－蔵書はすべてデジタル化しなさい－』講談社 2011
- 森田幸孝『インターネットが壊した「こころ」と「言葉」』幻冬舎 2011
- 山本作兵衛『画文集 炭坑(ヤマ)に生きる 地の底の人生記録』講談社 2011 新装版 [1967]
- 山内祐平『デジタル教材の教育学』東京大学出版会 2010
- 吉田晴世・松田憲・上村隆一・野澤和典編著『ICT を活用した外国語教育』東京電機大学出版局 2008
- 渡部信一『日本の「わざ」をデジタルで伝える』大修館書店 2007

*本論文は平成 22～25 年度科学研究費基盤研究 (C) (課題番号 22531038 「メディア・オーケストレーションを用いた社会系教材開発の基礎的研究」) の成果報告である。

The Development of textbook using media orchestration (3) “Germany”

Kunihide Kaneko

The purpose of this research is development of social studies textbook using hyper-media orchestration at secondary level. Hyper-media orchestration means the hyper-text which has many layers and has freely linked resources like pictures, maps, documents and another information.

Hyper textbook software “Germany” treats this country from 4 geographical regions which invite not only students but also teachers to understand unique points of its cultural heritages from world-wide level to everyday level. The students studies that each religion has developed its own cultures on its geological site and its historical background. And, nowadays Germany is one of the center of EU and accepts its merits and demerits altogether. Another point is that I try to open the skills and know-how for any person who will interst in my electric materials and try to develop another teaching materials using my concepts and techniques.

Key words : Media orchestration, Hyper textbook software, Germany